

協会主催大会の成績一覧表
(50年間の記録)

安城市ソフトボール協会

◆春季ソフトボール選手権大会の記録

回数	年度	一般男子		一般女子	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝
1	昭和44年度	大興運輸	森永製菓	ユーハイム	日本水産
2	45	ワシノ機械	森永製菓	日本電装安城	ユーハイム
3	46	日本電装安城	ワシノ機械	日本電装安城	倉敷紡績
4	47	日本電装安城	ダルマ	倉敷紡績	ユーハイム
5	48	森永製菓	ダルマ	日本電装安城	ニチバン
6	49	日本電装安城	ワシノ機械	日本電装安城	ニチバン
7	50	キャタピラー三菱	愛三工業	日本電装安城	ニチバン
8	51	愛三工業	ローンズ		
9	52	日本電装安城	森永製菓		
10	53	安城北部	ソフトアーズ		

◆会長杯ソフトボール大会（春季大会改め）の記録

No.	年度	一般男子		壮年		家庭婦人	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝
1	昭和54年度	アイシン精機	安城北部			安城フラワーズ	マンディーズ
2	55	デンソー安城	アイシン精機			安城フラワーズ	桜井クラブ
3	56	デンソー安城	豊臣機工			桜井ブルーム	安城フラワーズ
4	57	安城北部	デンソー安城			桜井ブルーム	チェリーズ
5	58	アイシン精機和泉	桜井スターズ			安城サルビア	チェリーズ
6	59	姫宿エイコーンズ	安城北部	森永OB	呑球会OB	安城サルビア	東山ソフトクラブ
7	60	安城北部	太田石材	安城北部OB	呑球会OB	安城サルビア	マミーズ
8	61	安城北部	エイコーンズ	呑球会OB	サンデー青空会OB	スターレディーズ	東山ソフトクラブ
9	62	エイコーンズ	今吉クラブ	安城北部壮年	呑球会OB	北部マイティーズ	安城ドリーム

◆会長杯ソフトボール大会（春季大会改め）の記録

No.	年度	一般男子1部～2部		一般男子3部		壮年	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝
9	62	エイコーンズ	今吉クラブ	東和精機	二本木連合	安城北部壮年	呑球会OB
10	昭和63年度	エイコーンズ	サンデー青空会	祥南アロー	サントス	安城北部壮年	サンデー青空会OB
11	平成元年	安城北部	エイコーンズ	キンジョーズ	ペガサス	サンデー青空会OB	安城北部壮年
12	2	今吉クラブ	ハヤブサ	サンディーズ	モンスター	安城北部壮年	サンデー青空会OB
13	3	エイコーンズ	今吉クラブ	イノアック	サントス	サンデー青空会OB	安城北部壮年
14	4	今吉クラブ	ハヤブサ	福釜ソフトクラブ	オールシーズン	安城北部壮年	森永製菓OB
15	5	今吉クラブ	ファミリーズ	福釜ソフトクラブ	オールシーズン	安城北部壮年	碧信OB
16	6	今吉クラブ	古井トータス	アンデン	福釜ソフトクラブ	サンデー青空会OB	安城北部壮年
17	7	今吉クラブ	古井トータス	アンデン	サンディーズ	森永製菓OB	呑球会OB
18	8	エイコーンズ	ファミリーズ	ラインスターズ	古井クラブ	サンデー青空会OB	横山ライナーズ
19	9	今吉クラブ	古井トータス	平成クラブ	キンジョーズ	ルートワンOB	森永製菓OB

No.	年度	一般男子1部～3部		一般男子4部		壮年	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝
20	10	今吉クラブ	サンデー青空会	古井クラブ	アイシン機工	桜井スターズOB	ルートワンOB
21	11	今吉クラブ	ハヤブサ	石井ウインズ	アンデン	桜井スターズOB	横山ライナズOB
22	12	今吉クラブ	ハヤブサ	ロイヤルズ	石井ウインズ	ルートワンOB	サンデー青空会OB
23	13	サンデー青空会	ロイヤルズ	石井ウインズ	高棚ファイヤーズ	ルートワンOB	ツエンティズOB
24	14	エイコーンズ	ロイヤルズ	平成クラブ	スパンキーズ	サンデー青空会OB	さくらいOB
25	15	サンデー青空会	石井ウインズ	横山ライナズ	平成クラブ	横山ライナズOB	ASD OB
26	16	石井ウインズ	ハヤブサ	ラッキーズ	高棚	ルートワンOB	ASD OB
27	17	ドリーム	サンデー青空会	ラッキーズ	中央精機	さくらいOB	アंकルズOB
28	18	石井ウインズ	ドリーム	シーマックス	オールシーズン	アंकルズOB	横山ライナズOB
29	19	エイコーンズ	石井ウインズ	レインボウズ	ミラクルクラブ	アंकルズOB	祥南アローOB
30	20	石井ウインズ	ハヤブサ	キンジョーズ	ジャポニカ	アंकルズOB	高棚OB
31	21	碧海信用金庫	ミックス	ギャンプラーズ	キンジョーズ	ツエンティズOB	横山ライナズOB
32	22	石井ウインズ	ドリーム	タケヒロ	ジャポニカ	高棚OB	ルートワンOB
33	23	石井ウインズ	スクイズ	ラッキーズ	中央精機	ルートワンOB	高棚OB
34	24	石井ウインズ	ドリーム	レインボウズ	池友会	高棚OB	ツエンティズOB
35	25	石井ウインズ	ペガサス	零	ギャンプラーズ	アंकルズOB	ツエンティズOB
36	26	石井ウインズ	アंकルズ	零	東端運輸	横山ライナズOB	アंकルズOB
37	27	石井ウインズ	タケヒロ	ピンクペッパーズ	依佐美クラブ	アंकルズOB	祥南OB
38	28	石井ウインズ	サンデー青空会	ギャンプラーズ	安城シニアクラブ	横山ライナズOB	アंकルズOB
39	29	石井ウインズ	平成クラブ	零	ギャンプラーズ	横山ライナズOB	平成クラブOB
40	30	石井ウインズ	ツエンティズ	零	サーティナイナーズ	石井ウインズOB	アंकルズOB

※会長杯大会（1～3部）の優勝チームが県都市対抗大会に出場する。

◆会長杯ソフトボール大会の記録

No.	年度	家庭婦人	
		優勝	準優勝
10	昭和63年度	北部マイティーズ	大山ホワイトィ
11	平成元年	北部マイティーズ	安城ドリーム
12	2	シスターズ	北部マイティーズ
13	3	安城ルビー	大山ホワイトィ
14	4	スーパードリーム	シスターズ
15	5	スーパードリーム	大山ホワイトィ
16	6	シスターズ	安城ルビー
17	7	シスターズ	チェリーズ
18	8	スーパードリーム	安城ルビー
19	9	スーパードリーム	大山ホワイトィ
20	10	ラビッツ	大山ホワイトィ
21	11	スーパードリーム	大山ホワイトィ
22	12	スーパードリーム	大山ホワイトィ
23	13	スーパードリーム	大山ホワイトィ
24	14	スーパードリーム	安城ドリーム
25	15	廃止	

◆創立記念ソフトボール大会の記録(1)

回数	年度	一般男子		一般女子	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝
1	昭和43年度	ワシノ機械	森永製菓	ユーハイム	近藤紡
2	44	森永製菓	下管池	—	—
3	45	ワシノ機械	森永製菓	—	—
4	46	日本電装安城	森永製菓	倉敷紡績	日本電装安城
5	47	日本電装安城	愛三工業	日本電装安城	倉敷紡績
6	48	日本電装安城	キャタピラー三菱	日本電装安城	アイシン精機
7	49	日本電装安城	キャタピラー三菱	日本電装安城	ニチバン
8	50	日本電装安城	古井サンダース	日本電装安城	ニチバン
9	51	太田石材	森永製菓	安城学園OG	

◆創立記念ソフトボール大会（安城リーグ）の記録(2)

回数	年度	一般男子1部		一般男子2部		一般男子3部	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝
10	昭和52年度	日本電装安城	キャタピラー三菱	森永製菓	ワシノ機械	—	—
11	53	太田石材	ソフトアーズ	安城北部	ローンズ	桜井チェリーズ	アイシワナー
12	54	日本電装安城	太田石材	安城北部	エムティピー	ファミリーズ	アウトローズ
13	55	安城北部	森永製菓	アイシン精機	下管池クラブ	パイレーツ	二本木連合
14	56	太田石材	安城北部	桜井チェリーズ	豊臣機工	サンデー青空会	ワシノ
15	57	安城北部	アイシン精機	サンデー青空会	ミラクルクラブ	ファミリーズ	日本レジン
16	58	安城北部	マキタ電機	別所団地	ミラクルクラブ	今吉クラブ	古井トータス
17	59	デンソー安城	安城北部	今吉クラブ	ファミリーズ	姫宿エイコーズ	リーガルズ
18	60	安城北部	今吉クラブ	ミラクルクラブ	エイコーズ	古井トータス	二本木連合
19	61	今吉クラブ	サンデー青空会	ファミリーズ	別所団地	東端クラブ	刈通エンジェルス
20	62	今吉クラブ	エイコーズ	マキタ電機	古井トータス	サンシグマ	ハヤブサ
21	63	安城北部	今吉クラブ	サンシグマ	リーガルズ	祥南アロー	二本木連合
22	平成1年度	安城北部	今吉クラブ	ハヤブサ	刈通エンジェルス	ミックス	依佐美クラブ
23	2	安城北部	エイコーズ	ハヤブサ	刈通エンジェルス	福益ソフトクラブ	サンディーズ
24	3	今吉クラブ	サンデー青空会	ミックス	リーガルズ	イノアック	サントス
25	4	サンデー青空会	安城北部	サンシグマ	祥南アロー	高棚クラブ	オールシーズン
26	5	ハヤブサ	古井トータス	マキタ	ミックス	アンデン	モンスター
27	6	ハヤブサ	エイコーズ	ツエンティズ	ペガサス	オールシーズン	池友会
28	7	古井トータス	エイコーズ	森永製菓	ファミリーズ	サティナイナズ	キンジョーズ
29	8	ハヤブサ	古井トータス	サンシグマ	ミックス	アングルズ	光徳
30	9	古井トータス	今吉クラブ	ツエンティズ	リーガルズ	光徳運輸	デンマークーズ
31	10	今吉クラブ	ハヤブサ	ツエンティズ	ミラクルクラブ	モンスター	森永製菓
32	11	ハヤブサ	サンデー青空会	ツエンティズ	ミラクルクラブ	光徳運輸	アングルズ
33	12	今吉クラブ	ツエンティズ	サンシグマ	アングルズ	祥南アロー	古井クラブ
34	13	今吉クラブ	古井トータス	アングルズ	リーガルズ	ロイヤルズ	ペガサス
35	14	エイコーズ	サンデー青空会	アングルズ	ハヤブサ	石井ウインズ	モンスター
36	15	サンデー青空会	エイコーズ	石井ウインズ	ミックス	古井クラブ	スナイパー
37	16	サンデー青空会	石井ウインズ	古井クラブ	スナイパー	横山ライナズ	マキタ
38	17	ドリーム	石井ウインズ	横山ライナズ	アングルズ	マキタ	葵
39	18	石井ウインズ	サンデー青空会	横山ライナズ	モンスター	高棚	ペガサス

◆創立記念ソフトボール大会（安城リーグ）の記録(3)

回数	平成 年度	一般男子1部		一般男子2部		一般男子3部	
		優 勝	準優勝	優 勝	準優勝	優 勝	準優勝
40	19	石井ウインズ	ドリーム	エイコーンズ	高棚	ペガサス	アングラーズ
41	20	石井ウインズ	ドリーム	ツエンティズ	高棚	碧海信用金庫	平成クラブ
42	21	石井ウインズ	エイコーンズ	ミックス	ペガサス	マキタ	池友会
43	22	ドリーム	石井ウインズ	ペガサス	古井トータス	平成クラブ	シーマックス
44	23	石井ウインズ	ドリーム	平成クラブ	ハヤブサ	スクイズ	ファミリーズ
45	24	石井ウインズ	ドリーム	アンクルズ	モンスター	タケヒロ	古井クラブ
46	25	石井ウインズ	ドリーム	モンスター	スクイズ	碧海信用金庫	NCSC
47	26	石井ウインズ	スクイズ	タケヒロ	碧海信用金庫	アングラーズ	高棚
48	27	石井ウインズ	ドリーム	平成クラブ	アンクルズ	ファミリーズ	ハヤブサ
49	28	石井ウインズ	古井トータス	スクイズ	タケヒロ	高棚	ラッキーズ
50	29	石井ウインズ	平成クラブ	高棚	古井クラブ	ピンクペッパーズ	NCSC
51	30	石井ウインズ	HEISEI	古井クラブ	アンクルズ	APEC	ツエンティズ

◆創立記念ソフトボール大会（安城リーグ）の記録(4)

回数	平成 年度	一般男子4部		壮年の部	
		優 勝	準優勝	優 勝	準優勝
28	7			サンデー青空会OB	桜井スターズOB
29	8			桜井スターズOB	横山ライナーズOB
30	9			ルートワンOB	桜井スターズOB
31	10	ジャポニカ	アンデン	桜井スターズOB	ツエンティズOB
32	11	古井クラブ	アンデン	サンデー青空会OB	桜井スターズOB
33	12	ロイヤルズ	碧海信用金庫	桜井スターズOB	ツエンティズOB
34	13	石井ウインズ	中央精機	ツエンティズOB	ASD OB
35	14	スナイパー	デンマークーズ	ツエンティズOB	ルートワンOB
36	15	葵	横山ライナーズ	アンクルズOB	さくらいOB
37	16	平成クラブ	高棚	アンクルズOB	さくらいOB
38	17	ラッキーズ	シーマックス	ツエンティズOB	アンクルズOB
39	18	シーマックス	アングラーズ	アンクルズOB	ツエンティズOB
40	19	レインボウズ	あんちゃんず	アンクルズOB	ASD OB
41	20	N・C・S・C	中央精機	ツエンティズOB	アンクルズOB
42	21	キンジョーズ	ミラクルクラブ	アンクルズOB	高棚OB
43	22	スクイズ	タケヒロ	ツエンティズOB	アンクルズOB
44	23	古井クラブ	ラッキーズ	アンクルズOB	横山ライナーズOB
45	24	池友会	レインボウ	横山ライナーズOB	アンクルズOB
46	25	ギャングラーズ	東端運輸	横山ライナーズOB	アンクルズOB
47	26	ミラクルクラブ	ピンクペッパーズ	アンクルズOB	高棚OB
48	27	零	サンシグマ	横山ライナーズOB	アンクルズOB
49	28	ピンクペッパーズ	池友会	横山ライナーズOB	ルートワンOB
50	29	APES	池友会	アンクルズOB	ルートワンOB
51	30	安城シニアクラブ	サンライズ	横山ライナーズOB	HEISEI OB

平成28年度から大会名を「安城リーグ」に変更した。

◆安城地区予選ソフトボール大会の記録

一般男子

回数	年度	県理事長杯予選(1部~3部)	
		優勝	準優勝
1	昭和61年度	予選会なし	
2	62	安城北部	サンデー青空会
3	63	古井トータス	サンデー青空会
4	平成1年度	安城北部	今吉クラブ
5	2	今吉クラブ	安城北部
6	3	今吉クラブ	古井トータス
7	4	安城北部	マキタ
8	5	サンデー青空会	今吉クラブ
9	6	ハヤブサ	ファミリーズ
10	7	古井トータス	ハヤブサ
11	8	ハヤブサ	ミラクルクラブ
12	9	ハヤブサ	エイコーンズ
13	10	古井トータス	今吉クラブ
14	11	今吉クラブ	ペガサス
15	12	今吉クラブ	ハヤブサ
16	13	サンデー青空会	今吉クラブ
17	14	エイコーンズ	今吉クラブ
18	15	エイコーンズ	古井クラブ
19	16	サンデー青空会	古井トータス
20	17	石井ウインズ	横山ライナーズ
21	18	サンデー青空会	マキタ
22	19	ドリーム	サンデー青空会
23	20	横山ライナーズ	ハヤブサ
24	21	ハヤブサ	サンデー青空会
25	22	ドリーム	ミックス
26	23	石井ウインズ	池友会
27	24	石井ウインズ	ドリーム
28	25	平成クラブ	石井ウインズ
29	26	モンスター	石井ウインズ
30	27	古井トータス	モンスター
31	28	古井トータス	モンスター
32	29	平成クラブ	石井ウインズ
33	30	石井ウインズ	モンスター

回数	年度	国体開催記念大会(西三河大会予選)	
		優勝	準優勝
	平成		
1	7	ハヤブサ	今吉クラブ
2	8	古井トータス	リーガルズ
3	9	ハヤブサ	リーガルズ
4	10	ハヤブサ	ファミリーズ
5	11	ハヤブサ	ファミリーズ
6	12	サンデー青空会	古井トータス
7	13	ロイヤルズ	石井ウインズ
8	14	エイコーンズ	古井トータス
9	15	スナイパー	サンデー青空会
10	16	古井クラブ	石井ウインズ
11	17	ドリーム	石井ウインズ
12	18	石井ウインズ	古井クラブ
13	19	石井ウインズ	ラッキーズ
14	20	石井ウインズ	碧海信用金庫
15	21	ドリーム	横山ライナーズ
16	22	ドリーム	シーマックス
17	23	スクイズ	※1
18	24	ドリーム	ミックス
19	25	ドリーム	ミックス
20	26	石井ウインズ	サンデー青空会
21	27	ドリーム	サンデー青空会
22	28	ドリーム	スクイズ
23	29	古井トータス	平成クラブ
24	30	HEISEI	モンスター

平成28年度から大会名を西三河選手権大会安城予選に改名

平成23年度※1 池友会・横山ライナーズ・サンデー青空会

◆県都市対抗ソフトボール大会地区予選の記録

回数	年 度	一般男子		一般女子	
		優 勝	準優勝	優 勝	準優勝
10	昭和44年度	ワシノ機械	下菅池		
11	45	森永製菓	三日会	日本電装安城	
12	46	日本電装安城	森永製菓	倉敷紡績	日本電装安城
13	47	日本電装安城	ワシノ機械	日本電装安城	倉敷紡績
14	48	ダルマ	日本電装安城	日本電装安城	ニチバン
15	49	日本電装安城	森永製菓		
16	50	アイシン和泉	古井サンダース	日本電装安城	ニチバン
17	51	アイシン和泉	九工会		
18	52	森永製菓	日本電装安城		
19	53	太田石材	マキタ電機		
20	54	太田石材	安城市役所		
21	55	アイシン精機	安城北部		
22	56	デンソー安城	サンデー青空会		
23	57	デンソー安城	安城北部		

◆納涼大会兼

◆安城市OBソフトボール大会 (昭和62年度から壮年)

県民体育大会ソフトボール地区予選

回数	年 度	一般男子OB (壮年)		一般男子	
		優 勝	準優勝	優 勝	準優勝
1	昭和52年度	北部井畑	石橋	森永製菓	ソフトアズ
2	53	安城北部	森永OB	日本電装安城	安城北部
3	54	森永製菓	北部愛好会	日本電装安城	サンデー青空会
4	55	サンデー青空会	井畑クラブ	マキタ電機	サンデー青空会
5	56	サンデー青空会	本神ハンダースOB	デンソー安城	建築士会アーチスト
6	57	サンデー青空会	新安城クラブ	アイシン精機	安城北部
7	58	スポーツ愛好会OB	森永OB	サンデー青空会	安城北部
8	59	森永OB	安城北部OB	安城北部	姫宿エイコーンズ
9	60	森永OB	呑球会OB	エイコーンズ	今吉クラブ
10	61	安城北部OB	森永OB	今吉クラブ	マキタ電機
11	62	サンデー青空会OB	森永OB	サンデー青空会	東和精機
12	63	サンデー青空会OB	安城北部壮年	安城北部	サンデー青空会
13	平成元年度	サンデー青空会OB	森永製菓OB	森永製菓	エイコーンズ
14	2	安城北部壮年	高棚クラブOB	安城北部	古井トータス
15	3	サンデー青空会OB	南部壮年	安城北部	ハヤブサ
16	4	サンデー青空会OB	高棚OB	今吉クラブ	ファミリーズ
17	5	トータスOB	森永製菓OB	古井トータス	ツエンティズ
18	6	呑球会OB	碧信OB	古井トータス	ファミリーズ
19	7	廃止			

◆秋季ソフトボール大会の記録

回数	年度	一般男子(オープン)		壮年		家庭婦人(レディース)	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝
1	昭和43年度	三日会	ワシノ機械				
2	44	ワシノ機械	森永製菓				
3	45	森永製菓	三日会			日本電装安城	ユーハイム
4	46	ワシノ機械	森永製菓				
5	47	豊臣機工	愛三工業				
6	48	キャピラー三菱	九工会			愛知紡績	ニチバン
7	49	日本電装安城	サンダース古井			日本電装安城	ニチバン
8	50	日本電装安城	サンダース古井				
9	51	アイシン和泉	森永製菓			日本電装安城	アイシン
10	52	日本電装安城	太田石材				
11	53	ソフターズ	マキタ電機				
12	54	日本電装安城	アイシン精機			チェリーズ	安城フラワーズ
13	55	安城北部	マキタ電機			チェリーズ	安城フラワーズ
14	56	安城北部	サンデー青空会			チェリーズ	桜井ブルーム
15	57	サンデー青空会	ミラクルクラブ			東山クラブ	マリーン
16	58	ワシノ	今吉クラブ			安城サルビア	安城東部
17	59	サンデー青空会	安城北部	呑球会OB	佐美クラブOB	安城サルビア	東山クラブ
18	60	安城北部	今吉クラブ	安城北部OB・サンデー青空会OB		安城東部	東山ソフトクラブ
19	61	今吉クラブ	パイレーツ	サンデー青空会OB	森永OB	安城サルビア	東山クラブ
20	62	安城北部	古井トータス	安城北部壮年	呑球会OB	大山ホワイトイー	北部マイティーズ
21	63	マキタ電機	森永製菓	サンデー青空会OB	安城北部壮年	スターレディース	チェリーズ
22	平成元年度	安城北部	今吉クラブ	安城北部壮年	サンデー青空会OB	北部マイティーズ	安城ルビー
23	2	エイコーンズ	安城北部	安城北部壮年	碧信OB	シスターズ	チェリーズ
24	3	安城北部	エイコーンズ	碧信OB	森永OB	シスターズ	安城ルビー
25	4	エイコーンズ	今吉クラブ	森永OB	安城北部壮年	スーパードリーム	南レディース
26	5	今吉クラブ	サンシグマ	北部壮年	呑球会OB	シスターズ	ラビッツ
27	6	今吉クラブ	サンシグマ	呑球会OB	アンクルズ	シスターズ	安城ルビー
28	7	今吉クラブ	ハヤブサ	北部壮年	呑球会OB	大山ホワイトイー	ラビッツ
29	8	今吉クラブ	古井トータス	桜井スターズOB	ルートワンOB	スーパードリーム	シスターズ
30	9	ハヤブサ	ツエンティズ	桜井スターズOB	ツエンティズOB	シスターズ	大山ホワイトイー
31	10	今吉クラブ	エイコーンズ	桜井スターズOB	ツエンティズOB	ラビッツ	大山ホワイトイー
32	11	球場改装のため中止					
33	12	球場改装のため中止					
34	13	ロイヤルズ	ツエンティズ	ツエンティズOB	さくらいOB	スーパードリーム	大山ホワイトイー
35	14	サンデー青空会	エイコーンズ	ツエンティズOB	ルートワンOB	安城ドリーム	大山ホワイトイー
36	15	石井ウインズ	池友会	サンデー青空会OB	ASDOB		
37	16	横山ライナーズ	ドリーム	アンクルズOB	平成クラブOB		
38	17	古井トータス	モンスター	アンクルズOB	高棚OB		
39	18	石井ウインズ	ファミリーズ	アンクルズOB	高棚OB		
40	19	エイコーンズ	ミックス	アンクルズOB	ルートワンOB		
41	20	ドリーム	モンスター	アンクルズOB	横山ライナーズOB		
42	21	ドリーム	横山ライナーズ	アンクルズOB	さくらいOB		
43	22	ドリーム	タケヒロ	横山ライナーズOB	アンクルズOB		
44	23	日程上の都合で開催できず中止					
45	24	ミックス	モンスター	平成クラブOB	アンクルズOB		
46	25	平成クラブ	ミックス	高棚OB	ツエンティズOB		
47	26	ドリーム	ミックス	横山ライナーズOB	アンクルズOB		
48	27	日程上の都合で開催できず中止					
49	28	平成クラブ	ミックス	アンクルズOB	さくらいOB		
50	29	平成クラブ	古井クラブ	アンクルズOB	さくらいOB		
51	30	日程上の都合で開催できず中止					

◆小学生ソフトボール大会の記録（女子普及事業）

回数	平成 年度	女子の部		男子の部	
		優 勝	準優勝	優 勝	準優勝
1	1	里町	新田	桜井クラブ	東端子ども会
2	2	桜林スポーツ少年団	桜井クラブ	桜林スポーツ少年団	桜井クラブ
3	3	北部プリティガールズ	桜林スポーツ少年団	桜林スポーツ少年団	桜井クラブ
4	4	桜林スポーツ少年団ガールズ	桜井女子	桜林スポーツ少年団	北部グレートベアーズ
5	5	桜林スポーツ少年団ガールズ	桜町小学校	桜林スポーツ少年団	桜井クラブ
6	6	桜林スポーツ少年団ガールズ	北部タートルズ	桜林スポーツ少年団	明和ソフトボール
7	7	桜林スポーツ少年団	新田スタディーウオーズ	桜林スポーツ少年団	北部リトルベアーズ
8	8	桜林スポーツ少年団	桜町小選抜	桜林スポーツ少年団	北部リトルベアーズ
9	9	桜町小学校	里町女子ソフトクラブ	桜林スポーツ少年団	北小ファイターズ
10	10	桜町女子	桜林スポーツ少年団	桜林スポーツ少年団	作野小選抜
11	11	里町G S C	北部ジュニアドラゴンズ	桜林スポーツ少年団	桜町小学校選抜男子
12	12	桜町小学校選抜	里町G S C	北部スターズ	今池オールスターズ
13	13	桜町小選抜	北部S C	桜井スポーツ少年団	里町ジュニアクラブ
14	14	桜井スポーツ少年団少女隊	北部S C	桜林スポーツ少年団	桜井スポーツ少年団
15	15	北部S C	桜井スポーツ少年団少女隊	桜林スポーツ少年団	桜町小男子
16	16	桜林スポーツ少年団ガールズ	里町ガールズソフトボールクラブ	桜林スポーツ少年団	東部J C男子
17	17	桜井スポーツ少年団少女隊	桜町小女子選抜	桜林スポーツ少年団	桜井スポーツ少年団
18	18	桜井スポーツ少年団少女隊	里町ガールズ	桜井スポーツ少年団	桜町小選抜
19	19	今池エンジェルス	桜町小女子選抜	北部スターズ	桜井スポーツ少年団
20	20	北部フェニックス	今池小学校女子選抜	北部スターズ	今池オールスターズ
21	21	今池エンジェルス	北部フェニックス	桜林スポーツ少年団	東部J C
22	22	今池エンジェルス	北部フェニックス	桜林スポーツ少年団	桜町小男子選抜
23	23	北部フェニックス：桜林スポーツ少年団ガールズ		桜林スポーツ少年団・里町ジュニアクラブ	
24	24	桜林スポーツ少年団ガールズ	東部J Cガールズ	桜林スポーツ少年団	東部J C
25	25	桜林スポーツ少年団ガールズ	北部フェニックス	桜林スポーツ少年団	東部J C
26	26	桜林スポーツ少年団ガールズ	東部J Cガールズ	桜林スポーツ少年団	北部スターズ
27	27	桜林スポーツ少年団ガールズ	東部J Cガールズ	桜林スポーツ少年団	北部スターズ
28	28	桜林スポーツ少年団ガールズ	東部J Cガールズ	桜林スポーツ少年団	北部スターズ
29	29	北部フェニックス	里町ガールズ	Aブロック優勝 北部スターズ	Bブロック優勝 桜林スポーツ少年団
30	30	参加不足のため中止		Aブロック優勝 桜林スポーツ少年団	Bブロック優勝 桜井スポーツ少年団

※平成29年度から男子中心の大会となった。（女子も参加できる）

◆中学生女子チャレンジカップソフトボール大会の記録

回数	平成 年度	中学生女子	
		優 勝	準優勝
1	19	安城南中学校	桜井中学校
2	20	安城北中学校	桜井中学校
3	21	桜井中学校	東山中学校
4	22	安城北中学校	東山中学校
5	23	安城北中学校	安城西中学校
6	24	トリプルA	東山中学校
7	25	トリプルA	桜井中学校
8	26	トリプルA	安城北中学校
9	27	安城北中学校	トリプルA
10	28	トリプルA	桜井中学校
11	29	安城北中学校	トリプルA
12	30	安城北中学校	トリプルA

◆レディース（家庭婦人）ソフトボール大会の記録

回数	年度	レディース（家庭婦人）	
		優勝	準優勝
1	昭和54年度	安城フラワーズ	高棚クラブ
2	55	チェリーズ	マンディーズ
3	56	チェリーズ	東山クラブ
4	57	チェリーズ	東山クラブ
5	58	安城サルビア	チェリーズ
6	59	安城サルビア	チェリーズ
7	60	安城サルビア	チェリーズ
8	61	安城サルビア	マミーズ
9	62	スターレディース	北部マイティーズ
10	63	北部マイティーズ	安城ルビー
11	平成1年度	北部マイティーズ	安城ドリーム
12	2	安城ドリーム	シスターズ
13	3	チェリーズ	大山ホワイティ
14	4	スーパードリーム	安城ルビー
15	5	スーパードリーム	シスターズ
16	6	ラビッツ	スーパードリーム
17	7	ラビッツ	大山ホワイティ
18	8	大山ホワイティ	スーパードリーム
19	9	シスターズ	大山ホワイティ
20	10	スーパードリーム	安城ルビー
21	11	大山ホワイティ	スーパードリーム
22	12	スーパードリーム	大山ホワイティ
23	13	スーパードリーム	大山ホワイティ
24	14	安城ドリーム	スーパードリーム
25	15	廃止	

◆ナイターソフトボール大会

回数	年度	一般男子	
		優勝	準優勝
1	平成13年度	ロイヤルズ	エイコーンズ
2	14	ロイヤルズ	ツエンティズ
3	15	ツエンティズ	ギャンプラーズ
4	16	横山ライナーズ	葵
5	17	廃止	

◆スローピッチソフトボール大会

回数	昭和 年度	一般男子		家庭婦人	
		優 勝	準優勝	優 勝	準優勝
1	59	太田石材	キャタピラ三菱	安城東部	チェリーズ
2	60	サンデー青空会	二本木連合	安城東部	北部マイティーズ
3	61	新町ファイターズ	森永製菓		
4	62	森永製菓	テディボーイズ		
5	63	新町ファイターズ	バスターズ		

◆夏季ソフトボール大会

回数	年 度	一般男子	
		優 勝	準優勝
1	昭和62年度	今吉クラブ	リーガルズ
2	63	安城北部	サンデー青空会
3	平成元年度	マキタ電機	ファミリーズ
4	2	安城北部	エイコーンズ
5	3	安城北部	ミックス
6	4	サンデー青空会	新町ファイターズ
7	5	ファミリーズ	ミックス
8	6	ファミリーズ	池友会
9	7	ツエンティズ	平成クラブ
10	8	森永製菓	池友会
11	9	ハヤブサ	アंकルズ
12	10	ハヤブサ	古井トータス
13	11	エイコーンズ	パワフルズ
14	12	ツエンティズ	石井ウインズ
15	13	ツエンティズ	ギャンプラーズ
16	14	ツエンティズ	ミックス
17	15	今吉クラブ	ツエンティズ
18	16	石井ウインズ	ドリーム
19	17	ツエンティズ	ファミリーズ
20	18	古井クラブ	スナイパーズ
21	19	エイコーンズ	ファミリーズ
22	20	アングラーズ	アंकルズ

◆納涼（薄暮ナイター）ソフトボール大会（兼県民体育大会予選）

回数	昭和 年度	一般男子		一般女子	
		優 勝	準優勝	優 勝	準優勝
1	46	日本電装安城	ワシノ機械	倉紡安城	日本電装安城
2	47	日本電装安城	ダルマ	日本電装安城	アイシン精機
3	48	ワシノ機械	キャタピラー三菱	日本電装安城	
4	49	日本電装安城	サンダース古井	日本電装安城	ニチバン
5	50	ダルマ	安城電機		
6	51	アイシン和泉	森永製菓		
7	52	森永製菓	ソフトターズ		
8	53	日本電装安城	安城北部		
9	54	日本電装安城	サンデー青空会		
10	55	マキタ電機	サンデー青空会		
11	56	デンソー安城	建築士会アーキスト		
12	57	アイシン精機	安城北部		
13	58	サンデー青空会	デンソー安城		
14	59	マキタ電機	安城北部		
15	60	マキタ電機	安城北部		

◆ねんりんピック開催記念ソフトボール交流大会の記録

回数	年度	シニア (満 59 歳以上男子)	
		優勝	準優勝
1	1 1	名古屋混成 A チーム	名古屋市
2	1 2	名古屋市	豊川シニア
3	1 3	緑シニア	名古屋市
4	1 4	名古屋市	豊川シニア
5	1 5	名古屋市	安城シニアクラブ
6	1 6	名古屋シニアクラブ	安城シニアクラブ
7	1 7	名古屋市	安城シニアクラブ
8	1 8	稲沢ゴールド	豊川シニア
9	1 9	名古屋市	稲沢ゴールド
10	2 0	安城スターズ	稲沢ゴールド
11	2 1	安城スターズ	稲沢ゴールド
12	2 2	稲沢ゴールド	安城スターズ
13	2 3	稲沢ゴールド	名古屋緑クラブ
14	2 4	稲沢ゴールド	名城クラブ
15	2 5	名古屋中川シニア	豊川シニア
16	2 6	稲沢ゴールド	名古屋ミナト
17	2 7	安城スターズ	名古屋ミナトシニア
18	2 8	中川シニア	名古屋鯨クラブ
19	2 9	安城スターズ	名古屋鯨クラブ
20	3 0	雨天のため中止	

安城市ソフトボール協会
主管大会開催記録一覧表

安城選手権大会

西三河大会

愛知県大会

東海地域大会

中日本総合大会

全日本大会

日本男子リーグ

日本女子リーグ

主管大会の開催記録

1. 安城選手権大会ソフトボール競技の記録（NPO法人安城市体育協会主催）

回数	年度	一般男子		一般女子	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝
1	昭和55年度	アイシン精機	日本電装安城	倉紡安城	安城学園高校
2	56	マキタ電機	安城北部	日本電装安城	チェリーズ
3	57	アイシン和泉	ミラクルクラブ	安城学園高校	安城東部
4	58	アイシン和泉	ミラクルクラブ	倉紡安城	安城高校
5	59	日本電装安城	姫宿エイコーンズ	安城学園高校	安城高校
6	60	安城北部	今吉クラブ	倉紡安城	安城学園高校
7	61	今吉クラブ	マキタ電機	安城学園高校	安城女子クラブ
8	62	今吉クラブ	エイコーンズ	安城学園高校	安城農林高校
9	63	安城北部	森永製菓	安城学園高校	安城女子クラブ
10	平成1年度	安城北部	古井トータス	安城学園高校	安城女子クラブ
11	2	サンデー青空会	古井トータス	安城学園高校	安城女子クラブ
12	3	エイコーンズ	古井トータス	安城学園高校	チェリーズ
13	4	今吉クラブ	古井トータス	安城学園高校	安城クラブ
14	5	古井トータス	エイコーンズ	安城学園高校	安城クラブ
15	6	古井トータス	ハヤブサ	安城クラブ	安城学園高校
16	7	ファミリーズ	エイコーンズ	安城クラブ	安城農林高校
17	8	ハヤブサ	エイコーンズ	安城農林高校	安城クラブ
18	9	古井トータス	ファミリーズ	参加チームなし	
19	10	ハヤブサ	古井トータス		
20	11	サンデー青空会	ファミリーズ		
21	12	ドリーム	エイコーンズ		
22	13	サンデー青空会	アングルズ		
23	14	ロイヤルズ	エイコーンズ		
24	15	石井ウインズ	エイコーンズ		
25	16	石井ウインズ	エイコーンズ		
26	17	ドリーム	横山ライナーズ		
27	18	横山ライナーズ	古井クラブ		
28	19	ドリーム	横山ライナーズ		
29	20	ドリーム	モンスター		
30	21	ドリーム	エイコーンズ		
31	22	ドリーム	ミックス		
32	23	石井ウインズ	ドリーム		
33	24	ハヤブサ	石井ウインズ		
34	25	ミックス	古井トータス		
35	26	石井ウインズ	古井トータス		
36	27	石井ウインズ	ドリーム		
37	28	石井ウインズ	平成クラブ		
38	29	平成クラブ	ドリーム		
39	30	サンデー青空会	古井トータス		

2. 西三河大会開催（主催：愛知県ソフトボール協会西三河支部）

開催年月日	種目	大会名	参加数	会場
1968.9.29	一般男子・女子	第23回県民体育大会西三河大会	9	野球場A・B・C・D
1973.9.16	一般男子・女子	第28回県民体育大会西三河大会	9	野球場A・B・C・D
1975.5.18	一般男子・女子	第6回西三河大会	12	野球場A・B・C・D・安城北中
1980.7.26~27	中学校女子	昭和55年度西三河中学校選手権大会	16	安城市総合運動公園
1981.7.26~27	中学校女子	昭和56年度西三河中学校選手権大会	16	安城市総合運動公園
1982.9.19~26	一般男子・女子	第37回県民体育大会西三河地区大会		安城市総合運動公園
1983.7.22~23	中学校女子	昭和58年度西三河中学校選手権大会	16	安城市総合運動公園
1984.4.22	家庭婦人	第4回全日本家庭婦人大会西三河予選	3	野球場D
1986.6.1、8	家庭婦人	第10回県家庭婦人大会西三河予選	10	安城市総合運動公園
1986.9.21	レディース	第3回県知事杯レディース大会西三河予選	4	安城市総合運動公園
1987.6.7	壮年	第2回全日本壮年大会西三河予選		安城市総合運動公園
1987.5.4~5	中学生女子	県中学生女子大会西三河予選	16	野球場・新田小・安北中
1987.11.3,8	中学生女子	県中学生女子新人大会西三河予選	16	野球場A・B・C・D
1988.9.18	一般男子	第15回県会長杯大会西三河予選	9	安城市総合運動公園
1989.4.30	壮年	第14回県壮年大会西三河予選	7	安城市総合運動公園D
1989.6.18	壮年	第4回全日本壮年大会西三河予選	5	安城市総合運動公園D
1990.5.20,27	一般男子	第21回西三河大会	13	安城市総合運動公園C・D
1990.7.28~29	小学生男子	第20回県小学生男子大会西三河予選	15	野球場A・B・C・D
1991.5.3~4	小学生男子	第5回全日本小学生男子大会西三河予選	15	野球場A・B・C・D・安城北中
1991.9.1	一般男子	第18回県協会会長杯大会西三河予選	11	安城市総合運動公園C・D
1992.8.30	家庭婦人	第9回県知事杯家庭婦人大会西三河予選	8	安城市総合運動公園C
1993.4.18	壮年	第18回県壮年大会西三河予選	4	安城市総合運動公園C
1993.5.23	壮年	第8回全日本壮年大会西三河予選	5	安城市総合運動公園C
1993.11.3,7	小学生男子	第1回県小学生男子新人大会西三河予選	22	野球場・ソフトボール場
1993.7.27~28	中学生女子	平成5年度西三河中学生女子選手権大会	16	野球場
1994.5.3~4	中学生女子	第18回西三河中学生女子春季大会	16	野球場・ソフトボール場
1994.7.27~28	中学校女子	平成6年度西三河中学校女子選手権大会	16	安城市総合運動公園
1994.11.6,13	中学生女子	第15回西三河中学生女子新人大会	16	ソフトボール場A・B
1995.7.29~30	小学生男子	第25回県小学生男子大会西三河予選	16	野球場A・B・ソフトボール場A・B
1995.9.24,10.1	一般男子	県一般男子2部リーグ三河地区	7	安城東公園A
1995.9.24	30歳以上女子	第1回県スポレク女子大会西三河予選	10	野球場
1996.5.19	レディース	第20回県レディース大会西三河予選	4	安城市総合運動公園
1996.5.3~4	小学生男子	第10回全日本小学生男子大会西三河予選	21	野球場A・B・C・D・ソフトボール場A・B
1996.7.26~27	中学校女子	平成8年度西三河中学校女子選手権大会	16	安城市総合運動公園
1996.9.8	一般男子	県一般男子2部リーグ三河地区	6	ソフトボール場A・B
1996.9.1	30歳以上女子	第2回県スポレク女子大会西三河予選	10	安城市総合運動公園
1997.7.27,29~30	中学校女子	平成9年度西三河中学校女子選手権大会	16	安城市総合運動公園
1997.8.31	レディース	第14回県知事杯レディース大会西三河予選	4	ソフトボール場A・B
1997.9.7	30歳以上女子	第3回県スポレク女子大会西三河予選	10	ソフトボール場A・B
1998.4.19	壮年	第23回県壮年大会西三河予選	4	ソフトボール場A
1998.5.24	壮年	第13回全日本壮年大会西三河予選	4	ソフトボール場A
1998.7.12,19	一般男子	第13回県理事長杯大会西三河予選	13	野球場C、ソフトボール場A・B
1998.7.25~26	中学校女子	平成10年度西三河中学校女子選手権大会	16	安城市総合運動公園
1998.10.10~11	小学生男子	第6回県小学生男子新人大会西三河予選	21	安城市総合運動公園
1999.7.26~27	中学校女子	平成11年度西三河中学校女子選手権大会	16	安城市総合運動公園
2000.7.20,22	小学生男子	第30回県小学生男子大会西三河予選	19	野球場A・B・C・多目的グラウンド
2000.7.26~27	中学校女子	平成11年度西三河中学校女子選手権大会	16	野球場A・B・C・北中
2001.4.30,5.3	小学生男子	第15回全日本小学生男子大会西三河予選	21	野球場A・B・C・多目的グラウンド

開催年月日	種 目	大 会 名	参加数	会 場
2002.6.16	レディース	第26回県レディース大会西三河予選	7	安城市和泉公園B
2002.4.7	壮年	第27回県壮年大会西三河予選	4	安城市ソフトボール場A
2002.5.26	壮年	第17回全日本壮年大会西三河予選	4	安城市ソフトボール場A
2003.8.23	レディース	第20回県知事杯レディース大会西三河予選	8	安城市ソフトボール場B
2003.10.4,11	小学生男子	第11回県小学生男子新人大大会西三河予選	23	安城市ソフトボール場A・B、多目的、東公園A・B
2004.5.23	一般男子	第35回西三河大会兼都市対抗西三河予選	13	安城市ソフトボール場A・B
2004.5.16	実年	第13回全日本実年大会西三河予選	4	安城市総合運動公園多目的
2004.6.6	実年	第11回県実年大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2005.8.28,9.4	一般男子	第11回西三河選手権大会	13	安城市ソフトボール場A・B
2005.4.23~24	小学生男子	第19回全日本小学生男子大会西三河予選	17	野球場ABC・ソフトボール場A・B
2006.4.9	壮年	第31回県壮年大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場A
2006.7.22~23	小学生男子	第36回県小学生男子大会西三河予選	22	安城市ソフトボール場A・B、多目的
2007.4.14~15	小学生男子	第21回全日本小学生男子大会西三河予選	23	野球場BC・ソフトボール場A・B
2007.8.5	レディース	第24回県知事杯レディース大会西三河予選	8	安城市ソフトボール場A・B
2007.10.13、20	中学生女子	第28回県中学生女子新人大大会西三河予選	10	野球場B・C、ソフトボール場A・B
2008.4.27	小学生女子	第22回全日本小学生女子大会西三河予選	3	今池小学校グラウンド
2008.5.18	実年	第17回全日本実年大会西三河予選	8	安城市ソフトボール場B
2008.7.13	小学生女子	第38回県小学生女子大会西三河予選	3	和泉公園B
2008.11.2	小学生女子	第1回県小学生女子新人大大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2009.7.25	小学生女子	第39回県小学生女子大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2009.9.27,10.4	一般男子	第36回県協会会長杯大会西三河予選	12	和泉公園A・B
2010.4.10	小学生女子	第24回全日本小学生女子大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2010.11.14	小学生女子	第3回県小学生女子新人大大会西三河予選	3	桜林小学校グラウンド
2011.4.3	小学生女子	第25回全日本小学生女子大会西三河予選	3	荒曾根公園グラウンド
2011.7.23~24	小学生男子	第41回全日本小学生男子大会西三河予選	22	野球場BC・ソフトボール場A・B
2011.11.13	小学生女子	第4回県小学生女子新人大大会西三河予選	3	桜林小学校グラウンド
2012.4.7	小学生女子	第26回全日本小学生女子大会西三河予選	4	安城市和泉公園B
2012.5.6,13	レディース	第36回県レディース大会西三河予選	10	安城市ソフトボール場A
2012.10.27	小学生女子	第5回県小学生女子新人大大会西三河予選	2	桜林小学校グラウンド
2013.4.6	小学生女子	第27回全日本小学生女子大会西三河予選	4	安城市和泉公園B
2013.9.1	30歳以上女子	スポレク愛知西三河予選	7	安城市ソフトボール場A・B
2013.11.2	小学生女子	第6回県小学生女子新人大大会西三河予選	4	安城市ソフトボール場B
2014.4.5	小学生女子	第28回全日本小学生女子大会西三河予選	4	安城市ソフトボール場A
2014.9.7	30歳以上女子	スポレク愛知西三河予選	7	安城市ソフトボール場A・B
2014.11.1	小学生女子	第7回県小学生女子新人大大会西三河予選	5	安城市ソフトボール場B
2015.4.4	小学生女子	第29回全日本小学生女子大会西三河予選	5	安城市和泉公園B
2015.9.5	30歳以上女子	スポレク愛知西三河予選	4	野球場B
2015.11.7	小学生女子	第8回県小学生女子新人大大会西三河予選	5	安城市ソフトボール場B
2016.3.19	シニア	第29回ねりんピック愛知県大会西三河予選	4	安城市ソフトボール場A
2016.4.2	小学生女子	第30回全日本小学生女子大会西三河予選	5	安城市ソフトボール場B
2016.4.9	ハイシニア	第11回全日本ハイシニア大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2016.10.8	ハイシニア	第10回県ハイシニア大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2017.4.15	小学生女子	第31回全日本小学生女子大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2017.4.22	ハイシニア	第12回全日本ハイシニア大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2017.5.3~4	中学生女子	第41回県中学生女子選手権大会西三河予選	16	野球場・ソフトボール場B
2017.10.14	ハイシニア	第11回県ハイシニア大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2017.11.4	小学生女子	第10回県小学生女子新人大大会西三河予選	4	安城市ソフトボール場B
2018.4.7	ハイシニア	第13回全日本ハイシニア大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B
2018.7.8~22	一般男子	第33回県理事長杯大会西三河予選	12	安城市ソフトボール場A・B
2018.10.6	ハイシニア	第12回県ハイシニア大会西三河予選	3	安城市ソフトボール場B

3. 愛知県大会開催（主催：愛知県ソフトボール協会）

開催年月日	種 目	大 会 名	参加	会 場
1974.8.3~4	一般男子他	第 15 回県都市対抗大会	3 4	野球場 A・B・C・D
1980.6.7,14,22	一般女子	県一般女子 1 部大会		野球場他
1980.11.16~18	中学生女子	第 1 回中学生女子新人大会	1 6	
1981.5.30,6.6	一般女子	県一般女子 1 部大会		安城市総合運動公園
1981.11.15,23	中学生女子	第 2 回中学生女子新人大会	1 6	野球場 A・B・C
1982.6.5,13	一般女子	県一般女子 1 部大会	6	安城市総合運動公園
1983.5.28,6.4	一般女子	県一般女子 1 部大会	6	安城市総合運動公園
1984.5.26,6.9	一般女子	県一般女子 1 部大会		安城市総合運動公園
1985.4.28~29	一般女子	県一般女子 2 部大会		安城市総合運動公園
1985.6.1,15	一般女子	県一般女子選手権大会兼国体予選		安城市総合運動公園
1985.8.4,11	一般男子他	第 26 回県都市対抗大会		安城市総合運動公園他
1986.5.1,6.8	一般女子	県一般女子選手権大会兼国体予選		安城市総合運動公園
1987.4.18~19	一般女子	県一般女子 2 部大会	7	安城東公園 A・B
1989.4.9	一般男子	第 10 回男子クラブ選手権大会	8	安城市総合運動公園
1989.6.3~4,17~18	一般女子	県一般女子選手権大会兼国体予選	8	野球場 A・B・C
1989.8.26~28	小学生男子	第 19 回県小学生男子大会	1 6	野球場 A・B・C・D
1990.5.12~13,6.2~3	一般女子	県一般女子選手権大会兼国体予選	8	野球場 A・B・C
1991.6.1,8~9,15	成年女子	第 46 回国体東海ブロック県選抜大会	8	野球場 A・B・C・D
1991.8.1~2	中学校女子	第 46 回県中学校総合体育大会	1 6	野球場 A・B・C
1992.5.17,31,6.3	成年女子	第 47 回国体東海ブロック県選抜大会	6	野球場 A・B・C
1993.6.5~6,12	一般女子	県一般女子選手権大会兼国体予選	6	野球場 A・B・C
1993.8.2,4	中学校女子	第 47 回県中学校総合体育大会	1 6	野球場 A・B・C
1993.11.3,7	小学生男子	第 1 回県小学生男子新人大会	2 2	野球場 A・B・C
1994.6.4~6	一般女子	県一般女子選手権大会兼国体予選	6	野球場 A・B
1994.7.27~28	高校男子	第 18 回県高校男子選手権大会	9	安城市ソフトボール場 A・B
1995.6.10~11,17	一般女子	第 47 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	1 1	野球場 A・B・C・D、ソフトボール場 A・B
1995.7.31~8.1	高校男子	第 19 回県高校男子選手権大会	8	安城市ソフトボール場 A・B
1995.8.26~27	小学生男子	第 25 回県小学生男子大会	1 6	野球場 A・B、ソフトボール場 A・B
1996.5.25~26,6.8	一般女子	第 48 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	9	安城市ソフトボール場 A・B
1996.7.30~31	高校男子	第 20 回県高校男子選手権大会	8	安城市ソフトボール場 A・B
1997.7.30~31	高校男子	第 21 回県高校男子選手権大会	8	安城市ソフトボール場 A・B
1997.3.22~23	成年女子	第 52 回国体東海ブロック県選抜大会	6	安城市ソフトボール場 A・B
1997.6.14~15,21	成年女子	第 49 回全日本総合女子選手権大会兼中日本総合県予選	1 1	安城市ソフトボール場 A・B
1998.4.11~12	成年女子	第 53 回国体東海ブロック県選抜大会	6	ソフトボール場 A・B
1998.5.9~10,30	成年女子	第 50 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	8	安城市ソフトボール場 A・B
1998.6.6~7	一般女子	県一般女子選手権大会	1 5	野球場 C、ソフトボール場 A・B
1998.7.20,24	高校男子	平成 10 年度国体少年男子県予選	9	安城市ソフトボール場 A・B
1998.7.29,30	高校男子	第 22 回県高校男子選手権大会	9	安城市ソフトボール場 A・B
1999.5.15~16	成年女子	第 51 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	1 1	野球場 C、ソフトボール場 A
1999.6.12~13	成年女子	第 54 回国体東海ブロック県選抜大会	6	野球場 C、ソフトボール場 A
1999.7.10~11	一般女子	県一般女子選手権大会	1 1	野球場 C、ソフトボール場 A
1999.7.21~22	高校男子	第 54 回国体少年男子県予選	9	和泉公園 A・B
1999.7.30	高校男子	第 23 回県高校男子選手権大会	9	和泉公園 A・B
1999.10.31,11.3	小学生男子	第 7 回県小学生男子新人大会	1 6	野球場 A・B・C
2000.4.22~23	成年女子	第 55 回国体東海ブロック県選抜大会	6	安城市総合運動公園
2000.5.13~14	成年女子	第 52 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	8	野球場 B・C
2000.7.8~9	一般女子	県一般女子選手権大会	1 0	野球場 A・B・C
2000.7.20~21	高校男子	第 55 回国体少年男子県予選	9	和泉公園 A・B

開催年月日	種 目	大 会 名	参加数	会 場
2000.7.27~28	高校男子	第 24 回県高校男子選手権大会	9	和泉公園A・B
2000.8.26~27	小学生男子	第 30 回県小学生男子大会	16	野球場A・B・C
2001.5.12~13	成年女子	第 53 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	7	安城市総合運動公園
2001.6.23~24	一般女子	第 4 回県一般女子選手権大会	10	野球場A・B・C
2002.5.11~12	一般女子	第 54 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	5	安城市総合運動公園
2002.6.22~23	一般女子	第 5 回県一般女子選手権大会	11	安城市ソフトボール場A・B
2003.5.17~18	一般女子	第 55 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	6	安城市ソフトボール場A・B
2003.6.21~22	一般女子	第 6 回県一般女子選手権大会	9	安城市ソフトボール場A・B
2003.4.6,6/28	成年女子	第 58 回国体東海ブロック県選抜大会	9	安城市ソフトボール場A・B
2004.4.3~4	一般女子	第 7 回県一般女子選手権大会	9	安城市ソフトボール場A・B
2004.5.15	一般女子	第 56 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	6	安城市ソフトボール場A・B
2004.6.12~13	成年女子	第 59 回国体東海ブロック県選抜大会	10	安城市ソフトボール場A・B
2004.7.21~22	高校男子	第 28 回県高校男子選手権大会	9	安城市ソフトボール場A・B
2004.8.28~29	小学生男子	第 34 回県小学生男子大会	16	野球場B・C、ソフトボール場A・B
2005.4.2~3	一般女子	第 8 回県一般女子選手権大会	9	安城市ソフトボール場A・B
2005.5.14~15	一般女子	第 57 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	8	安城市ソフトボール場A・B
2005.6.11~12	成年女子	第 60 回国体東海ブロック県選抜大会	10	安城市ソフトボール場A・B
2005.7.21~22	高校男子	第 29 回県高校男子選手権大会	10	安城市ソフトボール場A・B
2005.10.22~23	小学生男子	第 13 回県小学生男子新人大会	16	野球場A・B・C、ソフトボール場A・B
2006.4.1	一般女子	第 9 回県一般女子選手権大会	11	安城市ソフトボール場A・B
2006.5.14・27	一般女子	第 58 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	7	安城市ソフトボール場A・B
2006.6.17・24	成年女子	第 61 回国体東海ブロック県選抜大会	10	安城市ソフトボール場A・B
2007.3.31、4.1	一般女子	第 10 回県一般女子選手権大会	10	安城市ソフトボール場A・B
2007.5.27	一般女子	第 59 回全日本総合女子選手権兼中日本総合県予選	7	安城市ソフトボール場A・B
2007.6.16~17	成年女子	第 62 回国体東海ブロック県選抜大会	7	安城市ソフトボール場A・B
2008.6.14~15	成年女子	第 63 回国体東海ブロック県選抜大会	8	安城市ソフトボール場A・B
2008.9.15・23	小学生男子	第 38 回県小学生男子大会	16	野球場A・B、ソフトボール場A・B
2009.6.13~14	成年女子	第 64 回国体東海ブロック県選抜大会	9	安城市ソフトボール場A・B
2010.6.12・20	成年女子	第 65 回国体東海ブロック県選抜大会	7	安城市ソフトボール場A・B
2011.6.18・25	成年女子	第 66 回国体東海ブロック県選抜大会	7	安城市ソフトボール場A・B
2012.6.9~10	成年女子	第 67 回国体東海ブロック県選抜大会	7	安城市ソフトボール場A・B
2013.6.8~9	成年女子	第 68 回国体東海ブロック県選抜大会	7	安城市ソフトボール場A・B
2018.4.28~29	レディース	第 42 回県レディース大会	7	野球場B・C

4. 東海大会開催（主催：東海ソフトボール協会）

開催年月日	種 目	大 会 名	参加数	会 場
1972.10.29	男子・女子他	第 4 回東海三県都市対抗大会	12	野球場
1982.10.17	OB・家庭婦人・都市職員	第 6 回東海地域総合大会	12	安城市総合運動公園
1997.3.29~30	小学生男女・中学生	第 6 回東海地域小中学生大会	25	野球場・ソフトボール場・北中
2012.8.18~19	成年男女・少年男女	国体第 33 回東海ブロック大会	12	野球場・ソフトボール場

5. 中日本大会開催（主催：中日本ソフトボール連合他）

開催年月日	種 目	大 会 名	参加数	会 場
1977.8.5~7	一般男女高校女子	第 21 回中日本総合選手権大会	33	安城市総合運動公園
1984.7.28~29	実業団女子	中日本実業団女子選手権大会	9	安城市総合運動公園
1991.8.27~29	高校女子	第 2 回中部地区私立高校女子選抜大会	20	野球場他
1992.8.27~29	高校女子	第 3 回中部地区私立高校女子選抜大会	20	野球場他
1994.8.26~28	高校女子	第 5 回中部地区私立高校女子選抜大会	20	野球場・安城市ソフトボール場
1996.8.27~29	高校女子	第 7 回中部地区私立高校女子選抜大会	20	野球場・安城市ソフトボール場
2015.8.7~9	男子11高校11小学校9	第 59 回中日本総合男子選手権大会	31	野球場・安城市ソフトボール場

6. 大学選手権大会（主催：全日本大学連盟）

開催年月日	種目	大会名	参加数	会場
2006.8.3～5	男子・女子	第38回西日本大学選手権大会	56	野球場ABC、ソフトボール場A・B

7. 全日本大会開催（主催：公益財団法人日本ソフトボール協会）

開催年月日	種目	大会名	参加数	会場
1973.6.3～5	実業団女子	第13回全日本実業団女子大会	24	野球場他
1987.10.10～12	男子・女子	第16回日本選手権大会	16	安城市総合運動公園
1988.10.29～31	男子・女子	第17回日本選手権大会	16	安城市総合運動公園
1990.11.10～12	男子・女子	第19回日本選手権大会	16	安城市総合運動公園
1991.10.26～28	男子・女子	第20回日本選手権大会	16	安城市総合運動公園
1992.3.28～31	私立高校女子	第37回全国私立高校選抜大会	40	野球場
1993.10.9～12	女子	第45回全日本総合選手権大会	32	野球場ABC、ソフトボール場A・B
1997.7.17～20	クラブ男子	第18回全日本クラブ選手権大会	32	野球場ABC、ソフトボール場A・B
1998.11.1～3	男子59歳以上	ねんりんピック愛知名古屋交流会	58	安城市総合運動公園・和泉公園他
2001.9.8～10	エルダー	第6回全日本エルダー大会	41	野球場ABC、ソフトボール場A・B
2006.9.8～10	壮年	第21回壮年大会(岡崎協会共催)	48	野球場ABC、ソフトボール場A・B
2010.9.3～5	エルダー	第15回全日本エルダー大会	35	野球場ABC、ソフトボール場A・B

8. 日本リーグ開催（主催：公益財団法人日本ソフトボール協会）

開催年月日	種目	大会名	参加数	会場
1971.5.2～3	女子	日本女子リーグ1部安城大会	8	安城市総合運動公園野球場
1976.5.1～3	男子	日本男子リーグ安城大会	6	安城市総合運動公園野球場
1976.5.1～2	女子	日本実業団女子リーグ安城大会	6	安城市総合運動公園野球場
1987.7.31～8.2	女子	日本女子リーグ1部安城大会	8	安城市総合運動公園野球場
1992.5.2～4	女子	日本女子リーグ1部安城大会	4	安城市総合運動公園野球場
1995.5.27～28	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市総合運動公園野球場
1996.9.14～15	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市総合運動公園野球場
1997.6.7～8	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市総合運動公園野球場
1998.5.2,4	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市総合運動公園野球場
1999.9.4～5	女子	日本女子リーグ1部安城大会	8	安城市総合運動公園野球場
2000.6.3～4	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市総合運動公園野球場
2001.9.29～30	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市ソフトボール場A球場
2002.9.7～8	男子	日本男子リーグ安城大会	8	安城市ソフトボール場A球場
2002.11.16～17	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市ソフトボール場A球場
2003.9.6～7	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市ソフトボール場A球場
2004.10.16～17	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市ソフトボール場A球場
2006.6.10～11	女子	日本女子リーグ1部安城大会	6	安城市ソフトボール場A球場
2007.4.21～22	女子	日本女子リーグ1部安城大会	4	安城市ソフトボール場A球場
2008.9.6～7	女子	日本女子リーグ1部安城大会	4	安城市ソフトボール場A球場
2018.9.8～9	女子	日本女子リーグ1部安城大会	4	安城市ソフトボール場A球場

9. 国際交流試合開催

開催年月日	種 目	大 会 名	参加数	会 場
1979.11.10	女子	日中対抗国際女子安城大会	2	安城市総合運動公園野球場
1998.7.15	女子	アメリカ・愛知選抜親善試合	2	安城市総合運動公園野球場

10. 国民体育大会開催

開催年月日	種 目	大 会 名	参加数	会 場
1950.10.28~11.1	高校女子・一般女子・教職員	第 5 回国愛知国体(正式種目)	3 2	安城公園競技場(現市役所)
1994.10.30~11.2	少年女子	第 49 回わかしゃち国体	1 4	安城市総合運動公園野球場 A・B

11. 東海地区大学リーグ並びに東海オープン他開催（主催：東海地区大学ソフトボール連盟）

開催年月日	種 目	大 会 名	参加数	会 場
2002.3.27~28	大学女子	第 1 回大学女子東海オープン	1 2	安城市総合運動公園ソフトボール場
2002.4.27・29・5.3~4	大学男子	第 50 回東海地区大学男子リーグ	1 4	安城市総合運動公園ソフトボール場
2003.3.26~27	大学男子・女子	第 2 回大学東海オープン	1 8	安城市総合運動公園ソフトボール場
2003.5.3~5,10	大学女子	第 41 回東海地区大学女子リーグ	1 3	安城市総合運動公園ソフトボール場
2004.3.23~24	大学男子・女子	第 3 回大学東海オープン	1 8	安城市総合運動公園ソフトボール場
2004.5.1~2・8~9	大学女子	第 43 回東海地区大学女子リーグ	1 2	安城市総合運動公園ソフトボール場
2005.3.22~24	大学男子・女子	第 4 回大学東海オープン	1 8	安城市総合運動公園ソフトボール場
2005.5.3~5・8	大学男子	第 56 回東海地区大学男子リーグ	1 4	安城市総合運動公園ソフトボール場
2006.3.22~24	大学男子・女子	第 5 回大学東海オープン	2 4	安城市総合運動公園ソフトボール場
2006.8.3~5	大学男子・女子	第 38 回西日本大学男子選手権大会	3 2	安城市総合運動公園ソフトボール場
2007.3.14~15	大学男子・女子	第 6 回大学東海オープン	2 4	安城市総合運動公園ソフトボール場
2008.3.12~13	大学男子・女子	第 7 回大学東海オープン	2 4	安城市総合運動公園ソフトボール場
2009.3.17~19	大学男子・女子	第 8 回大学東海オープン	2 4	安城市総合運動公園ソフトボール場
2010.3.16~18	大学男子・女子	第 9 回大学東海オープン	2 4	安城市総合運動公園ソフトボール場
2010.10.16・30、11.3、23	大学男子	第 67 回東海地区大学男子リーグ	1 7	安城市総合運動公園ソフトボール場
2011.10.8・23・29	大学男子	第 69 回東海地区大学男子リーグ	1 6	安城市総合運動公園ソフトボール場
2012.3.21~22	大学女子	第 11 回大学女子東海オープン	1 2	安城市ソフトボール場・野球場
2013.3.20~21	大学女子	第 12 回大学女子東海オープン	1 2	安城市ソフトボール場・野球場
2014.3.19~21	大学女子	第 13 回大学女子東海オープン	1 2	安城市ソフトボール場・野球場
2015.3.17~20	大学女子	第 14 回大学女子東海オープン	1 2	安城市ソフトボール場・野球場
2016.3.16~17	大学女子	第 15 回大学女子東海オープン	1 2	安城市ソフトボール場・野球場

安城市ソフトボール場は、どこにありますか

それは、安城市総合運動公園内にあります。名鉄名古屋本線の新安城駅とJＲ東海道本線の安城駅との中間点位置にあります。下記がその地図です。 ← ソフトボール場



協会主催大会・主管大会の球場紹介



野球場北側D球場(1973年~1996年の間)



安城東公園A球場(1978年~2003年の間)



安城東公園B球場(1978年~2003年の間)



和泉公園グラウンド A 球場(1985年~現在)



和泉公園グラウンド B 球場(1985年~現在)



安城市ソフトボール場A球場(2001年~2016年)改修



野球場A球場(1969~現在) 主に主管大会開催



野球場B球場(1969~現在)主管大会開催



野球場C球場(1969~現在)主管大会開催



ソフトボール場A・B球場 (～1999年まで)



安城市ソフトボール場B球場(2001年～現在)



安城市ソフトボール場A球場改修工事(2016年)



安城市ソフトボール場A球場改修工事(2016年)



安城市ソフトボール場A球場改修工事(2017年)



安城市ソフトボール場A球場改修工事(2017年)



安城市ソフトボール場A球場改修完了(2018年)



安城市ソフトボール場A球場改修フルカラー電光式スコアボード(2018年)



安城市ソフトボール場A球場改修竣工式(2018年7月1日)



安城市ソフトボール場A球場改修期間(2016年10月~2018年3月)



安城市ソフトボール場A球場選手の皆さんと記念撮影(2018年7月1日)



安城市ソフトボール場A球場(2018年7月1日)



フルカラー電光式スコアボードとバックスクリーン(2018年)

主管大会に出席された役員の皆様

安城市関係



1993年第1回県小学生男子新人大会



1993年全日本総合女子選手権大会



1994年わかしゃち国体



1997年全日本男子クラブ大会

愛知県ソフトボール協会



1993年県小学生男子大会



1993年全日本総合女子選手権大会



1993年全日本総合女子選手権大会



東海ソフトボール協会



1997年全日本男子クラブ大会



1997年東海地域大会

公益財団法人日本ソフトボール協会



1993 年全日本総合女子選手権大会



1997 年全日本男子クラブ大会



1997 年全日本男子クラブ大会



2010 年全日本エルダー大会



2010 年全日本エルダー大会



2010 年全日本エルダー大会

主管大会の記録写真

◆2001.9.8全日本エルダー大会



監督会議 (安城市体育館)



開会式場 (安城市体育館)



応援家族 (安城市ソフトボール場B球場)



始球式 (野球場A球場)



安城市ソフトボール場A球場



優勝 安城クラブ

◆2001.9.30日本女子リーグ安城大会



安城市ソフトボール場A球場



◆2002.4.28東海地区春季大学男子リーグ



安城市ソフトボール場A球場



◆2002.9.7日本男子リーグ安城大会



安城市ソフトボール場A・B球場

◆2002.11.16日本女子リーグ安城大会



安城市ソフトボール場A球場

◆2003.3.27春季大学東海オープン大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2003.9.6日本女子リーグ安城大会



安城市ソフトボール場A球場

◆2005.3.22 春季大学東海オープン大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2005.5.5 東海地区大学春季リーグ大会



安城市ソフトボール場

◆2006.6.10 日本女子リーグ安城大会



安城市ソフトボール場A球場

◆2006.8.3 西日本大学選手権大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2007.3.15 春季大学東海オープン大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2007.4.21 日本女子リーグ安城大会



安城市ソフトボール場A球場

◆2008.3.2 審判コンテスト（愛知県ソフトボール協会西三河支部）



安城市総合運動公園野球場A球場

◆2008.3.11 春季大学東海オープン大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆ 2008. 9. 8 日本女子リーグ安城大会



安城市ソフトボール場A球場



◆ 2009. 3. 17 春季大学東海オープン大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆ 2010. 3. 17 春季大学東海オープン大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2010. 9. 2全日本エルダー大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2010. 11. 23東海地区大学秋季男子リーグ大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2012. 3. 22春季大学東海オープン大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2012. 8. 18～19国民体育大会東海ブロック大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2012.12.16第2種公式記録員認定会



デンソー安城荘

◆2013.3.20春季大学東海オープン大会



安城市総合運動公園野球場・ソフトボール場

◆2013.4.7第3種公認審判員認定会



(株)デンソー安城製作所研修室・グラウンド

◆2013.6.8国民体育大会成年女子県選抜大会



安城市ソフトボール場A・B球場

◆全日本大会に出場したチームの一覧表

種 目	チ ャーム名	年 度	大 会 名	会 場	成 績
クラブ男子	今吉クラブ	1997	全日本クラブ男子大会	愛知県安城市	2回戦負
一般男子 (ゴム)	石井ウインズ	2012	全日本一般男子大会	高知県高知市	第3位
		2014	全日本一般男子大会	兵庫県草津市	3回戦負
		2016	全日本一般男子大会	山梨県甲府市	2回戦負
シニア	安城シニアクラブ	1998	ねんりんピック愛知名古屋大会	愛知県安城市	第3位
		1999	全日本シニア大会	広島県福山市	3回戦負
		2000	ねんりんピック大阪大会	大阪府八尾市	1回戦負
	安城スターズ	2008	ねんりんピック鹿児島大会	鹿児島県日置市	3回戦負
		2010	ねんりんピック石川大会	石川県輪島市	1回戦負
		2016	ねんりんピック長崎大会	長崎県諫早市	3回戦負
女子 レディース エルダー エルデスト	安城女子クラブ	1983	全国ママさん大会	愛知県刈谷市	2回戦負
		1987	一般女子2部大会	岐阜県各務原市	3回戦負
		1987	全国ママさん大会	大阪府大阪市	1回戦負
	安城クラブ	1996	全日本レディース大会	石川県金沢市	1回戦負
		1998	全日本エルダー大会	大分県大分市	3回戦負
		1999	全日本エルダー大会	広島県御調町	1回戦負
		2000	全日本エルダー大会	福井県敦賀市	第3位
		2001	全日本エルダー大会	愛知県安城市	優 勝
		2006	全日本レディース大会	新潟県上越市	3回戦負
		2004	全日本エルデスト大会	神奈川県厚木市	第3位
	TK	2005	日本スポーツマスターズ	富山県富山市	準優勝
		2006	全日本エルダー大会	宮崎県宮崎市	準優勝
		2007	日本スポーツマスターズ	滋賀県守山市	準優勝
		2008	全日本エルダー大会	愛媛県今治市	2回戦負
		2009	全日本エルダー大会	東京都八王子市	ベスト8
		2010	全日本エルダー大会	愛知県安城市	ベスト8
	リターンズ	2008	日本スポーツマスターズ	高知県香南市	1回戦負
		2009	全日本エルダー大会	東京都八王子市	3回戦負
		2010	全日本エルダー大会	愛知県安城市	3回戦負
		2013	日本スポーツマスターズ	福岡県北九州市	1回戦負
		2014	日本スポーツマスターズ	埼玉県白岡市	1回戦負
	P A S I 6 (パシオン)	2016	全日本レディース大会	高知県高知市	2回戦負
		2017	全日本レディース大会	埼玉県鴻巣市	1回戦負
2018		全日本レディース大会	愛知県田原市他	優 勝	
楽笑 (RAKUSHO)	2017	全日本エルデスト大会	香川県丸亀市	3回戦負	
	2018	全日本エルデスト大会	奈良県天理市	3回戦負	
中学生男子	愛知SBC	2017	全日本中学生男子大会	大阪府大阪市	1回戦負
		2018	全日本中学生男子大会	大阪府大阪市	ベスト8

種 目	チ ーム名	年 度	大 会 名	会 場	成 績
小学生男子	桜林スポーツ少年団	1989	全日本小学生男子選抜大会	広島県呉市	ベスト8
		1989	全日本小学生男子選手権大会	滋賀県守山市	ベスト8
		1990	全日本小学生男子大会	滋賀県守山市	1回戦負
		1991	全日本小学生男子大会	滋賀県守山市	2回戦負
		1993	全日本小学生男子大会	滋賀県守山市	1回戦負
		1995	全日本小学生男子大会	滋賀県守山市	3回戦負
		1996	全日本小学生男子大会	滋賀県守山市	1回戦負
		1997	全日本小学生男子大会	滋賀県守山市	2回戦負
		2003	全日本小学生男子大会	滋賀県守山市	1回戦負
		2009	全日本小学生男子大会	鹿児島県鹿児島市	3回戦負
		2011	全日本小学生男子大会	福井県福井市	2回戦負
		2013	全日本小学生男子大会	福島県福島市	2回戦負
		2014	全日本小学生男子大会	福岡県北九州市	1回戦負
		2015	春季全日本小学生男子大会	神奈川県相模原市	1回戦負
		2016	全日本小学生男子大会	栃木県大田原市	2回戦負
		2017	春季全日本小学生男子大会	静岡県掛川市	ベスト8
		2017	全日本小学生男子大会	三重県熊野市	ベスト8
		桜井スポーツ少年団	2004	全日本小学生男子大会	滋賀県守山市
	2008		全日本小学生男子大会	静岡県牧之原市	2回戦負
	2013		全日本小学生男子大会	福島県福島市	ベスト8
	2017		全日本小学生男子大会	三重県熊野市	3回戦負
	2018		春季全日本小学生男子大会	宮崎県宮崎市	第3位
	2018		全日本小学生男子大会	愛媛県松山市	3回戦負
小学生女子	桜林スポーツ少年団ガールズ	2013	春季全日本小学生女子大会	大分県別府市	2回戦負
		2014	全日本小学生女子大会	北海道帯広市	2回戦負
		2015	春季全日本小学生女子大会	三重県紀北町	ベスト8
		2016	春季全日本小学生女子大会	熊本県菊池市	準優勝
		2016	全日本小学生女子大会	岡山県岡山市	ベスト8
	安城エンジェルス	2012	全日本小学生女子大会	宮崎県宮崎市	2回戦負
	今池エンジェルス	2010	春季全日本小学生女子大会	熊本県菊池市	2回戦負

◆倉紡安城（一般女子の部）

- (1) 国民体育大会優勝 3回（1958年・1961年・1973年）
(2) 全日本総合選手権大会優勝 4回（1959年・1966年・1972年・1978年）
(3) 全日本実業団大会優勝 4回（1961年・1965年・1970年・1973年）
(4) 日本女子リーグ優勝 7回（1968年・1971年・1976年・1979年・1980年・1981年・1982年）

◆安城学園高等学校（高校女子の部）

- (1) 国民体育大会優勝 1回（1958年）
(2) 全日本高校選手権大会優勝 1回（1975年）

◆私の思い出

全国大会出場を目指して

神谷 恵子

ソフトボールを始め、家庭婦人、レディース、エルダー、エルデストと人生の半分以上ソフトボールを続けて来ました。その間には、全国大会の出場も何度か参加することが出来ました。愛知県の予選を通過することが上位に入ることの大変さをいつも感じて戦っています。

安城クラブとして平成12年福井県での全日本エルダー大会第3位の成績を残すことが出来ました。平成13年は、地元安城市で全日本エルダー大会が行なわれ皆様の応援と支援をいただき頑張ることが出来たことを思い出します。成績は、雨天中止のため両チーム優勝という最高の全国大会で終わることができ感謝しています。

安城市で二度目のエルダー大会は、「リターンズ」で参加しましたが成績は残せなかったです。後から皆様に、いい試合だったと言っていたことを思い出して全国大会に出場する喜びをまた仲間とともに味わいたく思います。これからも、体の動く限りソフトボールを続けたいです。

第18回全日本クラブ男子選手権大会に参加して

林 賢一

平成9年7月17日～20日の期間に、安城市総合運動公園野球場並びにソフトボール場において開催され、全国から選りすぐられた32チームが優勝旗を目指し、熱戦を繰り広げました。

その中に地元代表として、今吉クラブ(現:ドリーム)も参加しました。全国レベルの選手の無駄のない動き、投手のストレート、変化球、それと打球の速さなど、どれも私どもにとっては初体験でした。

当時は、ゴム球で試合をしていた私たちには、革球のスピードと打球の変化を克服するのと恐怖心を取り除くことが大変でしたが、全員が1勝を目指しチーム一丸となり何とか勝利することができました。二回戦は、横浜クラブ(神奈川県代表)でこの大会の常連チームでした。シートノックの時からレベル差がありベンチの中で、相手チームの選手の守備力、肩の強さに感動してしまいました。試合結果は、大敗しましたが貴重な経験をさせていただき、とても楽しい大会でした。

日本女子リーグの審判を経験して

永田 勤

若い時の審判員時代に、安城市で開催された日本女子リーグの試合に3塁塁審を経験した。その時、尊敬する経験豊富な審判員の球審の判定と処理に、後で非常に参考になったことがあった。

それは、打球がライナーとなって三塁手のグラブをかすめて外野側のファール地域に打球は落ちた。打者走者は、すでに二塁ベースに向かっていて。その時、私はフェアボールと思った。球審は、おもむろに「ファールボール」を宣告した。当然、攻撃側から抗議(判定に注文をしたと言うことが正しいか)があり、球審は、素早く私のところに駆け寄り「どうだった」と言ったので「打球は三塁手のグラブに触れた」と告げた。さっと引き返して、攻撃側の監督に球審の判定通り「ファールボール」と言って、監督は納得したのか、試合を再開した。

私は、試合が終わるまで、確かにグラブに触れてのフェアボールだったのでないかと思っている内に試合は無事に終了した。審判員の打ち合わせのやり方について、チームに納得させる審判行動として参考になったことが今でも思い出される。

家族に感謝 岡田 勇

ソフトボールを始めたのは、小学校5年生のときからで、本格的に、うち込むようになったのは、日本電装(現デンソー)に入社し、安城製作所の職場で先輩の田川さん(現協会会長)たちが同好会として寮生の健全育成を兼ねソフトボール部を立ち上げられたので、私もその一員となった時からだと思う。

週2回練習し、1~2年間で走攻守揃ったチームとなり安城市内では、常に一二を争うチームになった。ただ、市外の大会では岡崎のダイヤモンドクラブ、名古屋住金などと対戦しウインドミル投法のとてつもない速さで浮き上がるボールを体験し驚愕したことで、更に、ソフトボールが好きになった。

ソフトボール最優先だったので、子どもの運動会等の行事に顔を出さなかつたりして家庭生活を犠牲にしてきたことで今でも責められているが、父親の好きなことを理解してくれた妻と三人の娘たちに今も本当に感謝している。

現在は、ツェンティズ、安城シニアクラブ・安城ハイシニアのチームに所属している。どのチームも以前は、勝率の高いチームでしたが、高齢化とともに一回戦通過が精いっぱいチームとなっている。その間、試合を楽しむと共に、公認審判員、公式記録員、スポーツ指導者(ソフトボール)資格を取得することができた。

さらに、協会の会計業務や安城市ソフトボール場施設管理業務にと、新たな経験をさせて頂いており感謝している。今後も親から頂いた体を大切に怪我をしないよう白球を追い、協会業務に苦しまれながら、もうひと踏ん張り70歳まで頑張ることにした。

初めての優勝 本多里志

私がソフトボールを始めたのは会社に入ってから昼休みに会社の前にあった公園でわずかの時間を職場の仲間とやったソフトボールがきっかけで夢中で汗を流していました。

そういった中で協会創立時のチームのメンバーに誘われて試合に出たりもしていましたが、会社都合でチームが消滅し、試合をすることも無くなりましたが、30歳の頃に年齢の近い者が集まって初心者も含めてもう一度チームを作ろうという気持ちになりチーム結成、勝敗よりも「皆で楽しくソフトボールをやろう」をモットーにやってきました。

その中で、昭和58年に初めて大会で優勝することが出来ました。

それが右の写真です。非常に嬉しかったです。それ以来、現在までメンバーの入れ替わりはありましたが、38年間皆に支えられてやってこれました。

協会創立50周年の節目に協会の仕事に携わっていただけることを光栄に思っています。これからも楽しみながらソフトボールに関わって行きたいと思います。

(写真 ワシノ:現ミックス)



楽しかったソフトボール 山下隆子

私の役員として、一番基本になっているのは、最初の日本女子リーグ安城大会の試合開催でした。加賀会長の心遣い、奥様の優しさ、役員の真面目さ、競技委員の一生懸命さ、これを見て私は、ただ生真面目に自分のできることをしようと思いました。みなさんにかわいがっていただき、楽しいソフトボールの日々を過ごせました。本当に有難う御座いました。

これからも楽しみたいソフトボール 杉浦和夫

40歳で町内の親睦ソフトボールチームに誘われたのがきっかけで、ソフトボール競技に興味を持つとは思っていませんでした。市内団地対抗から始まり安城協会へ登録し、その後、チーム2名審判員資格を取得のことで指示があり、世話役のわたくしが挑戦しましたそれがソフトボールの始まりです。

昭和56年に3種公認審判員、61年に2種公式記録員、63年に2種公認審判員、平成3年に1種公認審判員と苦勞しながら資格を取得しました。地域子ども会から全国大会、また、日本女子リーグ・わかしゃち国体までの審判を経験しました。

当時の審判指導者に厳しく指導を受けました。「馬鹿が、どこを走る」と罵声が飛ぶ中を様々な研修を経験してきました。その後、縁あって指導者として西三河支部審判事務局・愛知県審判事務局を仰せつかり愛知県ソフトボール協会常務理事を務めました。安城協会に戻り事務局として現在に至る。

何も知らないわたくしがソフトボール競技をするとは思っていませんでしたが、毎週グラウンドに立つことが多く、子供たちと遊ぶこともままならず、妻から母子家庭と言われたことも良い思い出です。

これからもソフトボールを愛し、楽しみたいと思います。

スポーツとの出会い 田代常幸

小学生時代は、三角ベースで遊ぶのが楽しかったのを思い出します。クラス対抗ソフトボール試合など、その頃がスポーツに夢中になり始めたようでした。

中学校時代は、野球部での苦しい練習や過酷な長距離走と根性トレーニングに耐えたぬいた結果、二年生になった時、県中学校大会で準優勝することが出来たことは、すごく楽しかった思い出です。

高校生時代では硬式野球に憧れて入部したがボールの糸の補修ばかりで残念ながら挫折してしまっただが、今では良い経験をしたものと思っている。

そして、会社の軟式野球部に入部し、都市対抗西三河大会にも出場することができ、しばらく軟式野球を楽しみました。やがて、一生の友となるソフトボール競技に出会うことになりました。協会発足から少し経過して、公認審判員・公式記録員・指導者などの資格を取得する事ができました。

所属チームは、中日本総合大会に地元代表で出場した事や全国健康福祉祭ねりんピック大会に出場し、第三位入賞したことは貴重な経験となった。又、全日本シニア大会が広島県で開催された時に出場しました。常に目標は、高く全国大会出場することです。

現在も、日々努力中です。ソフトボールを始めた時から現在まで、協会総会資料を保存してきた事で創立 50 年記念誌に役立ったことをうれしく思っています。さらに、良き先輩、同僚、後輩に恵まれたことを感謝申し上げます誠にありがとうございました。

審判、大会運営を経験して

日紫喜靖彦

ソフトボールにたずさわったのは、地域の「ママさんチーム」、「子ども会チーム」の面倒を見てからであり、昭和55年にルールの勉強のために公認審判員資格を取る機会を受け、その後は、審判の楽しみがわかるようになり、全国大会の審判することができる第一種資格を幸いにも取得できて、多くの各種大会のジャッチをすることができました。

その中でも、平成6年の「わかしゃち国体少年女子」の決勝、「愛知県対埼玉県」の二塁審判や日本女子リーグ安城大会の審判が出来たことが、若いころの思い出として強く心に残っている。

又、協会の事務局の時、主管事業の平成22年「第15回全日本エルダー大会」の運営をした時の「大変さ」「楽しさ」を十分味わったのも思い出の一つであった。

現在は、安城シニアクラブチームに所属しており、週2回のソフトボール練習を体の動く限り楽しんで続けていきたいと思っている。

今は、審判活動を楽しんでいます

葛西夏夫

私は、小さいころから野球大好きな野球少年でした。ある切っ掛けで、安城市内の会社に勤める事になり、その会社はスポーツが盛んで、すぐ野球部に入部しました。後で分かった事です。会社内には強い女子ソフトボール部がありました。ある年、女子ソフトボール部OGに声を掛け市内薄暮納涼大会に参加したところ、ソフトボールとの出会いと楽しさを知りました。

それを機会に、すぐ野球部を退部し、野球部OB達を集め会社内に男子ソフトボール部を作りました。チームは弱小ながらも素人も出来る仲間たちと試合後の反省会が楽しみでした。ある日の試合後、先輩審判員から審判資格を取るよう声を掛けられ、今は、試合より審判活動で楽しんでいます。

安城市には、ソフトボール専用球場があり、身近で一流選手のプレーが見られ、若手審判員の育成、小学生中学生達にソフトボールの魅力や楽しさを教え、今後もソフトボールの発展に協力していきたいです。

ソフトボールと仲間たち

林 賢一

協会創立50周年おめでとうございます。

私とソフトボールとの出会いは、小学生の時に狭い空き地で遊んだのが最初でした。それから残念ながらソフトボールから離れて野球を22歳頃まで夢中でやってきました。ソフトボールに再会したのは、職場での休憩時間に今吉クラブ(現ドリーム)初代の監督さんの熱心な誘いに負けて、野球からソフトボールチームの今吉クラブへ入団しました。新しい仲間達と楽しく健康で続けられたのは、仲間と家族の協力があってのことでとても嬉しく思っています。

今吉クラブは、昭和37年市制10周年町内対抗ソフトボール大会が開催された年に今池町・住吉町の仲間が発足したチームです。親睦と絆を第一に仲間が集まってきました。今までチームを存続できたのもソフトボールを愛し、仲間との絆があったからだと思っています。これからも安城市ソフトボール協会に微力ながら協力して行けたらと思っています。

ソフトボールに感謝 清水規高

子供のころから野球をやっていた私は、ソフトボールとは全くと言っていいほど無縁でした。

仕事の関係で安城市に移り住み、仕事が落ち着いた頃に運動がしたくて探していた時に声をかけられたのが、ソフトボールのチームでした。初めのうちは「楽しく」なんて思っていたのですが、次第に緊張感のある試合がしたいと思うようになり、知人が協会に所属するチームを作ると聞いたときすぐに賛同しました。その時の胸の高鳴る思いを今でも覚えております。

なかなか上位に上がっての試合はできず、エラーやミスの連続ですが、緊張感のある試合は楽しく、他人から見て普通のプレーでもよく捕れた、よく打てたと一喜一憂する自分がいました。仕事を離れての仲間作りや新たな時間を作ることもできました。

協会創立50周年を迎えにあたり、いろいろな方のご尽力に感謝するとともに、皆さんにソフトボールを楽しんでもらえる環境作りに微力ながら関わられることに感謝し、これからも、主催・主管大会に関わっていきたいと思います。

ソフトボールの聖地を目指して 岩本三男

私がソフトボールを始めるきっかけは、会社(現デンソー)の寮生活時代に、全社寮球技会(ソフトボール競技)に出た時からです。それ以降、ソフトボールに嵌まって現在に至っています。

思い出は、安城市で開催された東海三県ソフトボール大会で優勝した事や県2部リーグ(革球)の時に、国体県予選で1部の名古屋教員と再三戦いましたが一度も勝てず、1部の壁の厚さを感じたのが懐かしい思い出として残っています。

現在は、ツェンティズに所属しプレーを楽しんでいます。また、協会の事務局を担当し、市内の小中学生・一般・シニア・レディース大会等、市内の大会を企画運営しています。

今年は、10年ぶりの開催となる日本女子リーグと、来年から5年間、安城市で開催予定の全日本大学女子ソフトボール選手権大会が予定され、当協会はもとより安城市全体で盛り上げ「安城はソフトボールの聖地だ」といわれる様に頑張りたいと思います。

安城市ソフトボール場でのプレー 稲垣英樹

平成6年開催のわかしゃち国体を契機に、安城市にはソフトボール専用球場2面が整備された。

ソフトボール専用球場自体が全国的にも珍しいが、特にA球場は夜間照明設備や電光掲示板を備え、日本有数の施設である。

ソフトボール専用球場ならではの思い出として、スタンドインのホームランで悠々とダイヤモンドを一周する感覚は、ランニングホームランと違い、安城市協会以外ではなかなか味わうことができない思い出である。

また、A球場は、協会創立50周年に合わせるかのように大規模改修が行われ、さらに充実した施設へとリニューアルされた。

特に、スコアボードは全面電光掲示板へと生まれ変わり、選手の中には、自らの名前が掲示されることを楽しみにしているものも多いのではないかと。私の協会での役割として、ここに多くの選手の名前が掲示されるよう、役目を務めていきたいと思う。

ソフトボールの思い出 鈴木昌昭

若い頃、ソフトボールゲームとは、職場対抗・町内会大会等レクリエーション的要素の大きいスポーツとっていた。昭和54年名古屋市より安城市に移住して直に、近所の人に誘われ安城市ソフトボール協会所属のクラブチームに加入し、協会主催の大会に参加するようになってソフトボール競技のスピード感あるゲームに魅せられました。OB戦に於いては安城代表で県大会に幾度か出場し今では良い思い出になっています。

平成元年には安城市協会の審判員で構成されたチームを立ち上げてソフトボールゲームを多に楽しみました。当初 安城市に移住してきた頃は、軟式野球の審判員になる心算でありましたが 昭和 56年に安城市で公認第3種審判員認定会が開催され、現在と違って当日会場で受験の申込みをしソフトボールの公認審判員の資格を取得しました。その後、第1種公認審判員の資格を得て、日本女子1部リーグ・全日本大会等の審判員として携わったことが良い思い出になっています。

安城市協会の事務局長を経て県協会生涯種目委員に就き、今年度より県協会広報委員長に推薦され広報活動に力を注いで居ります。ソフトボール競技がメジャースポーツに認められるように皆様と共に力を注いでいきたいと考えています。

審判員の育成に向けて 前田幸男

平成13年に第3種公認審判員を取得する機会を得て、さらに諸先輩方のご指導により、平成19年に第1種公認審判員を取得しました。

そして、「日本女子リーグ・全日本レディース大会・全日本エルダー大会・全日本総合男子選手権大会・日本男子リーグ決勝トーナメント」等の大会に審判員として出場しました。

その中で、特に、印象に残る試合で、私の一番の誇りは、日本男子リーグ決勝トーナメントのファイナル『デンソー vs ダイワアクト』で球審を務める事ができたことです。数多くの失敗もしましたが、その経験を生かし、それをバネに頑張ってきました。

今後は、指導員として、後輩の育成に努めていきたいと思ひます。

最後に、安城市ソフトボール協会創立50周年おめでとうござひます。協会の益々のご繁栄をお祈り申しあげます。

子どもたちを指導と審判員資格の取得 横山定幸

私がソフトボールに深くかかわりだしたのは、地域の子供たちがソフトボールで遊んでいるのを見ていたとき、「おじさん教えてよ」と声を掛けられ、軽い気持ちで引き受けた事がはじまりでした。

その当時は、桜井地区でも大人のリーグ戦や子ども会の大会が盛んに行われており、そんな大会に出場し、運よく上位の成績を納めることができ、さらに、子どもたちを西三河小学生男子大会に出場させたりする機会が多くなりました。そして、大会に参加するには、各チームから審判員を出す事が条件となり、審判員を取得することになり審判活動に力をそそぎ現在に至っています。

最近では、チームや競技人口が年々減少傾向にあります。当協会は、幸いにも、安城市ソフトボール場が改装され、プレーをさらに楽しむ事ができるようになりました。また、東京五輪にソフトボールが復活を機会に競技人口が増えることを期待しています。

ペガサス監督として 藤原 勇

小学校や中学校、高校の同級生十数名で立ち上げた「ペガサス」、今年でチームを結成して、35年が経ちます。名前の由来は、ペガサスの様に大空を駆け巡り飛躍できるようにと付けました。メンバーの中で野球経験者は、数名しかおらずソフトのルールも知らず、ただの乗りと若さだけで、チームを作り試合に臨んだ。若者相手の対戦では、それなりの成績を残せましたが、父親ぐらいの年齢差のある相手には、まったく勝てない。若さを武器に、打って、走って、得点を重ねるが、相手は、バントやヒットエンドランなど、ご巧みな戦略で攻めてくる。気づくといつの間にか逆転され負けることが多かった。

また、当時の投手は、スリングショットで簡単に打たれ、点を取られ負けました。1・2部のチームには、ウインドミルで投げる投手がおり、なかなか勝てない。いつかは「1部へ」を、合言葉に休日や試合後も近くの公園などで一日中練習をしましたが、意見の衝突や仲間割れなどもあったので、チームワークを高めるために季節ごとにチーム全員参加の行事を行った。春は花見、夏は旅行、秋は紅葉狩りやボーリング大会、冬はクリスマスパーティーやスキーツアーなど行事を重ねるごとにチームワークも高まり、ウインドミルの投手も育ち、ただの若さを武器としたチームから戦略を立てられるチームとなり、やがて念願の1部昇格を勝ち取った。

そんなチームでの思い出の一つに、「安城市ソフトボール場」完成を祝う招待試合に我がペガサスが選ばれ、試合を行うことになった。試合は、1点を争う好ゲームであったが、終盤に大きなレフトフライを左翼手が飛びついた勢いでフェンスに激突してあばら骨を折る大ケガとなり、救急車も出動する事態となった。その後、外野フェンスの上面に安全ラバーが張られることになり、今でもチーム内では「ペガサスフェンス」として語り継がれている。

結成当時は、十数名居た同級生も今では、5名となり自分との子供と同年ぐらいのメンバーと白いボールを追いかけている。あと何年追いかけることができるのか、体力と気力、仲間の支えで「ペガサス」の名のごとく最後まで大空を駆け巡る。

人材育成に努める 山下昌芳

協会創立50周年おめでとうございます。

私がソフトボールを始めたのは、小学生の町内の子ども会のチームに入会した時でした。当時は、体操服でしたが、ユニフォームを作ることになり感激したことを覚えています。

それから、しばらくはソフトボールに接することはありませんでしたが、息子が、子ども会のチームにお世話になることになり、自分もコーチとして参加しました。その時、チームは弱かったので強くなるためにはルールがわからなければと思い、公認審判員の資格を取得しました。

その後は、徐々に審判活動に重点を置くようになり、先輩方からのご指導により第1種公認審判員にまでなることができました。そのおかげで、全日本総合男子選手権大会、日本女子リーグ、中日本総合男子選手権大会、東海地域大会等、レベルの高い試合にも審判員として参加させていただき、貴重な経験をさせていただきました。

今後は、この経験を活かし、西三河支部審判委員会事務局として、少しでも多くの審判員に審判技術やその楽しさを伝え、さらに優秀な人材育成に努めていきたいと思っています。

ソフトボールと私 加島信之

私とソフトボールとの出会いは、小学生の時に、ソフトボールをしていた父親の試合を日曜日になると見に行った時からです。ソフトボールを自然な流れで始める環境でしたので、小学生4年の時に子ども会のチームに入って選手としてのスタートになりました。

安城市ソフトボール協会には16歳の時から選手として登録をし、平成元年の20歳の時に公認審判員となり、現在まで続いています。

協会創立50周年のこの時に、常任理事となり、トーナメント担当として協会の運営側としてもやっています。今後も、様々な形でソフトボールを続けて行けたらと思っています。

審判活動と後輩育成に頑張る 中川孝義

協会創立50周年おめでとうございます。平成15年に諸先輩方のご指導により第3種公認審判員を取得する機会を得て、さらに平成26年に第1種公認審判員を取得しました。

そして、各種大会の審判員として参加しました。①日本女子ソフトボールリーグ ②中日本総合男子ソフトボール選手権大会 ③全日本実業団男子選手権大会 ④東海地域クラブ女子選手権大会 ⑤国民体育大会第38回東海ブロック大会等を経験させていただきました。

多くの審判活動で失敗も多くありましたが、それでも、その中で、県外審判派遣の第38回東海ブロック大会(静岡県開催)の「三重県 VS 静岡」の試合で球審を務めることができ、貴重な良い体験ができました。

今後は、それをバネに、審判活動や後輩の育成に頑張っていきたいと思います。最後に、安城市ソフトボール協会のご繁栄をお祈り申し上げます。

生涯選手でいられることに感謝 高橋充子

私とソフトボールの出会いは、小学校4年生の時でした。母から「ソフトボールをやると風邪ひかないよ」と勧められ入部した覚えがありますが、元々健康優良児でした。

それ以来、大学までソフトボールを続けたご縁なのか、名古屋市から安城市に転移して直ぐのこと、公園でキャッチボールをしていたら「ソフトボールの経験あるの？ ソフトボールチームがあるから入りませんか？」と知らない方から声をかけていただきました。後日、チームの監督さんにお会いしました。マイティーズという女子のソフトボールチームの監督が日紫喜さんでした。当時は、女子のチームが7～9チームほどあった記憶があります。

そして、声をかけてくれた稲垣さんと日紫喜さんとの出会いから32年、安城市でのソフトボールの始まりでした。その後、「安城女子クラブ→安城クラブ→リターズ→楽笑」と年齢ごとに全国大会出場にできるチームに恵まれ、現在も選手を続けられていることに感謝しています。

HEISEIチーム結成30年 植田泰之

私がソフトボールを始めたのは、社会人になってからです。中学、高校と野球漬けの毎日を送っていました。仕事をするようになってからは、皆とたまにソフトボールを楽しむ程度でした。先輩に誘われ豊田市民リーグのチームに入ったのですが、そのチームは1部リーグに所属しており強かったのですが、仕事が忙しく泣く泣く解散となってしまいました。

数年後、安城市に引っ越し、子供が子ども会のソフトボールをやるようになり、その時の監督さんが今のチームに誘って下さいました。入部した時、野球経験者は私ともう一人だけでしたが、皆楽しくプレーしていました。

結成30年、子ども会の教え子が今の主力選手となり1部まで上がってきました。今後も、子ども会に携わりソフトボールの楽しさを未来の選手たちに教えていきたいと思っています。

公認審判員として協力 岡田 光

ソフトボールとの出会いは、小学4年生で周りの友達と一緒にやろうとなった時です。審判は子供が小学4年生の時に始めたのがきっかけでした。平成22年4月に第3種公認審判員資格、平成26年に第1種公認審判員の資格を取得しました。審判初経験は、平成22年6月に和泉公園の安城リーグ戦でした。その時は、まわりが見えず緊張で何をしていたか覚えていない状態でした。

その後、第1種習得後の県外派遣など、全てが初めてで緊張の連続で有りましたが、有意義な時間を過ごすことができました。今後の私の夢は、審判技術をさらに磨き、日本女子リーグで球審をやることです。

この度は、安城市ソフトボール協会50周年おめでとうございます。このタイミングに協会員で有りました事、大変良かったと感じています。協会役員の方々は、人柄良い方が多く、いろいろ指導をして頂きここまで来る事ができました。次は、この協会をより良くする事ができるように協力をしていきたいと思えます。

協会スタッフとし協力 鈴木義弘

私がソフトボールを始めたのは、小学5年生の時でした。校内球技大会に参加するため、先生がコーチで練習を行い大会に出場したことがソフトボールの出会いでした。以後、学生、社会人で碧南市に在住していた時、先輩や後輩たちでクラブチームをつくり、38歳頃までソフトボールと軟式野球を兼ねて、活動してきました。公式試合は、碧南市代表としてソフトボールは、西三河大会(会場:豊田、安城、碧南、岡崎)出場や軟式野球は、高松宮杯県2部大会で優勝することができました。

昭和52年、現在の安城市へ移住、一旦は、プレーヤーをやめましたが、汗をかくことがしたいと思っていた時、市広報にソフトボール公認審判員の募集案内を見て申し込み、平成9年に第3種、平成13年に第2種資格を取得しました。資格取得後、安城市子ども会中央大会で審判員デビューし、各種大会の審判の派遣と思い出はつきない。協会創立50周年を迎え、今後も協会の発展を願うとともに、スタッフの一人として、お手伝いできればと思っています。

審判員やシニアチームで活躍したい

中間伯州

ソフトボールとの出会いは、31年前の30歳の時です。町内のソフトボール大会で知り合った方に誘われ、ハヤブサというチームに参加しました。チームは協会と地域リーグに登録しており、毎週のように試合がありました。当時はメンバーも若く、奥さんや子供たちの応援を受け頑張っていました。また、試合後は、監督の自宅で開かれる懇親会が楽しみであり、絆の強さを感じました。そんなチームも高齢化やメンバーの入れ替わりなどで存続が厳しく、平成29年度でチームに幕が引かれました。

思い出としては、1部昇格をかけた試合や西三河大会に幾度となく出場できた事と強豪チームとの対戦も楽しみでした。9年前から公認審判員として試合の裏方にも参画させて頂いています。最近、審判要請が多いので壮年やシニアの試合に参加できない事が残念ですが、特に、シニア県大会で初めて満塁ランニングホームランを打った事が今年の思い出の一つです。

生涯スポーツ!! 頑張ります

稲熊恵子

私のソフトボール協会との接点は、当時29歳で最年少だった頃、協会がママさんの選抜チームを立ち上げた時からです。ニチイ杯最後の年、毎年全国大会一位の豊田ホームレディースに県予選で勝ち全国大会に初出場したのは、若い頃の思い出です。

その後、「ママさんソフトボール」は無くなり年齢別全国大会に変わっていきました。私より10歳ほど先輩方は、当時、40歳を過ぎると「女性は引退」と、言う流れだったと思います。私は、生涯種目のレディース、エルダー、エルデストまで、ずっと選手としてソフトボールができる環境に恵まれ、協会創立50周年をも皆さんと共に迎える事ができました。今年、愛知県で初のハイエルデストチームを結成しました。神奈川県での大会に参加してきます。生涯スポーツ!! 女性も頑張ります。

今後は、安城女子クラブ、安城クラブとして、お世話になりました21年間の感謝の気持ちと、恩返しを込めて、協会事業についてお手伝いをさせていただきたいと思っています。

これからも勉強し頑張ります

笠牟田満男

私が公式記録員に関わることになったのは、協会のリーグ戦の次試合の審判、トーナメント戦の負けたときの審判する事で、初めて記録もやることを知り、審判は無理でも記録なら教えてもらえば、出来るかと思い、平成16年に第3種公式記録員の認定試験を受けて合格したことから始まりました。

平成18年9月ねりんピック開催記念交流大会の試合で始めて、公式記録を付けたのですが市内の大会で書く記録とは違い、補殺とか刺殺などを教えてもらいながら、スコアシートを完成するのに2~3時間もかかったのを今でも覚えています。試合の進行を見ながら記入するのですが、最初は、見るより書く方が主になり、耳でボールカウントを聞きながら書く事が多くて、例えば、何球目で盗塁をしたのかを聞かれて返事が出来なくて、「ちゃんと見ながら書く様に」と、たいへん怒られた経験がありました。

また、何故か、今日の最長時間の試合とか、最高得点の試合が自分だと聞かされるたびに、なんで自分なの?と思うことが多かったのですが、これも勉強だと今は思っています。これからは、あと何年出来るかわからないけど、出来るだけ長く頑張っていこうと思っています。

大好きなソフトボール 大久保一代

私が始めたのは、小学4年生のとき、子ども会のソフトボールに誘われて、「まいった!」と入りました。公式試合は、中学1年生になってから地区予選に出場した時です。

現在は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得することができたのでソフトボールの楽しさ、チームプレイの大切さ、勝つことの喜びなどや、技術も大切ですが、子供たちには、まずは、礼儀、人前に出て胸を張って対応のできるようになることも教えていきたいと思っています。

私は、中学、高校、実業団、クラブチームへとソフトボールを苦しみながら楽しくプレーすることができました。そんな、ソフトボールが大好きです。今まで、いろんな人との出会いがあり、人としてたくさん勉強させて頂きました。現在も、ソフトボールを勉強中ですのでよろしくお願い致します。

協会が50周年を迎え、もうそんなになったと思っています。今後、ソフトボール協会の発展のため、出来るだけお手伝いしていきたいと思っています。

選手兼監督で頑張ります 巖谷文一

私とソフトボールとの出会いは、小学校の子ども会です。当時、親に買ってもらったグローブは今でも大事に持っています。

小中学校のクラブ活動ではソフトボールを選び、高校では部活の先輩と球技大会に向けた練習試合をし、社会人では会社の先輩に誘われハヤブサに所属ソフトボールを楽しみました。

その後、ユースカレッジのメンバーとサーティナイナーズを発足し、現在は、世代交代を迎える中で選手兼監督に頑張っています。

子ども会やスポーツ少年団では、地域の子供達の成長に一喜一憂しながら夢中で指導している内に、図らずも青少年健全育成憲章を授与することができました。

応援したい選手 酒井 勝

協会創立50周年を迎えお慶び申し上げます。私がソフトに携わるようになったのは、選手ではなく、地元の子ども会のコーチ、監督を経て、その後、桜林スポーツ少年団ガールズの指導者として、15年間担当させていただきました。

今年、日本リーグが協会主管でリニューアルされたソフトボール場で日本女子ソフトボールリーグ1部第6節が開催されました。その中で、桜林スポーツ少年団ガールズ出身の稲垣葵衣さんがHondaへ入団しました。

また、安城エンジェル（トリプルA）出身の八木里菜さんが地元のデンソーブライトペガサスに入団しました。二人とも投手ですが、稲垣選手のピッチングを見ることができ感無量でした。八木選手は登板の機会はありませんでしたが、私は、今後も二人の活躍を期待しながら応援していきたいと思っています。

安城市ソフトボール協会規約

第1章 総 則

- 第1条 名称は、安城市ソフトボール協会（以下協会という）と称する。
- 第2条 本協会の事務所を門前堂スポーツ店内に置く。
- 第3条 本協会の会員は、安城市内に居住または在勤する者を以て組織する。
なお、本協会の目的および事業に相当と認められた者を特別会員として推薦する。

第2章 目的と事業

- 第4条 本協会は、会員相互の親睦と体位向上に努め、ソフトボールの普及振興を図るを以て目的とする。
- 第5条 本協会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
1. 各種ソフトボール大会の主催、主管ならびに協賛、後援
 2. 技術向上のための研究、研修会および指導会の開催
 3. その他、本協会の目的達成に必要な事業

第3章 役 員

第6条 本協会は、次の役員を置く

- | | | | |
|----------|-----|-------------|-----|
| 1. 名誉会長 | 1名 | 7. 事務局長 | 1名 |
| 2. 会 長 | 1名 | 8. 事務局次長 | 若干名 |
| 3. 副 会 長 | 若干名 | 9. 会 計 | 1名 |
| 4. 顧 問 | 若干名 | 10. 常 任 理 事 | 若干名 |
| 5. 理 事 長 | 1名 | 11. 理 事 | 若干名 |
| 6. 副理事長 | 若干名 | 12. 監 事 | 2名 |

第7条 役員を選出方法は、次のとおりとする

会長、副会長および理事長、副理事長、事務局長、事務局次長、会計、常任理事
監事は前条の理事よりなる理事会に諮り総会の承認を得て決定する。

第8条 役員の仕事は、次のとおりとする。

1. 会長は、本協会を代表し会務を統括する。
2. 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは代行する。
3. 理事長は、理事会を代表して本協会の事業運営を統括する。
4. 副理事長は、理事長を補佐し、理事長事故あるときは代行する。
5. 事務局長は、会務を処理し、本協会のすべての事務を担当する。
6. 事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長事故あるときは代行する。
7. 会計は、本協会の収支事務を執行する。
8. 常任理事は、常任理事会を組織し、本協会業務を執行する。
9. 理事は、理事会を組織し、本協会業務を決議し処理する。
10. 監事は、本協会の財務を監査する。
11. 会長は、功績の顕著なる者に対して協賛役員として協会業務を委嘱することができる。
但し、身分は理事と同等扱いにするが議決権は無いものとする。

第9条 役員の仕事は、2ヵ年とする。但し、再任を妨げない。

第4章 会 議

第10条 本協会は、三役会、常任理事会、理事会、総会とする。

第11条 組織

1. 総会は、本協会に加盟する団体代表者ならびに協会において承認した特別会員をもって組織し、毎年1回召集する。但し、会長が必要と認めるときは臨時に召集することができる。
2. 三役会は、会長・理事長・事務局長で組織し「書記（事務局次長）が筆記を務める」毎年1回召集する。但し会長が必要と認めるときは臨時に召集することができる。
3. 常任理事会、理事会は理事長が必要と認めるときに（年3回以上）召集する。

第12条 会議は、2分の1以上の出席をもって成立し、議決は出席者の過半数の同意を得なければならない。

第5章 会 計

第13条 本協会に加入する諸団体は、総会で定められた会費を納入する。

第14条 本協会の経費は、次に掲げるもので支弁する。

1. 会費
2. 参加料
3. 助成金
4. 寄付金
5. 交付金およびその他の収入

第15条 本協会の会計年度は、毎年1月1日に始まり12月31日に終わる。

付 則

1. 本協会規約は、1968年（昭和43年）8月21日より適用する。
2. 本協会の加盟団体は、協会の定める様式により登録しなければならない。
3. 本協会規約の改廃は、理事会で審議し、総会で決定する。
4. 本協会運営上の必要な細目は、理事会で別に定める。
5. 本協会は、NPO法人安城市体育協会に所属する。
6. 本協会は、愛知県ソフトボール協会西三河支部に所属する。
7. 1976年（昭和51年）3月10日 一部改正
8. 1985年（昭和60年）3月 2日 一部改正
9. 1988年（昭和63年）3月 2日 一部改正
10. 1995年（平成 7年）3月 4日 一部改正
11. 2012年（平成24年）3月 3日 一部改正
12. 2014年（平成25年）3月 1日 一部改正
13. 2018年（平成30年）3月 4日 一部改正

表 彰 規 程

第1条 本協会の振興発展に貢献し、その功績顕著なる者に対し、この規程の定めるところにより表彰を行う。

第2条 表彰は、次にとおり。

1. 協会の役員等で勤続8年以上にして功績顕著なる者
2. 協会所属の団体または個人で5年以上にして功績顕著なる団体および個人
3. 協会代表として県大会等で優勝またはこれに準ずる成績を収めた団体
4. 協会関係者以外でソフトボールの振興に尽力し、著しく功績を挙げた者

第3条 表彰は、毎年定時総会にて行う。

第4条 表彰選考委員会は、理事会を以てこれに当たる。

第5条 被表彰者には表彰状および記念品を贈呈する。

安城市ソフトボール協会チーム登録一覧表(5年毎の経過)

昭和43年度創立 (8チーム)		昭和58年度 (59チーム)		昭和63年 (64チーム)				
男一 子一般	1	ワシノ	一 般 男 子 1 部	1	大田石材	一 般 男 子 1 部	1	今吉クラブ
	2	森永製菓		2	安城北部		2	エイコーンズ
	3	三日会		3	マキタ電機		3	安城北部
	4	下管池		4	アイシン和泉		4	サンデー青空会
	5	安城ナショナル		5	日本電装安城		5	ファミリーズ
女一 子一般	1	ユーハイム	一 般 男 子 2 部	6	サンデー青空会	一 般 男 子 2 部	6	森永製菓
	2	近藤紡		7	豊臣機工		7	マキタ電機
	3	愛知紡		8	森永製菓		8	古井トータス
昭和48年度 (21チーム)		一 般 男 子 2 部	1	ミラクルクラブ	一 般 男 子 2 部	1	別所団地	
一 般 男 子	1		森永製菓	2		井上エムテーピー	2	日本電装安城
	2		三日会	3		ソフターズ	3	リーガルズ
	3		下菅池	4		別所団地	4	ミラクルクラブ
	4		安城ナショナル	5		アウトローズ	5	刈通エンジェルス
	5		ダルマクラブ	6		キャタピラー三菱	6	サンシグマ
	6		ワシノ機械	7		ファミリーズ	7	ハヤブサ
	7		日本電装	8		アイシンワナー	8	豊臣機工
	8	キャタピラー三菱	1	古井トータス	1	井上エムテーピー		
一 般 女 子	1	ユーハイム	一 般 男 子 3 部	2	建築士会アーキスト	一 般 男 子 3 部	2	福釜イーグルス
	2	近藤紡		3	福釜十番組		3	石井ストーンズ
	3	愛知紡績		4	倉紡		4	二本木連合
	4	ニチバン		5	大山エリアーズ		5	ミックス
	5	アイシン精機		6	ユーハイム		6	依佐美クラブ
	6	日本電装		7	ドジターズ		7	祥南アロー
昭和53年 (29チーム)		一 般 男 子 3 部 B 子	8	エンジェルス	一 般 男 子 3 部 B 子	8	高棚クラブ	
一 般 男 子 1 部	1		大田石材	1		福釜イーグルス	9	ホリデーズ
	2		ソフターズ	2		パイレーツ	10	横山ライナーズ
	3		マキタ電機	3		ナジャ	11	エラーズ
	4		キャタピラー三菱	4		フェラリーズ	12	ティディーボーイズ
	5		日本電装	5		キンジョーズ	13	九エ会
	6		愛三工業	6		依佐美クラブ	14	バスターズ
	7		豊臣機工	7		二本木連合	15	ラッキーズ
	8	森永製菓	8	碧海信用金庫	16	東和精機		
一 般 男 子 2 部	1	安城北部	一 般 男 子 3 部 C 子	1	サンシグマ	一 般 男 子 3 部 C 子	17	碧海信用金庫
	2	ローンズ		2	松谷鉄工		18	碧信OB
	3	下管池スターズ		3	東端クラブ		19	ユーハイム
	4	エムテーピー化成		4	今吉クラブ		20	パイレーツ
	5	別所団地		5	姫宿エイコーンズ		21	安城電機
	6	九エ会		6	九エ会		22	キンジョーズ
	7	安城電機		7	本神ハンターズ		23	池友会
一 般 男 子 3 部 A	1	桜井チェリーズ	一 般 男 子 3 部 D 子	8	日本レジン	一 般 男 子 3 部 D 子	24	オールシーズン
	2	クラボウ		1	桜井スターズ		25	バロンズ
	3	アウトローズ		2	碧信OB		26	ふうらいぼう
	4	ファミリーズ		3	サントス		27	東端クラブ
	5	ペガサス		4	ワシノ		28	コンボイ
3 般	1	アイシンワナー	一 般 男 子 3 部	5	祥南アロー	一 般 男 子 3 部	29	サントス
	2	サンデー青空会		6	ホリデーズ		30	新町ファイターズ
	3	二本木連合		7	ハヤブサ		31	ドジターズ
	4	中央製作所		8	市役所		32	倉紡
	5	城山ファイターズ		9	タウンズ		33	福釜ソフトクラブ
一 般 男 子 3 部	1	アイシン安城	一 般 男 子 3 部	1	チェリーズ	一 般 男 子 3 部	1	安城北部壮年
	2	高棚クラブ		2	サンレッド		2	サンデー青空OB
	3	安城フラワーズ		3	スターレディース		3	呑球会OB
	4	マンデーズ		4	マンディーズ		4	碧信OB
	5	日本電装		5	安城東部		5	森永製菓OB
	6			6	東山クラブ		6	高棚OB
	7			7	二本木ママ		7	安城ルビー
	8			8	マリーン		8	スターレディース
	9			9	安城サルビア		9	チェリーズ
	10			10	桜井ブルーム		10	大山ホワイティ
小学生	1	桜林スポーツ少年団				小学生	1	桜林スポーツ少年団

安城市ソフトボール協会チーム登録一覧表(5年毎の経過)

平成5年(69チーム)		平成10年(65チーム)		平成15年度(63チーム)		
1 一般男子	1 今吉クラブ	1 一般男子	1 古井トータス	1 一般男子	1 エイコーンズ	
	2 エイコーンズ		2 今吉クラブ		2 サンデー青空会	
	3 安城北部		3 ハヤブサ		3 今吉クラブ	
	4 サンデー青空会		4 エイコーンズ		4 リーガルズ	
	5 ファミリーズ		5 ファミリーズ		5 ツエンティズ	
	6 古井トータス		6 サンデー青空会		6 古井トータス	
	7 ハヤブサ		7 マキタ		7 ハヤブサ	
	8 サンシグマ		8 リーガルズ		8 アンクルズ	
2 一般男子	1 マキタ	2 一般男子	1 ミックス	2 一般男子	1 ファミリーズ	
	2 祥南アロー		2 ツエンティズ		2 ミックス	
	3 刈通エンジェルズ		3 ミラクルクラブ		3 サンシグマ	
	4 リーガルズ		4 サンシグマ		4 祥南アロー	
	5 ミックス		5 オールシーズン		5 マキタ	
	6 豊臣機工		6 パイレーツ		6 石井ウインズ	
	7 森永製菓		7 ペガサス		7 ミラクルクラブ	
	8 ペガサス		8 イノアック		8 モンスター	
2 一般男子	1 ミラクルクラブ	3 一般男子	1 モンスター	3 一般男子	1 ペガサス	
	2 ツエンティズ		2 森永製菓		2 池友会	
	3 サントス		3 池友会		3 パイレーツ	
	4 イノアック		4 アンクルズ		4 デンマーカーズ	
	5 パイレーツ		5 サーティナイナーズ		5 碧海信用金庫	
	6 新町ファイターズ		6 祥南アロー		6 古井クラブ	
	7 依佐美クラブ		7 依佐美クラブ		7 スナイパー	
	8 高棚クラブ		8 光徳運輸		8 オールシーズン	
3 一般男子	1 サンディーズ	4 一般男子	1 豊臣機工	4 一般男子	1 平成クラブ	
	2 オールシーズン		2 デンマーカーズ		2 キンジョーズ	
	3 安城ASD		3 ラインスターズ		3 ASD	
	4 キンジョーズ		4 キンジョーズ		4 スパンキーズ	
	5 石井ウインズ		5 高棚クラブ		5 ラッキーズ	
	6 ラッキーズ		6 ドッコイショ		6 ギャンブラーズ	
	7 碧海信用金庫		7 アンデン		7 中央精機	
	8 アンデン		8 安城ASD		8 あんちゃんず	
	9 池友会		9 碧海信用金庫		9 イノアック	
	10 二本木連合ソフトクラブ		10 クラボウ安城		10 依佐美クラブ	
	11 モンスター		11 平成クラブ		11 高棚ファイヤーズ	
	12 クラボウ		12 アイシン機工		12 サーティナイナーズ	
	13 福釜ソフトクラブ		13 クレイジー		13 ジャポニカ	
	14 平成クラブ		14 シーズンオフ		14 豊臣機工	
	15 アイシン機工		15 ファンキーズ		15 クラボウ安城	
	16 中部キャタピラー三菱		16 中央精機		16 シーズンオフ	
	17 クレイジーボーイズ		17 フェローズ		17 フェローズ	
	18 中部ビニール		18 ジャポニカ		18 パワフルズ	
	19 あんちゃんず		19 古井クラブ		19 デモンズ	
	20 ウィーズ		20 石井ウインズ		20 横山ライナーズ	
	21 サーティナイナーズ		21 パワフル		21 葵	
	22 ドッコイショ		22 三協スターズ		1 ツエンティズOB	
	23 シーズンオフ		23 新町ファイターズ			2 ルートワンOB
	24 衣浦化成同好会		24 あんちゃんず			3 さくらいOB
	25 ファンキーズ		1 ルートワンOB			4 高棚OB
壮年	1 安城北部壮年	壮年	2 桜井スターズOB	壮年		5 横山ライナーズOB
	2 サンデー青空OB		3 サンデー青空OB		6 ASD・OB	
	3 南部壮年		4 ツエンティズOB		7 サンデー青空OB	
	4 碧信OB		5 横山ライナーズOB		8 碧信OB	
	5 森永製菓OB		6 碧信OB		9 アンクルズOB	
	6 高棚OB		7 依佐美クラブOB		1 今吉クラブ(一般男子)	
	7 トータスOB		8 呑球会OB			2 アンクルズ(実年)
	8 呑球会OB		9 ASD・OB			3 安城シニアクラブ(シニア)
1 安城ルビー	1 安城ルビー	1 安城ルビー	1 安城ルビー	1 安城ルビー		4 安城クラブ(レディーズ)
	2 シスターズ		2 シスターズ			5 安城クラブ(エルダー)
	3 チェリーズ		3 大山ホワイティー		1 桜林スポーツ少年団	
	4 大山ホワイティー		4 ラッピツ			2 桜林スポーツ少年団ガールズ
	5 マリーン		5 スーパードリーム			3 桜井スポーツ少年団
	6 南レディーズ		1 桜林スポーツ少年団A			4 桜井スポーツ少年団ガールズ
	7 ラッピツ(桜井ブルーム)		2 桜林スポーツ少年団ガールズ			
	8 スーパードリーム		3 桜井スポーツ少年団			
1 桜林スポーツ少年団A	1 桜林スポーツ少年団A					
	2 桜林スポーツ少年団B					
	3 桜林スポーツ少年団ガールズ					
	4 桜井クラブ					

安城市ソフトボール協会登録一覧表(5年毎の経過)

平成20年 (62チーム)		平成25年 (63チーム)		平成30年 (61チーム)		
1 一般男子	1 石井ウインズ	1 一般男子	1 石井ウインズ	1 一般男子	1 石井ウインズ	
	2 ドリーム		2 ドリーム		2 HEISEI	
	3 古井トータス		3 サンデー青空会		3 スクイズ	
	4 横山ライナーズ		4 ハヤブサ		4 ドリーム	
	5 モンスター		5 古井トータス		5 古井トータス	
	6 ハヤブサ		6 ミックス		6 モンスター	
	7 サンデー青空会		7 平成クラブ		7 サンデー青空会	
	8 エイコーンズ		8 アンクルズ		8 高棚	
2 一般男子	1 高棚	2 一般男子	1 ライナーズ	2 一般男子	1 タケヒロ	
	2 ミックス		2 モンスター		2 古井クラブ	
	3 マキタ		3 ペガサス		3 ミックス	
	4 アンクルズ		4 スクイズ		4 グットラック	
	5 ツエンティズ		5 高棚		5 ファミリーズ	
	6 古井クラブ		6 ファミリーズ		6 アンクルズ	
	7 ペガサス		7 タケヒロ		7 碧海信用金庫	
	8 ファミリーズ		8 古井クラブ		8 ピンクペッパーズ	
3 一般男子	1 アングラーズ	3 一般男子	1 ツエンティズ	3 一般男子	1 ペガサス	
	2 碧海信用金庫		2 アングラーズ		2 N.C.S.C	
	3 ラッキーズ		3 碧海信用金庫		3 ツエンティズ	
	4 シーマックス		4 ラッキーズ		4 ラッキーズ	
	5 池友会		5 ミラクルクラブ		5 アングラーズ	
	6 平成クラブ		6 N・C・S・C		6 ミラクルクラブ	
	7 レインボウズ		7 池友会		7 APES (エイプス)	
	8 サンシグマ		8 レインボウズ		8 池友会	
4 一般男子	1 パイレーツ	4 一般男子A	1 サンシグマ	4 一般男子A	1 サンシグマ	
	2 あんちゃんず		2 豊臣機工		2 零	
	3 依佐美クラブ		3 ギャンブラーズ		3 サンライズ	
	4 ジャポニカ		4 フェローズ		4 ギャンブラーズ	
	5 オールシーズン		5 零		5 サーティ・ナイナーズ	
	6 ミラクルクラブ		6 ヨサミクラブ		6 Rising crew	
	7 N・C・S・C	4 一般男子B	1 パイレーツ	4 一般男子B	1 豊臣機工	
	8 キンジョーズ		2 オールシーズン		2 LEADERS	
	9 豊臣機工		3 イノアック		3 安城シニアクラブ	
	10 中央精機		4 サーティナイナーズ		4 オールシーズン	
	11 ギャンブラーズ		5 レオネス		5 フェローズ	
	12 イノアック		6 東端運輸		6 安城ホークス	
	壮年	13 シーズンオフ	壮年	1 横山ライナーズOB	壮年	1 アンクルズOB
		14 フェローズ		2 ルートワンOB		2 ルートワンOB
		15 デンマーカーズ		3 さくらいOB		3 横山ライナーズOB
		16 サーティナイナーズ		4 高棚OB		4 碧信OB
1 ツエンティズOB		5 ツエンティズOB		5 高棚OB		
2 ルートワンOB		6 ASD・OB		6 HEISEI OB		
3 さくらいOB		7 碧信OB		7 ツエンティズOB		
4 高棚OB		8 アンクルズOB		8 ファミリーズOB		
5 横山ライナーズOB		9 平成クラブOB		9 石井ウインズOB		
6 ASD・OB		10 祥南OB		女子 Anjo CLUB		
壮年	7 碧信OB	女子	1 石井ウインズ	1 石井ウインズ		
	8 アンクルズOB		2 アンクルズ (実年)	2 デンソーブライドペガサス		
	9 平成クラブOB		3 安城シニアクラブ (シニア)	3 実年 安城スターズ		
	10 祥南OB		4 安城スターズ (シニア)	4 シニア 安城シニアクラブ		
	11 キンジョーズOB		5 安城ハイシニア (ハイシニア)	5 シニア 安城スターズ		
	1 アンクルズ (実年)		6 安城スターズ (ハイシニア)	6 ハイシニア 安城ハイシニア		
	2 安城シニアクラブ (シニア)		7 プリアスグローリー (レディース)	7 ハイシニア 安城スターズ		
	3 安城スターズ (シニア)		8 TK (エルダー)	8 エルダー リターンズ		
	4 安城ハイシニア (ハイシニア)		9 リターンズ (エルダー)	9 レディース P a s i 6		
	5 プリアスグローリー (レディース)		10 プリアスグローリー (エルダー)	10 レディース VariousGiory		
	6 TK (エルダー)		11 パシオン (エルダー)	11 エルデスト RAKUSHO		
	7 リターンズ (エルダー)		12 マイフレンズ (エルデスト)	12 中学生 愛知SBC		
	1 桜林スポーツ少年団		13 トリプルA (中学生クラブ)	13 中学生 トリプルA		
壮年	2 桜林スポーツ少年団	1 桜林スポーツ少年団	1 桜林スポーツ少年団			
	3 桜井スポーツ少年団	2 桜林スポーツ少年団ガールズ	2 桜井スポーツ少年団			
	4 今池エンジェルズ	3 桜井スポーツ少年団	3 安城エンジェルズ			
		4 今池エンジェルズ	4			

歴代役員名簿



安城市ソフトボール協会創立当時の役員（1968年）

初代会長 寺田 昇（写真）

副会長 伊奈 稔

理事長 中根三二 副理事長 岩月滋夫

理事 石倉 豊 加島亀良志 今田政行 高橋登喜生
酒井孫市 香村次郎 加賀昭成 池田利忠 竹前富雄
平岩 忠 中根 武 大参静夫（監会計）

監事 稲垣九一郎 黒柳義雄

審判員 中根三二 岩月滋夫 加島亀良志 池田利忠
竹前富雄 平岩 忠 深田 昇 中根 武
大参静夫 稲垣九一郎 加藤義照 大見裕之
岡田忠誠 永田 勤 那須靖清 大岡武幸
笠原寿郎 浅井善七 稲垣安雄

創立5周年の役員（1973年）

会長 寺田 昇 副会長 中根三二 理事長 加賀昭成 副理事長 永田 勤

書記・会計 竹前富雄

理事 加島亀良志 香村次郎 野村眞澄 田代常幸 眞鍋幸三 石川勝夫 長坂恒志 渡辺忠臣
前田政敏 増田勝明 太田 裕 田中和哉 後藤 実 中島洋一

監事 広瀬民雄 香村次郎

創立10周年の役員（1978年）

顧問 寺田 昇 中根三二 会長 加賀昭成 副会長 荒川耕治 理事長 永田 勤

副理事長 加島亀良志 会計・書記 竹前富雄

理事 杉山洋一郎 沢井 実 伊藤鋼治 田代常幸 坂井 忠 太田 裕 加藤正紘 袴田 陽
小霜克巳 野村眞澄

監事 石川 渉 田中和哉

創立15周年の役員（1983年）

顧問 寺田 昇 中根三二 会長 加賀昭成 副会長 荒川耕治 理事長 永田 勤

副理事長 加島亀良志 会計・書記 竹前富雄 常任理事 田代常幸 那須靖清

理事 杉山洋一郎 沢井 実 伊藤鋼治 太田 裕 加藤正紘 袴田 陽 石川 渉
野村眞澄 山下隆子

監事 木村節夫 小霜克巳

創立20周年の役員（1988年）

顧問 寺田 昇 中根三二 会長 加賀昭成 副会長 荒川耕治 理事長 永田 勤

副理事長 加島亀良志 会計・書記 竹前富雄 常任理事 田代常幸 那須靖清 石野三郎

榎原弥太郎 理事 木村節夫 古賀雄志 鈴木 博 田川勝彦 石川 渉 水戸勝見 山下隆子
杉山洋一郎 沢井 実 田村重松 山城正明 柴田明雄 日紫喜靖彦 鈴木 正

監事 小霜克巳 稲垣道夫

創立25周年の役員（1993年）

顧問 寺田 昇 会長 加賀昭成 理事長 永田 勤 副理事長 木村節夫
事務局長 加島亀良志 会計 田中義国 常任理事 田代常幸 那須靖清 榊原弥太郎 山下隆子
理事 杉山洋一郎 沢井 実 石川春男 鈴木 博 田川勝彦 石川 渉 田村重松 山城正明
柴田明雄 日紫喜靖彦 林 賢一 青江伸幸 大霜幸一 舟木定明 廣江繁宣
監事 小霜克巳 稲垣道夫

創立30周年の役員（1998年）

顧問 寺田 昇 会長 加賀昭成 副会長 木村節夫 理事長 永田 勤
副理事長 加島亀良志 榊原弥太郎 事務局長 田中義国 会計 中村久夫
常任理事 田代常幸 那須靖清 山下隆子 田川勝彦 日紫喜靖彦
理事 沢井 実 石川春男 鈴木 博 石川 渉 山城正明 柴田明雄 林 賢一 青江伸幸
大霜幸一 舟木定明 内山正行 杉浦和夫 鶴田純則 田島明英 鶴田孝文
監事 廣江繁宣 稲垣道夫 事務所 竹前富雄

創立35周年の役員（2003年）

顧問 寺田 昇 会長 加賀昭成 副会長 木村節夫 理事長 永田 勤
副理事長 加島亀良志 榊原弥太郎 事務局長 田中義国 会計 中村久夫
常任理事 田代常幸 那須靖清 山下隆子 田川勝彦 日紫喜靖彦
理事 沢井 実 石川春男 鈴木 博 石川 渉 山城正明 柴田明雄 林 賢一 青江伸幸
大霜幸一 舟木定明 内山正行 杉浦和夫 鶴田純則 田島明英 鶴田孝文
監事 廣江繁宣 稲垣道夫 事務所 竹前富雄

創立40周年の役員（2008年）

会長 加賀昭成 副会長 永田 勤 田代常幸 理事長 田川勝彦 副理事長 日紫喜靖彦
遠藤達志 林 賢一 事務局長 鈴木昌昭 事務局次長 細井英世
常任理事 山下隆子 石川 渉 杉浦和夫 那須了一 大橋立夫 葛西夏夫 横山定幸 勝田敏彦
谷口謙一 岩本三男 神谷恵子
理事 鈴木義弘 安達正明 大藪久憲 中吉幸典 鶴田孝文 高橋充子 安藤耕造 平松千代六
本多里志 岡田 勇 長沢靖彦 小嶋 博 稲垣英樹 中間伯州 古賀武志
監事 小谷京哉 杉山早苗 事務所 竹前 博

創立45周年の役員（2013年）

会長 加賀昭成 副会長 永田 勤 田代常幸 田川勝彦 理事長 林 賢一
副理事長 石川 渉 事務局長 日紫喜靖彦 事務局次長 葛西夏夫 勝田敏彦 岩本三男
常任理事 細井英世 鈴木昌昭 杉浦和夫 遠藤辰志 岡田 勇 山下隆子 本多里志 横山定幸
深見章二 神谷恵子 小谷京哉 理事 鈴木義弘 大岩 誠 三村謙二 豊阿弥隆昭 大藪久憲
前田幸男 加島信之 鶴田孝文 高橋充子 大久保一代 酒井 勝 長澤三人 早川信哉
稲垣英樹 中間伯州 監事 平松千代六 松原 誠 事務所 竹前 博

創立50周年の役員（2018年）

名誉会長 加賀昭成 会長 田川勝彦 副会長 永田 勤 田代常幸 林 賢一
理事長 石川 渉 副理事長 日紫喜靖彦 本多里志 葛西夏夫
事務局長 杉浦和夫 事務局次長 岩本三男 稲垣英樹 会計 岡田 勇
常任理事 鈴木昌昭 山下隆子 三村謙二 横山定幸 神谷恵子 大久保一代 前田幸男
清水規高 加島信之 山下昌芳
理事 柴田則治 稲熊恵子 豊阿弥隆昭 中川孝義 天野広司 笠牟田満男 市川森康 鈴木義弘
長澤三人 井上博視 植田泰之 巖谷文一 藤原 勇 高橋充子 松原 誠 田代勝裕 岡田 光
中本哲也 監事 中間伯州 酒井 勝 事務所 竹前 博

◆平成30年度登録 公認審判員名簿（公益財団法人日本ソフトボール協会）

永田 勤	田代 常幸	日紫喜 靖彦	杉浦 和夫	安達 正明
大橋 立夫	横山 定幸	葛西 夏夫	中嶋 繁幸	勝田 敏彦
豊阿弥 隆昭	前田 幸男	大藪 久憲	山下 昌芳	中川 孝義
岡田 光	天野 広司	中間 伯州	清水 規高	柘植 宏信
石川 渉	長谷部 日出男	安藤 義章	原田 紘一	坂崎 幸男
谷口 謙一	林 賢一	鈴木 義弘	仲村 まさと	鈴木 英彦
荒川 清明	深見 章二	加島 信之	鈴木 吉且	三村 謙二
大岩 誠	笠原 孝一	都築 清一	小谷 京哉	石崎 守
田村 達夫	大久保 賢	長澤 三人	廣江 繁宣	犬飼 幸雄
巖谷 文一	清水 哲一	野村 烈	本多 里志	原 繁伸
酒井 勝	藤枝 誠一	田代 勝裕	篠崎 成記	加藤 武次
岡田 勇	松原 誠	加藤 洋子	永井 繁光	山本 仁
妹尾 剛土	小林 重光	小納谷 悟	清水 健治	森田 康夫
吉村 健	稲垣 進	稲垣 和也	山田 篤志	一ノ本 大輔
片山 敏博	増田 吉男	高橋 裕悦	矢後 貴朗	

◆平成30年度登録 公式記録員名簿（公益財団法人日本ソフトボール協会）

岡田 勇	笠原 満男	田島 明英	永田 勤	遠藤 辰志
田代 常幸	田川 勝彦	安達 正明	谷口 謙一	中吉 幸典
杉浦 和夫	日紫喜 靖彦	山下 隆子	大久保 賢	藤岡 康志
荒川 清明	林 賢一	増田 猪久雄	葛西 夏夫	馬部 小百合
藤原 点子	杉崎 甲人	川澄 保恵	大久保 一代	入口 増則
今井 孝典	林 伸昌	大竹 学	小野 原理恵	牛田 由比子
伊藤 博幸	織田 浩史	松下 力也	牧野 篤真	高村 奈央子
田中 睦子	豊阿弥 隆昭	酒井 勝	染谷 美佳	比嘉 <small>ニハハ・マユミ</small>
岡菜 菜美	矢後 貴朗	山口 和豊		

◆ソフトボール公認指導者名簿（公益財団法人日本スポーツ協会）

永田 勤	田代 常幸	田川 勝彦	林 賢一	本多 里志
神谷 恵子	葛西 夏夫	稲熊 恵子	高橋 充子	大久保 賢
大久保 一代	岡田 勇	豊阿弥 隆昭	酒井 勝	加島 信之
林 和孝	折田 和也	友田 敏宏	塚本 直忠	加藤 純平
中世古 至	石川 雅樹	千田 智子	神谷 浩明	藤井 照男
長澤 満男	小林 重光	杉浦 久雄	神谷 潤一郎	鶴田 孝文
山下 明男	杉浦 資典	渡邊 和人	蓮尾 正法	田中 貴之
織田 浩史	植田 泰之	古海 裕識	溝部 忠之	戸島 英喜
末吉 敏行	古川 一彦	酒井 敏江	杉崎 甲人	鈴木 さえ子
伊藤 良恵	染谷 美佳	松下 力也	森口 綾香	佐々木 徹
緑 浩二	進 竜二	鈴木 泰弘	黒柳 匡宏	

オフィシャルソフトボールルールの主な改正等の経緯（現行で適用されているルール）

- 1971年（昭和46年） (1) 金属製バットの検定
- 1972年（昭和47年） (1) ピッチャーズサークルは、投手板の前縁の中心から半径2.44mの円を描く
- 1973年（昭和48年）
- (1) 競技場の広さは、ホームプレートから外野フェンスまで68.58mとする。（前年は60.96m）
- (2) 2004年から男子76.20m以上、女子は67.06m以上となった。
- 1974年（昭和49年） (1) 塁間（一塁と二塁、二塁と三塁）の白線は、廃止となった。
- 1980年（昭和55年） (1) 「指名打者」「再出場」が採用された。
- 1981年（昭和56年） (1) 打者のヘルメット着用義務化
- 1985年（昭和60年） (1) 捕手マスクにスロートガードの装着が義務化
- (2) タイブレーク制採用（延長10回から） (3) 審判員のインサイドプロテクターの採用
- 1986年（昭和61年） (1) 公認指導者制度が発足
- 1987年（昭和62年） (1) 打者、走者、捕手にヘルメットの着用が義務化
- 1990年（平成2年） (1) 高校生以下の金属製スパイク禁止
- 1992年（平成4年） (1) ユニフォームの胸番号は、胸下で左右どちらでも良い
- 1994年（平成6年） (1) 次打者席の位置
- (2) 準備投球を捕球するときもスロートガード付マスクを着用すること
- (3) 捕手は膝当て付きのレガーズを着用すること
- (4) 境界線での正しい捕球（飛球、打球、送球に対するプレーのとき）は、野手の足が球界線内または線上であること
- 1996年（平成8年）
- (1) 日本男子女子リーグでダブルベース（白色とオレンジ色）を採用
- (2) チタン製バットの使用禁止
- 1997年（平成9年） (1) ダブルベースを全種目に採用
- 2002年（平成14年） (1) 投球距離 一般女子13.11mとする。 (2) 日本女子リーグ革球黄色
- (3) DP採用 (4) 延長8回からタイブレーカー採用（以前は延長10回から）
- (5) 投球準備動作における完全停止は、2秒以上10秒以内とする。
- 2003年（平成15年） (1) 「DP指名選手」制を採用
- (2) 競技場内の準備投球のときは、捕手はマスク、ヘルメットの着用義務
- (3) 審判員の判定に対して選手のマナーとして不服の言動や不満の態度を示したとき（警告・退場）
- 2004年（平成16年） (1) 生涯種目は、金属製スパイク禁止 (2) ヘルメットは、両耳あてを義務化
- (3) 本塁から外野フェンスは、男子76.20m以上、女子67.06m以上とする。
- 2005年（平成17年） (1) 捕手のボディープロテクターの着用義務化
- 2006年（平成18年） (1) ハイシニアの投球距離は12.19mとする。
- (2) コールドゲームは、得点差5回7点差とする。
- 2007年（平成19年） (1) 投球距離シニア13.11mとする。
- 2010年（平成22年） (1) 革球は、全種目ともイエローボールに決定
- 2012年（平成24年）
- (1) 投手は、投球板から蹴り出していれば一連の動作の中であれば正しい投球動作とする。
- 2013年（平成25年） (1) 故意四球の通告することができる。
- (2) 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。
- 2015年（平成27年） (1) テンポラリーランナーを採用 (2) 次打者席の待機は、どちらでも良い。
- 2016年（平成28年） (1) 靴（シューズ）は、同色でなくても良い。

野球規則と主に異なるソフトボールオフィシャルルールの紹介

◆用具

1. バットの長さは86.4cm以内、バットの重さは1077g以内、太い部分の直径は5.7cm、材質は金属製が主流である。
2. 安全グリップはバットのグリップエンドから25.4～38.1cmの範囲で滑り止めのテープを巻くことが定められている。
3. ボールの重さは177.5～198.8g、ボールの大きさは円周30.2～30.8cm、ボールの色は革ボール使用の日本リーグ男子女子共、全日本大会も縫い目が赤いイエローボールが使用されている。
4. 生涯種目は、ゴム3号ボール(但し、小学生はゴム2号ボール)を使用する。

◆競技場

1. 本塁から外野フェンスまでの距離は男子：68.58m以上、女子は60.96m以上である。小学生は53.34m以上である。日本リーグ・国際ルールは男子76.20m以上、女子67.06m以上である。
2. 投手板から本塁ベース盤までの距離は男子(高校生含む)14.02m、女子(高校生・シニア含む)13.11mである。中学生女子・レディーズ・エルダー・エルDEST・ハイシニアは12.19mとし、小学生は10.67mである。投手板前を起点に半径2.44mのピッチャーズサークルがあり、平坦でマウンドはない。
3. 塁間距離はすべての男子女子共に18.29mである。小学生のみ16.76mである。

◆ダブルベース(危険防止のため一塁ベースに設置)

1. ダブルベースは、38.1×76.2mの大きさで、白色の部分フェア地域にオレンジ色ベースをファウル地域に固定する。
2. 打者が内野ゴロを打ち、一塁でプレーが行われるときは、打者走者は原則としてオレンジベースを走り抜け、守備者は白色ベースを使用することによって、一塁での打者走者と守備者の接触する危険を回避することができる。
3. ヒットを打って、一塁をオーバーランしたとき、又は長打を狙って一塁を回るときや、いったん走者となって一塁ベースに帰塁するときは、白色ベースのみを使用する。

◆投球

1. 投手は打者に対して、アンダースローとする。
2. その時、手と手首が必ず体側線を通りながら球を離さなければならない。
3. 投球に入る際、軸足のみ投手板に触れていけばよい。

◆投法(ウインドミルとスリングショット)

1. ウインドミルは、風車のように腕を大きく1回転させ、その遠心力を利用して投げる。腕の回転は1回に制限されている。
2. スリングショットは、時計の振り子のように腕を下から振り上げ、その反動を利用して前方に振り戻して投げる。

◆離塁アウト

1. 投手の手から球が離れるまで、走者は塁を離れることができない。早く離れると走者はアウトとなる。
2. ピッチャーズサークルに投手が球を手にしたとき、離塁している走者は、すみやかに先の塁か、元の塁に帰塁しなければならない。

◆再出場(リエントリー)

1. スターティングプレーヤーは、いったん試合から退いても、一度に限り再出場することができる。
2. 再出場する場合には、自己の元の打順を引き継いだプレーヤーと交代しなければならない。
3. それに違反したときは、相手チームからアピールがあると、「再出場違反」となり、違反した選手と監督が退場になる。

◆タイブレーカー(勝敗を早く決定するためのルール)

1. 正式試合は、7回であるので、7回で同点の場合、8回の表からは前回最後に打撃を完了した選手を二塁走者とし、無死二塁の状況を設定して、打者は前回から引き続き打順の者が打席に入る。
2. その裏も同様に継続し、勝負が決するまでこれを繰り返していく試合方式である。

◆指名選手(DP: DESIGNATED・PLAYER)

1. DPは、打撃だけでなく守備にも就くことができ、スターティングプレーヤーであれば、再出場もできる。
2. DPを採用する場合には、その人数は常時1名に限られ、試合開始から終了まで継続しなければならない。
3. DPは、どの守備者につけてもよいが、その試合中は同じ打順を継続しなければならない。
4. DPの守備者(FP)は、守備専門のプレーヤーで打順表の10番目に記入する。
5. DPは、いつでもFPの守備を兼ねることができる。

安城市ソフトボール協会審判部の記録

(公財)日本ソフトボール協会公認審判員

年度	年号	行事関係	審判部長	脚-雁	登録数	一種	二種	三種
1968	S43	安城市ソフトボール協会設立・第3種公認審判員認定会			9			
1969	S44				9			
1970	S45							
1971	S46							
1972	S47	審判部設立	永田 勤					
1973	S48	第1種公認審判員認定会開催・第3種公認審判員認定会開催	〃		21	5		
1974	S49	第3種公認審判員認定会開催	〃		21			
1975	S50		〃		21			
1976	S51		〃		25			
1977	S52		〃		25			
1978	S53	第3種公認審判員認定会開催	〃		61			
1979	S54		〃		83	14	24	45
1980	S55	審判部会規程発足	〃		83	14	24	45
1981	S56		〃		94	11	21	61
1982	S57		〃		99	11	29	59
1983	S58		〃		96	11	28	57
1984	S59		〃		93	11	34	51
1985	S60		〃		93	11	35	47
1986	S61		〃		85	12	33	40
1987	S62		〃	女子	86	11	35	40
1988	S63		〃		84	11	31	42
1989	H 元		〃		82	11	30	41
1990	H2		〃		76	11	27	38
1991	H3	第3種公認審判員認定会開催・西三河審判指導委員会開催	〃		77	11	25	41
1992	H4		〃	女子	72	13	27	32
1993	H5		〃		74	14	26	34
1994	H6		〃		75	14	25	36
1995	H7	愛知県審判指導委員 那須靖清	〃	女子	67	13	23	31
1996	H8	愛知県審判指導委員 那須靖清	〃	女子	69	13	26	30
1997	H9	愛知県審判指導委員 那須靖清・第1種受講者選抜試験	〃	女子	68	17	24	27
1998	H10	愛知県審判指導委員 那須靖清	〃	女子	68	18	24	26
1999	H11	愛知県審判指導委員 那須靖清	〃	女子	78	18	23	37
2000	H12	愛知県審判指導委員 那須靖清	那須靖清	女子	78	18	23	37
2001	H13	愛知県審判指導委員 那須靖清	〃	女子	87	19	24	44
2002	H14	愛知県審判指導委員 那須靖清・第2種受講者事前研修開催	〃	野・好	87	18	25	44
2003	H15	愛知県審判指導委員 那須靖清・西三河審判コンテスト開催	〃	女子	88	18	26	44
2004	H16	愛知県審判指導委員 那須靖清	杉浦和夫	女子	87	17	27	43
2005	H17	愛知県審判指導委員 那須靖清	〃		81	20	24	37
2006	H18	愛知県審判指導委員 那須靖清・第2種公認審判員認定会開催	〃	女子	83	20	25	38
2007	H19	愛知県審判指導委員 那須靖清・杉浦和夫	〃	女子	81	20	33	28
2008	H20	愛知県審判指導委員・西三河審判事務局長 杉浦和夫	日紫喜靖彦	女子	80	22	28	30
2009	H21	愛知県審判指導委員・西三河審判事務局長 杉浦和夫	〃		82	22	27	33
2010	H22	愛知県審判事務局長 杉浦和夫	勝田敏彦		82	19	29	34
2011	H23	愛知県審判事務局長 杉浦和夫・県女性審判員研修会開催	〃		84	19	31	34
2012	H24	愛知県審判事務局長 杉浦和夫	横山定幸		81	16	33	32
2013	H25	愛知県審判事務局長 杉浦和夫・第3種公認審判員認定会開催	〃		80	16	29	35
2014	H26	愛知県審判指導委員・西三河審判指導委員長 横山定幸	葛西夏夫		82	15	31	36
2015	H27	愛知県審判指導委員・西三河審判指導委員長 横山定幸・西三河審判指導委員会開催	〃		81	17	30	34
2016	H28	愛知県審判指導委員・西三河審判指導委員長 横山定幸	〃		80	19	28	33
2017	H29	愛知県審判指導委員・西三河審判指導委員長 横山定幸	〃		76	18	28	30
2018	H30	愛知県審判指導委員・西三河審判事務局長山下昌芳・西三河審判コンテスト開催	〃	女子	74	20	27	27

安城市ソフトボール協会 審判員派遣記録 (東海大会以上)

年度	年号	月 日	大会名	会場	審判員
1971	S46	5月2日～3日	日本女子リーグ1部	安城市	
1972	S47	10月29日	東海三県都市対抗大会	安城市	
1973	S48	6月3日～5日	全日本実業団女子選手権大会	安城市	
		4月28日～29日	日本男子リーグ	刈谷市	中根、永田
1976	S51	5月1日～3日	日本男子リーグ	安城市	
1976	S51	5月1日～2日	日本実業団女子リーグ	安城市	
1977	S52	8月5日～7日	中日本総合男子選手権大会	安城市	
1979	S54	11月10日	日中対抗国際女子大会	安城市	笠原
1982	S57	4月29日	日米国際親善試合	刈谷市	1名
		9月4日～5日	日本男子リーグ	浜松市	永田
		10月17日	東海地域総合大会	安城市	永田、笠原、那須靖、田代常、荒川耕
1983	S58	8月7日～9日	全国高校体育大会(男子)	刈谷市	8名
		10月10日	東海地区大学リーグ	豊田市	2名
1984	S59	7月28日～29日	中日本実業団女子リーグ	安城市	永田、加島亀、田代常、笠原、田島行、那須靖、杉山洋、澤井実、荒川耕、田川、木村、廣江、黒岩、鈴木正、舟木、田中昭、榊原、石川渉、田島明、石野、宇佐美、日紫喜、星野、沢井忠、平野、栗田、柴田実、鈴木昌、後藤邦、西村
		9月29日～30日	全日本実業団女子選手権大会	岡崎市	4名
1985	S60	5月4日	日本女子リーグ1部	刈谷市	那須靖、田代常
		7月13日	東海地域一般男子・女子大会	豊田市	那須靖、田代常
1986	S61	4月27日～28日	日本男子リーグ	刈谷市	永田、那須靖、榊原、笠原
		7月25日～27日	西日本大学選手権大会	豊田市	永田、田島行、那須靖、榊原、石野、鈴木昌、沢井忠
1987	S62	4月11日～12日	東海実業団男女選手権大会	岡崎市	荒川耕、那須靖、田島行、宇佐美、日紫喜、鈴木昌、大橋末、栗田
		5月2日～3日	中日本実業団女子リーグ	豊橋市	榊原、澤井忠
		7月31日～8月2日	日本女子リーグ1部	安城市	中根武、田島行、深谷、那須靖、田代常、榊原、加島亀、
		10月10日～12日	日本選手権大会	安城市	那須靖、田代常、田島行
1988	S63	9月10日～11日	日本女子リーグ3部	幡豆町	那須靖、加島亀、榊原
		10月29日～31日	日本男子女子選手権大会	安城市	那須靖、田代常、加島亀
1989	H元	5月3日	日本女子リーグ3部	豊橋市	那須靖、日紫喜
		10月28日～29日	日本男子女子選手権大会	一宮市	那須靖
1990	H2	5月26日～28日	全日本実業団選手権大会	岐阜県	那須靖
		7月28日～29日	日本女子リーグ3部	幸田町	田島行、日紫喜
		11月10日～12日	日本男子女子選手権大会	安城市	那須靖、田代常、加島亀
1991	H3	8月10日～15日	全日本大学選手権大会	豊田市	那須靖、田中昭、日紫喜、田川、杉浦和、大橋末、大霜
		8月17日	日本女子リーグ3部	豊橋市	田中昭
		8月18日	中日本総合大会	豊川市	田中昭
		10月26日～28日	日本男子女子選手権大会	安城市	那須靖、田代常、日紫喜
1992	H4	3月28日～31日	全国私学高校女子選抜大会	安城市	那須靖、田中昭、田川、杉浦和、大橋末、大霜、田島行、日紫喜、鶴田、長谷部、大橋立、乗富、安達、那須了
		5月2日～4日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、日紫喜
		10月24日～25日	全日本総合男女選手権大会	豊橋市	那須靖
1993	H5	7月3日～4日	東海地域一般男女選手権大会	幡豆町	那須靖、日紫喜、杉浦和、大橋末
		7月17日	全日本クラブ女子選手権大会	江南市	那須靖、日紫喜
		10月9日～12日	全日本総合女子選手権大会	安城市	那須靖、田中昭、日紫喜、田川、杉浦和、大橋末、大霜、澤井實、鈴木昌
1994	H6	9月10日	日本女子リーグ3部	岡崎市	大橋末、大霜
		9月25日～27日	アジア大会全日本代表強化試合	刈谷市	那須靖、日紫喜
		10月30日～11月2日	国民体育大会少年女子	安城市	那須靖、日紫喜、田中昭、杉浦和、大霜、田川、大橋末

1995	H7	5月27日～28日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、田中昭、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實
		6月3日～4日	全日本実業団女子東海大会	豊田市	田中昭、日紫喜、杉浦和
1996	H8	8月23日	全日本中学校大会	犬山市	那須靖
		9月14日～15日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、田中昭、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、鈴木昌
1997	H9	3月18日～19日	日中親善試合	安城市	那須靖、榊原、日紫喜、安達、大橋立、乗富
		3月27日～28日	全国高校私学女子選手権大会	長久手町	那須靖、安達、乗富
		3月29日～30日	東海地域小中学生大会	安城市	那須靖、田島行、日紫喜、大霜、鈴木昌、安達、乗富、那須了、杉山洋、舟木、鶴田、岡本、長谷部、坂崎、細井、横山、谷口、澤井忠、平松
		6月7日～8日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、鈴木昌、安達、大橋立、乗富
		7月18日～20日	全日本クラブ男子選手権大会	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、鈴木昌、安達、大橋立、乗富
		10月11日～13日	日本男子リーグ1部	幸田町	那須靖、日紫喜、杉浦和
		10月18日	日本女子リーグ1部	刈谷市	那須靖
1998	H10	5月2日～3日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、鈴木昌、安達、大橋立、乗富、那須了
		5月17日、23日	東海地区大学男子選手権大会	豊田市	乗富、杉浦和
		10月10日～11日、25日	東海地区大学男子秋季リーグ	碧南市	那須靖、大霜、安達
		7月15日	USA・愛知選抜国際試合	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、大霜、大橋立、那須了
		11月1日～3日	ねんりんピック愛知名古屋	安城市	那須靖、田島行、加島亀、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、鈴木昌、安達、大橋末、乗富、野上、那須了、杉山洋、長谷部、平松、坂崎、鳥居、横山、谷口、踊瀬、葛西
1999	H11	7月31日～8月2日	全日本教員選手権大会	岐阜県	杉浦和
		9月4日～5日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、安達、大橋立、乗富、那須了
		10月9日、16日～17日	東海地区大学男子秋季リーグ	碧南市	那須靖、大橋立、乗富
2000	H12	5月4日～5日	東海地区大学女子春季リーグ	幸田町	大橋末、那須了
		6月3日～4日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、澤井實、安達、大橋立、乗富、那須了
		8月12日～13日	中日本総合選手権大会	一宮市	乗富
		9月30日、10月7日、21日	東海地区大学男子秋季リーグ	高浜市	那須靖
2001	H13	8月4日	西日本大学選手権大会	日進市	乗富
		9月8日～10日	全日本エルダー大会	安城市	那須靖、田中昭、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、鈴木昌、安達、大橋立、乗富、那須了、横山
		9月29日～30日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、澤井實、安達、大橋末、乗富、那須了
		10月8日	東海地区大学女子秋季リーグ	刈谷市	杉浦和、安達
		10月13日～14日、20日	東海地区大学男子秋季リーグ	碧南市	那須靖、大霜
2002	H14	3月28日～29日	大学東海オープン	安城市	日紫喜、杉浦和、鈴木昌、安達、乗富、横山、中嶋、林
		9月7日～8日	日本男子リーグ	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、安達、大橋立、乗富、横山
		10月12日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	大霜、大橋立、乗富
		11月16日～17日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、日紫喜、杉浦和、大霜、澤井實、安達、大橋立、乗富、横山
2003	H15	3月26日～28日	大学東海オープン(第1回)	安城市	杉浦和、安達、大橋立、乗富、横山、中嶋、鈴木義
		9月6日～7日	日本女子リーグ1部	安城市	那須靖、日紫喜、澤井實、安達、大橋立、乗富、那須了、横山
		10月11日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	中嶋、鈴木義
		10月12日、25日	東海地区大学男子秋季リーグ	刈谷市	大橋立、乗富、横山
2004	H16	3月22日～24日	大学東海オープン	安城市	日紫喜、杉浦和、安達、乗富、横山、中嶋、勝田、鈴木義
		5月1日～2日、8日7～9日、22日	東海地区大学女子春季リーグ	安城市	大霜、澤井實、安達、大橋立、乗富、那須了、横山、澤井忠、長谷部、中嶋、林、鈴木義、勝田、安藤、荒川、大藪、鈴木英、石川、谷口、葛西、大藪
		10月2日、10日、23日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	大橋立、横山、中嶋、鈴木義
		10月11日、23日	東海地区大学男子秋季リーグ	刈谷市	日紫喜、乗富
		10月16日～17日	日本女子リーグ1部	安城市	安達、乗富、横山、大橋立
2005	H17	3月22日～24日	大学東海オープン	安城市	杉浦和、大霜、安達、乗富、那須了、横山、中嶋、勝田
		10月8日	東海地区大学女子秋季リーグ	刈谷市	中嶋、鈴木義
		10月22日	全日本エルダー大会	七宝町	葛西
		10月30日	東海地区大学男子秋季リーグ	刈谷市	前田、鈴木隆

2006	H18	3月22日～24日	大学東海オープン	安城市	日紫喜、杉浦和、大霜、安達、横山、中嶋、勝田、鈴木義
		5月4日～5日	東海地区大学男子春季リーグ	豊田市	中嶋、勝田、鈴木義
		6月10日～11日	日本女子リーグ1部	安城市	葛西、横山、中嶋、勝田
		8月3日～5日	西日本大学選手権大会	安城市	日紫喜、杉浦和、安達、横山、勝田、葛西
		9月8日～10日	全日本壮年大会(岡崎市共催)	安城市	杉浦和、日紫喜、安達、横山、勝田
		10月14日	東海地区大学女子秋季リーグ	刈谷市	鈴木義、深見
2007	H19	3月14日～15日	大学東海オープン	安城市	杉浦和、大霜、安達、横山、勝田、鈴木義
		4月21日～22日	日本女子リーグ1部	安城市	日紫喜、杉浦和、大霜、安達、大橋立、乗富、那須了、横山、葛西
		4月29日～30日	東海地区大学女子春季リーグ	岡崎市	安達、横山、前田、三村
		5月4日	東海地区大学男子春季リーグ	豊田市	前田、大藪、深見
		10月6日	東海地区大学男子秋季リーグ	刈谷市	大藪、鈴木義
		10月14日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	前田、大藪
2008	H20	3月12日～13日	大学東海オープン	安城市	日紫喜、杉浦和、安達、横山、勝田、葛西、大藪、大橋立、豊阿弥、平松、鈴木義、鈴木英、坂崎
		5月4日～5日	東海地区大学男子春季リーグ	豊田市	鈴木義、鈴木英、深見
		9月6日～7日	日本女子リーグ1部	安城市	日紫喜、杉浦和、前田、勝田、横山、葛西
		10月4日、18日、11月1日	東海地区大学男子秋季リーグ	刈谷市	横山、勝田、鈴木義
		10月18日～19日	東海地区大学女子秋季リーグ	碧南市	前田、豊阿弥、鈴木吉、荒川、平松、
2009	H21	3月21日	東海地域小中学生新人大会	東海市	前田、大藪、深見、森山
		3月18日～19日	大学東海オープン	安城市	日紫喜、大霜、安達、横山、前田、鈴木義、平松
		5月2日～5日	東海地区大学男子春季リーグ	豊田市	横山、前田、豊阿弥、勝田、鈴木義、三村
2010	H22	3月17日～19日	大学東海オープン	安城市	大霜、横山、安達、勝田、前田、長谷部、鈴木義、鈴木吉、石崎
		5月1日～4日	東海地区大学男子春季リーグ	岡崎市	横山、前田、勝田、三村、鈴木義、中川、森山
		6月6日	東海地域教員大会	幸田町	横山、前田、大岩、山下
		9月3日～5日	全日本エルダー大会	安城市	杉浦和、横山、勝田、葛西、中嶋、前田、大藪、豊阿弥
		10月23日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	豊阿弥
		10月16日、23日、11月3日、23日	東海地区大学男子秋季リーグ	刈谷市	大霜、横山、勝田、中嶋、三村、中川、森山、鈴木義、深見、石崎
2011	H23	5月3日	東海地区大学女子春季リーグ	幸田町	豊阿弥
		5月3日～5日	東海地区大学男子春季リーグ	豊田市	前田、豊阿弥
		5月21日～22日	日本女子リーグ1部	刈谷市	前田
		9月25日、10月1日～2日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	中嶋、大藪、豊阿弥、森山、中川、
		10月8日、23日、29日	東海地区大学男子秋季リーグ	安城市	安達、横山、勝田、中嶋、葛西、前田、大藪、豊阿弥、原田、鈴木義、鈴木吉、三村、中川、大岩、森山、大久保、深見、平岩、都築、山下、長澤、中間
		11月20日～21日	日本男子リーグ決勝トーナメント	刈谷市	前田
2012	H24	3月21日～22日	大学東海オープン女子	安城市	安達、大橋、横山、勝田、鈴木義、鈴木吉、中嶋、前田、豊阿弥
		4月29日～30日、5月3日～4日	東海地区大学女子春季リーグ	幸田町	前田、山下
		8月18日～19日	国体東海ブロック大会	安城市	前田、豊阿弥、中嶋、森山
		10月14日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	森山、都築
2013	H25	3月20日～21日	大学東海オープン女子	安城市	安達、横山、大橋、前田、豊阿弥、大藪、鈴木義、中川、岡田光、中間、長谷部
		3月26日～27日	大学東海オープン男子	豊田市	中嶋、岡田光
		4月27日	東海地区大学女子春季リーグ	豊田市	岡田光、天野
		5月6日、12日	東海地区大学男子春季リーグ	刈谷市	中嶋、森山、岡田光、三村、深見
		5月18日	日本女子リーグ1部	刈谷市	前田
		7月20日	東海地域一般男子女子大会	刈谷市	前田
		10月12日、14日	東海地区大学男子秋季リーグ	刈谷市	前田
		11月16日～17日	日本男子リーグ決勝トーナメント	豊田市	前田
2014	H26	3月19日、21日	大学東海オープン女子	安城市	葛西、豊阿弥、前田、山下、鈴木義、中川、岡田光、天野、大橋、森山、鈴木吉、大久保
		3月25日、27日	大学東海オープン男子	豊田市	鈴木義、大藪、岡田光
		4月26日～27日	日本女子リーグ1部	豊田市	前田
		4月26日、5月6日、10日～11日	東海地区大学男子春季リーグ	刈谷市	前田、中川、岡田光、森山、鈴木義、中間、

2014	H26	5月3日～6日	東海地区大学女子春季リーグ	豊田市	豊阿弥、大藪、天野、谷口、鈴木義、中間、大久保
		5月17日～18日	日本女子リーグ1部	豊田市	豊阿弥
		6月15日	東海地域職員レディース出陣シニア大会	名古屋市	岡田光
		6月21日	東海高校総合体育大会	安城市	葛西、勝田、前田、豊阿弥、森山、山下、中川、岡田光、天野、中間、深見、都築
		9月6日～7日	日本女子リーグ1部	刈谷市	前田
		9月20日～22日	全日本総合男子選手権大会	刈谷市	前田、森山、山下
		9月28日、10月4日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	豊阿弥、中間、大久保
		11月15日～16日	日本男子リーグ決勝トーナメント	豊田市	前田
2015	H27	3月17日～18日 20日	大学東海オープン女子	安城市	安達、前田、豊阿弥、岡田光、天野、勝田、森山、山下、大久保、長谷部、鈴木義、谷口、深見、大藪、中嶋
		5月3日～6日	東海地区大学女子春季リーグ	豊田市	山下、中川、岡田光
		5月5日～6日、9日～10日	東海地区大学男子春季リーグ	刈谷市	前田、豊阿弥、中川、岡田光、中間
		5月23日～24日	東海地区大学女子選手権大会	岐阜県	岡田光
		7月25日	全日本実業団男子選手権大会	名古屋市	岡田光、中川
		8月8日～9日	中日本総合男子選手権大会	安城市	葛西、中嶋、勝田、前田、豊阿弥、山下、森山、中川、岡田光
		9月5日～7日	日本女子リーグ1部	刈谷市	山下
		9月26日～27日、10月3日～4日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	豊阿弥、岡田光、山下、中川、中間、大久保、柘植
		11月1日	日本女子リーグ決勝トーナメント	名古屋市	森山
2016	H28	3月15日～17日	大学東海オープン女子	安城市	前田、豊阿弥、勝田、山下、森山、岡田光、天野、大藪、鈴木義、谷口
		3月23日～24日	大学東海オープン男子	豊田市	中川、岡田光、天野
		4月30日、5月1日、3日、5日	東海地区大学女子春季リーグ	豊田市	豊阿弥、山下、中川、岡田光
		5月7日～8日、14日	東海地区大学男子春季リーグ	刈谷市	前田、豊阿弥、山下、岡田光、長澤、柘植
		5月8日	東海地域クラブ女子選手権大会	岡崎市	中川、岡田光
		5月14日～15日	東海地域クラブ男子選手権大会	西尾市	豊阿弥、山下、岡田光
		5月14日～15日	日本女子リーグ1部	豊田市	中川
		5月27日～28日	日本女子リーグ1部	刈谷市	岡田光
		8月9日～10日	東海地域中学校女子選手権大会	豊田市	豊阿弥、岡田光、深見
		9月24日～25日、 10月1日～2日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	豊阿弥、岡田光、天野、柘植
2017	H29	3月22日～23日	大学東海オープン男子	豊田市	豊阿弥、勝田、岡田光、天野、谷口、鈴木義
		4月22日	東海地区大学男子春季リーグ	刈谷市	中川、岡田光、天野
		5月3日～6日	東海地区大学女子春季リーグ	豊田市	中川、岡田光、清水規、柘植
		5月13日～14日	日本女子リーグ1部	豊田市	岡田光
		5月23日～24日	東海総合選手権大会	刈谷市	前田、豊阿弥、山下、中川、岡田光、天野、中間、柘植
		5月27日～28日	日本女子リーグ1部	刈谷市	中川
		8月19日～20日	国体東海ブロック大会	静岡県	中川
		9月23日～24日 9月30日～10月1日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	豊阿弥、田村、柘植、清水規、前田、山下、中川、岡田光、天野
2018	H30	5月3日～4日	東海地区大学男子春季リーグ	刈谷市	中川、豊阿弥、清水規
		5月3日～4日	東海地区大学女子春季リーグ	豊田市	天野、清水規、柘植、中川、豊阿弥、田村
		5月26日～27日	日本女子リーグ1部	刈谷市	中川
		6月16日～17日	東海高校総合体育大会	幸田町	清水規、田村
		8月8日～10日	全国高校総合体育大会	三重県	中川
		9月8日～9日	日本女子リーグ1部	安城市	葛西、山下、前田、豊阿弥、中川、岡田光、天野、中間
		9月15日	全日本レディース大会	田原市	柘植
		10月7日13日20日	東海地区大学女子秋季リーグ	高浜市	豊阿弥、山下、中間、柘植、鈴木義、清水哲、中川、岡田光、天野、長澤

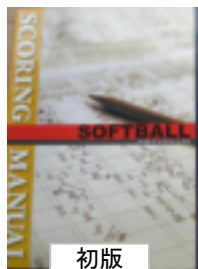
記録部の記録

総会資料等より抜粋

◎:初開催 ○:開催

年度	記録関係のできごと			県表彰	安城市協会記録部		日本女子	安城市認定会開催		
	日本協会	愛知県協会	安城市協会	団体協功労表彰	歴代部長	登録員数	リーグ開催	1種	2種	3種
S24 ~ 50	・日本ソフトボール協会設立(S24) ・中央研修会初開催(S49~H19まで岐阜県)						S46◎			
S51							○			
S52										
S53										
S54	・公式記録委員会発足									
S55(1980)	・県記録2種認定会初開催									
S56										
S57										
S58	・東海記録研修会初開催			榊原 弥太郎						
S59										
S60(1985)						S60年 記録部発足 榊原弥太郎	7			
S61	・県記録委員会初開催						8			
S62							8	○		
S63(1988)	・市内大会の記録記帳始まる						14			
H1			(S63年以前より)				25			
H2							25			
H3	・記録3種制度できる						23			
H4	・県記録3種初認定会開催						23	○		◎
H5(1993)							25			
H6				田川 勝彦			24			
H7	【県記録委員就任実績】						23	○		
H8	・県記録副委員長						23	○		
H9	H12-18 榊原弥太郎				H9榊原弥太郎		28	○	◎	○
H10(1998)	・県記録指導委員長				H9田川勝彦		30	○		
H11	H12-18 田島明英						30	○	○	
H12	・県記録指導委員						29	○		
H13	H12-18 田川勝彦						28	○		
H14	H18 -27遠藤辰志				田島明英		28	○	◎	○
H15(2003)							36	○		
H16			田島 明英				36	○		
H17	・スコアシート、B4⇒A4サイズ随時変更						37			○
H18	・スコアリングマニュアル(初版発行)						38	○		
H19							36	○		
H20(2008)	・中央研修会愛知県で開催(H20~H27)						36	○		○
H21	・丹羽米子氏 県記録委員長就任						38			
H22	・スコアリングマニュアル(2版発行)			遠藤 辰志			34		○	
H23	・山崎拓氏会長(～H24年6月)			遠藤辰志			34			○
H24	・徳田寛氏会長就任(H24年7月～)						31		○	
H25(2013)	・末廣善紀氏 日ソ記録委員長就任						27			○
H26					岡田 勇		31			○
H27	・スコアリングマニュアル(3版発行)						34			
H28	・東海PC研修(安城市で開催)						31		○	
H29							40			○
H30(2018)				岡田 勇			43	○		○

安城市協会開催
日本女子リーグに
記帳した記録員
榊原弥太郎
田島明英
田川勝彦
遠藤辰志
谷口謙一



初版



3版

スコアリングマニュアル



H29年度 安城伝達講習会風景
講師: 谷口謙一



近年記録記帳実績
大健闘の笠牟田満男

安城市ソフトボール協会記録員派遣記録（東海大会以上）

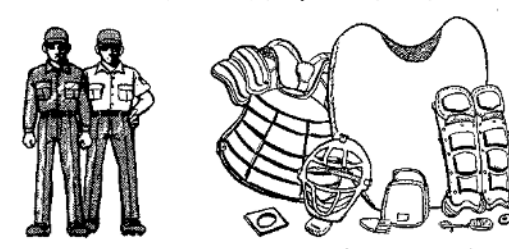
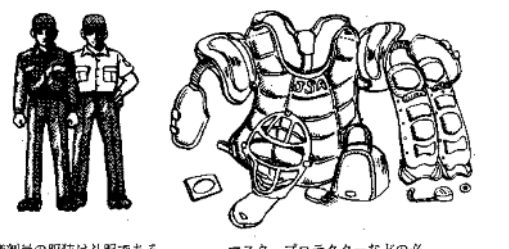
年度	年号	月 日	大会名	会場	記 録 員
1984	S 59	7月28日～29日	中日本実業団女子リーグ	安城市	6名
		9月30日～10月1日	全日本実業団女子選手権大会	岡崎市	3名
1985	S 60	7月13日～14日	東海地域一般男子・女子大会	豊田市	榑原、石野、田島明、永田
1986	S 61	4月12日～13日	中日本実業団女子リーグ	岡崎市	石野、鈴木功
		4月26日	日本男子リーグ	刈谷市	石野
		7月25日～26日	西日本大学選手権大会	豊田市	榑原、石野、鈴木功
1987	S62	4月11日～12日	東海実業団男女選手権大会	岡崎市	榑原、石野、田島明
		7月31日～8月2日	日本女子リーグ1部	安城市	石野、田島明
		10月10日～12日	日本男子女子選手権大会	安城市	榑原、石野、田島明
1988	S63	9月10日～11日	日本女子リーグ3部	幡豆町	宇佐美、大橋立、田中昭
		10月29日～31日	日本男子女子選手権大会	安城市	榑原、石野、田島明、大橋立、野上、佐藤郁、伊藤美、袴田、遠藤
1989	H 元	5月28日	全日本実業団女子選手権大会	名古屋	榑原
1990	H2	6月10日	東海地域教員家庭婦人大会	高浜市	榑原
		6月23日～24日	東海高校総合体育大会	安城市	榑原、田島明、鈴木功、大霜、野上、佐藤郁
		7月28日～29日	日本女子リーグ3部	幸田町	榑原、田島明、鈴木功、遠藤、佐藤、田川、大霜
		11月10日～12日	日本男子女子選手権大会	安城市	榑原、田島明、田川、大霜、野上、佐藤郁、遠藤
1991	H3	8月10日～15日	全日本大学男子女子選手権大会	豊田市	榑原、野上、遠藤
		8月16日～18日	中日本総合大会	豊川市	榑原
		10月26日、28日	日本男子女子選手権大会	安城市	田島明、田川、野上、遠藤、佐藤郁
1992	H4	5月2日～4日	日本女子リーグ1部	安城市	榑原、田島明、田川、野上、遠藤、佐藤郁
		5月31日	東海地域クラブ男子女子大会	東海市	遠藤
		8月7日～9日	日本女子リーグ1部	刈谷市	榑原
1993	H5	7月3日～4日	東海地域一般男子女子大会	幡豆町	榑原、遠藤、野上、田川、大霜
		9月5日～6日、18日	日本女子リーグ3部	半田市	榑原、野上、大霜
1994	H6	4月16日～17日	東海地域実業団男子女子大会	浜松市	榑原
		9月10日～11日	日本女子リーグ3部	岡崎市	榑原、遠藤
		10月30日～11月2日	国民体育大会少年女子	安城市	榑原、遠藤
1995	H7	5月27日～28日	日本女子リーグ1部	安城市	榑原、田川、遠藤、野上、田島明
		6月3日～4日	東海地域実業団男子女子大会	豊田市	榑原、田川、遠藤、野上、田島明
		10月7日～8日	日本女子リーグ1部	刈谷市	榑原
		11月11日～13日	日本女子リーグ1部	豊田市	榑原、遠藤、野上
1996	H8	4月28日～29日	東海地区大学女子大会	幸田町	榑原、田川、田島明
		5月1日～2日	日本女子リーグ3部	豊橋市	榑原、田島明
		7月29日	西日本大学選手権大会	日進市	榑原、遠藤、田島明
		8月16日～18日	中日本総合選手権大会	名張市	榑原
		9月14日～15日	日本女子リーグ1部	安城市	榑原、田川、遠藤、田島明
1997	H9	3月29日～30日	東海地域小中学生大会	安城市	榑原、田川、遠藤、田島明、野上、神谷利
		5月24日、26日	日本女子リーグ1部	豊田市	榑原、安達
		6月7日～8日	日本女子リーグ1部	安城市	榑原、田川、遠藤、田島明、野上
		7月18日～20日	全日本クラブ男子選手権大会	安城市	榑原、田川、遠藤、田島明、野上
		10月11日～13日	日本男子リーグ1部	幸田町	榑原、安達
		10月18日～19日	日本女子リーグ1部	刈谷市	榑原、田川、遠藤
1998	H10	5月2日、4日	日本女子リーグ1部	安城市	榑原、田川、遠藤、田島明、野上
		5月5日	東海地区大学女子春季リーグ	幸田町	榑原、田島明
		7月4日～5日	東海地域一般女子大会	静岡県	榑原
		9月12日～13日	日本女子リーグ1部	豊田市	榑原
		10月10日～11日	日本女子リーグ1部	刈谷市	榑原、田川、田島明
		10月18日～19日	日本女子リーグ1部	岡崎市	榑原、田川、遠藤、田島明、大霜、野上
		11月1日～3日	ねんりんピック愛知名古屋	安城市	榑原、田川、遠藤、田島明、西村、岡本

1999	H11	4月25日～26日	日本女子リーグ1部	豊田市	榊原、田川、遠藤、安達
		9月4日～5日	日本女子リーグ1部	安城市	榊原、田川、遠藤、田島明
		10月16日～17日	日本女子リーグ1部	刈谷市	榊原、田川、遠藤、田島明
2000	H12	5月13日～14日	日本女子リーグ1部	豊田市	榊原、遠藤
		6月3日～4日	日本女子リーグ1部	安城市	榊原、田川、遠藤、田島明
		8月26日～27日	国体東海ブロック大会	豊田市	榊原
		11月18日～19日	日本女子リーグ1部	刈谷市	榊原、田島明
2001	H13	5月19日～20日	日本女子リーグ1部	豊田市	榊原、田島明、田川、遠藤、安達
		5月26日～27日	日本女子リーグ1部	刈谷市	榊原、田島明、田川、遠藤
		9月8日～10日	全日本エルダー大会	安城市	榊原、田島明、田川、遠藤
		9月29日～30日	日本女子リーグ1部	安城市	榊原、田島明、田川、遠藤
2002	H14	4月20日～21日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明、遠藤
		6月16日	東海地域総合大会	岡崎市	田島明、谷口
		9月7日～8日	日本男子リーグ	安城市	田島明、田川、遠藤
		11月16日～17日	日本女子リーグ1部	安城市	田島明、田川、遠藤、谷口
2003	H15	3月26日～27日	大学東海オープン	安城市	田島明、遠藤
		5月10日～11日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、遠藤
		5月24日～25日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明、遠藤
		9月6日～7日	日本女子リーグ1部	安城市	田島明、田川、遠藤、谷口
2004	H16	3月23日～24日	大学東海オープン	安城市	榊原、遠藤、田島明
		4月24日～25日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明、遠藤
		5月22日～23日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明
		10月16日～17日	日本女子リーグ1部	安城市	田島明、遠藤、谷口、西村
2005	H17	3月22日～24日	大学東海オープン	安城市	田島明、田川、遠藤、榊原、澤井實、中間、岡田
		5月14日～15日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明
		9月3日～4日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明
2006	H18	3月22日、24日	大学東海オープン	安城市	遠藤、田島明、榊原、岡田
		5月27日～28日	東海地域実業団男子大会	浜松市	遠藤
		6月10日～11日	日本女子リーグ1部	安城市	遠藤、田島明、谷口、西村、中吉
		8月2日～5日	西日本大学選手権大会	安城市	遠藤、田島明、榊原、谷口、中吉
		8月12日	中日本総合男子大会	武豊町	遠藤
		8月26日～27日	全日本大学男子女子選手権大会	豊橋市	遠藤、田島明
		9月2日～3日	日本男子リーグ	豊田市	遠藤、田島明
		9月8日～10日	全日本壮年大会	姫市	遠藤、田島明、榊原
2007	H19	3月14日～15日	大学東海オープン	安城市	田島明、榊原、岡田勇、西村
		4月21日～22日	日本女子リーグ1部	安城市	遠藤、田島明、谷口、中吉
		4月28日～30日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明
		5月26日～27日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、谷口
		9月7日～9日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明
2008	H20	3月12日～13日	大学東海オープン	安城市	榊原、遠藤、西村、岡田勇、益田
		4月19日～20日	日本女子リーグ1部	豊田市	遠藤
		5月11日	東海地域クラブ男子大会	刈谷市	田島明
		5月24日～25日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、谷口
		9月6日～7日	日本女子リーグ1部	安城市	遠藤、田島明、谷口、西村、中吉
		10月11日～13日	日本女子リーグ1部	刈谷市	遠藤、谷口
		10月18日～19日	日本男子リーグ決勝トーナメント	豊田市	遠藤
2009	H21	3月18日～19日	大学東海オープン	安城市	田島明、岡田勇、西村
		4月26日～27日	日本女子リーグ1部	豊田市	遠藤、田島明
		5月16日～18日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、谷口
		9月5日～6日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明、谷口
		9月11日	全日本レディース大会	名古屋	遠藤

2009	H21	10月10日～12日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、谷口
		10月17日～18日	日本男子リーグ決勝トーナメント	刈谷市	田島明、谷口
2010	H22	3月17日～18日	大学東海オープン	安城市	岡田勇
		4月24日～25日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明
		5月14日～15日	日本女子リーグ2部	大口町	益田
		5月16日～17日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明
		6月6日	東海地域教員レディースシニア大会	幸田町	田島明、遠藤
		9月2日～5日	全日本エルダー大会	安城市	田島明、遠藤、谷口、岡田勇
		9月4日～5日	日本女子リーグ1部	豊田市	中吉
		10月10日～12日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明
		2011	H23	4月22日～24日	日本女子リーグ2部
5月14日～15日	日本女子リーグ1部			豊田市	田島明、益田
5月21日～22日	日本女子リーグ1部			刈谷市	田島明、遠藤、谷口
9月10日～11日	日本女子リーグ1部			豊田市	田島明
9月30日、10月1日～2日	日本女子リーグ1部			刈谷市	遠藤、谷口
10月16日	東海地域大会			岡崎市	遠藤、谷口、笠牟田
11月19日～20日	日本男子リーグ決勝トーナメント			刈谷市	遠藤、田島明、谷口
2012	H24	5月12日～13日	日本女子リーグ1部	豊田市	遠藤
		5月19日～20日	日本女子リーグ1部	刈谷市	遠藤、谷口
		8月18日～19日	国体東海ブロック大会	安城市	田島明、遠藤、安達、谷口、岡田勇、笠牟田
		9月28日～10月1日	日本女子リーグ1部	刈谷市	遠藤、谷口
		10月13日～15日	全日本エルデスト大会	幸田町	田島明、遠藤、安達、岡田勇、笠牟田
		11月17日～19日	日本男子リーグ決勝トーナメント	豊田市	田島明、遠藤
2013	H25	4月20日～21日	日本女子リーグ1部	名古屋市	遠藤
		5月12日	日本女子リーグ1部	豊田市	遠藤
		7月20日～21日	東海地域総合男子女子大会	刈谷市	遠藤、谷口
		10月5日～6日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、谷口
		11月16日～17日	日本男子リーグ決勝トーナメント	豊田市	遠藤、谷口
2014	H26	5月17日～18日	日本女子リーグ1部	豊田市	谷口
		5月24日～25日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、谷口
		9月6日～7日	日本女子リーグ1部	刈谷市	遠藤、谷口
		9月20日～21日	全日本総合男子選手権大会	刈谷市	田島明、遠藤
		11月15日～16日	日本男子リーグ決勝トーナメント	豊田市	谷口
2015	H27	5月16日～17日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明、谷口
		5月24日	東海地域エルダー大会	高浜市	田島明、谷口
		8月8日～9日	中日本総合男子選手権大会	安城市	田島明、遠藤、谷口、安達、岡田勇、笠牟田
		9月5日、7日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、谷口
2016	H28	5月14日～15日	日本女子リーグ1部	豊田市	田島明、谷口
		5月14日	東海地域クラブ男子大会	西尾市	笠牟田
		5月28日～29日	日本女子リーグ1部	刈谷市	田島明、谷口
		8月9日～10日	東海中学校総合体育大会	豊田市	谷口
2017	H29	5月13日～15日	日本女子リーグ1部	豊田市	谷口
		5月27日	全日本総合・中日本総合	豊田市	笠牟田、藤岡
		6月24日～25日	東海地域総合男女選手権大会	刈谷市	田島明、笠牟田
		11月19日	東海地域高校男女新人大会	豊田市	笠牟田
2018	H30	5月12日	春季東海地区大学リーグ	刈谷市	岡田勇
		5月26日～27日	日本女子リーグ1部	刈谷市	谷口
		9月8日～9日	日本女子リーグ1部	安城市	岡田勇、谷口、笠牟田
		10月27日～28日	ジャパンカップ愛知大会	豊田市	笠牟田、遠藤

競技用の道具の紹介と経緯

◆公認審判員の服装および用具

<p>審判員の服装および用具</p> <p>(1) 審判服 紺色の長袖シャツ及びズボン 夏季はパウダーブルーの半袖シャツ (ワッペンは左腕 JSA マーク下1cmにつける) 靴下、ベルトは紺または黒色(金具は光らないもの)</p> <p>(2) 審判帽 紺色(墨審はひさしの長いものでもよい)</p> <p>(3) 審判靴 黒色 ※女性の服装は上記に準ずる ※変色メガネ(日光に当たると変色するもの)は使用してはならない</p> <p>(4) 用具 インディケーター、バットゲージ、ハケ、ボールバック、マスク、プロテクター、レガース、コイン、インサイドプロテクター、スロートガード</p>  <p>審判員の服装は礼服である</p> <p>マスク、プロテクターなどの必需品は個人用として整えたい</p>	<p>1. 審判員の服装及び用具</p> <p>(1) 審判服 紺色の長袖シャツ及びズボン 夏季はパウダーブルーの半袖または長袖シャツ (ワッペンは左腕JSAマーク下、1cmにつける) 靴下、ベルトは紺または黒色(金具は光らないもの)</p> <p>(2) 審判帽 紺色(墨審はひさしの長いものを着用する)</p> <p>(3) 審判靴 黒色 ※女性の服装は上記に準ずる。 ※変色メガネ(日光に当たると変色するもの)は使用してはならない。</p> <p>(4) 用具 インディケーター、バットゲージ、ハケ、ボールバック、プロテクター、レガース、コイン、スロートガード付マスク</p>  <p>審判員の服装は礼服である</p> <p>マスク、プロテクターなどの必需品は個人用として整えたい</p>
<p>1984年度まで球審用具アウトプロテクター</p>	<p>1985年度から球審用具インサイドプロテクター</p>

◆公認審判員の用具

			
<p>インディケーター</p>	<p>バットゲージ (左3号・右2号)</p>	<p>ハケ</p>	<p>ボールバック</p>
			
<p>オーダー用紙入れケース</p>	<p>レガース</p>	<p>スロートガード付きマスク</p>	<p>カップ</p>
			
<p>ストップウォッチ</p>	<p>インサイドプロテクター</p>	<p>コイン</p>	



審判服 (春用)



審判服 (夏用)



審判服 (冬用)



審判靴 (左：塁審用、右：球審用)



審判帽 (左：球審用、右：塁審用)



公認審判員ワッペン

1970年度

2018年度



公式記録員ワッペン

1980年度

2018年度

◆公式記録員の服装および用具



スコアリングマニュアル

ルールブック

競技者必携



公式記録員の記録用具

タイマー 電子計算機 消ゴム B芯 シャープペンシル 定規



公式記録員の服装

(冬用)



ジャンパー



夏用シャツ



帽子



靴

◆競技用の用具

試合球



3号球(革)白色~2009年まで



3号球(革)イエロー2010年以降
日本リーグ・実業団・大学用



3号球 (ゴム)
高校・生涯種目用



2号球 (ゴム)
小学生用

安全用具 (捕手用)



膝当てレガース



捕手用ヘルメット



スロートガード付きマスク



ボディプロテクター

安全用具 (打者・走者用)



両耳当てヘルメット



帽子



バイザー

グラブとミット



内野手用グラブ



外野用グラブ



捕手用ミット



一塁手用ミット

バット



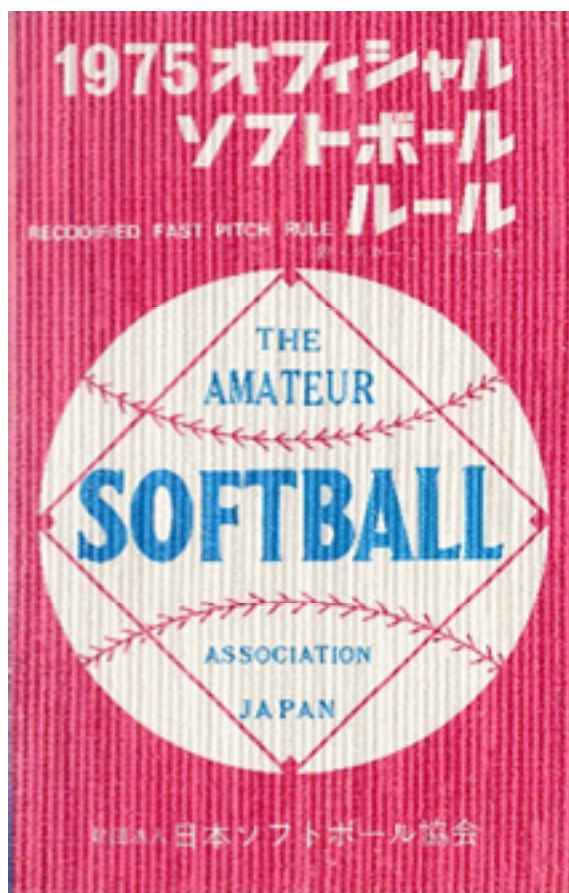
革球用



革球・ゴム球兼用



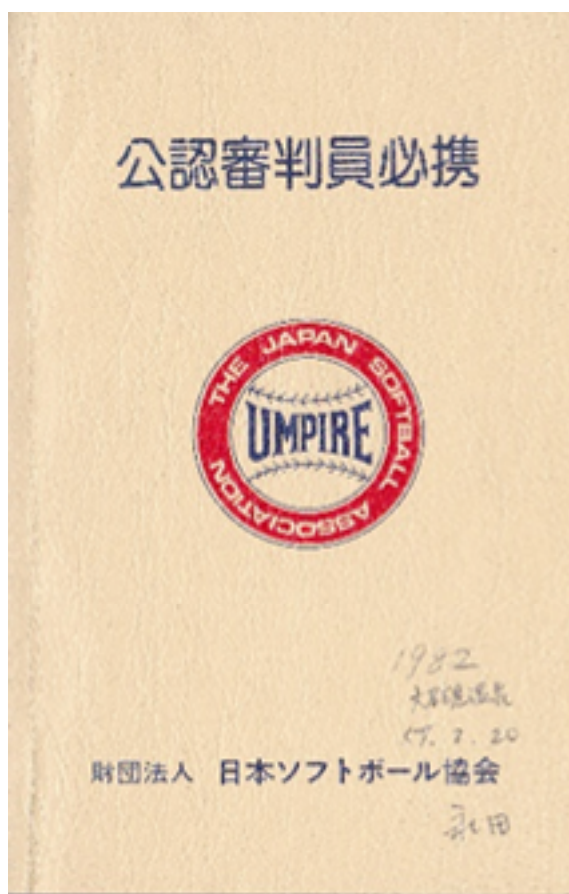
ゴム球2号用



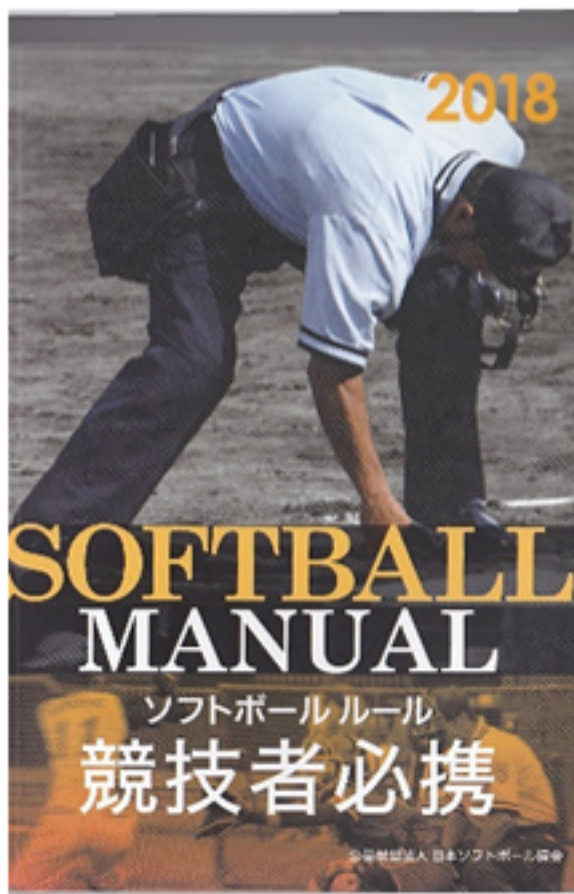
1975年ルールブック



2018年ルールブック



1982年 公認審判員必携



2018年 競技者必携

チーム・審判員・記録員の登録数推移一覧表 安城市ソフトボール協会

周年	年号	西暦	チーム数	会員数	試合数	公認審判員	公式記録員	備考
創立	昭和43年	1968	9	30	24	9		創立総会8月21日
1	44	1969	16	58	42	8		
2	45	1970	17	49	30			
3	46	1971	16	50	57			
4	47	1972	21	72				
5	48	1973	21	76				
6	49	1974	25		124	21		
7	50	1975	29		143	21		
8	51	1976	26		109	21		
9	52	1977	22	382	141	25		
10	53	1978	23		194	25		
11	54	1979	40	666	206	61		
12	55	1980	49	832	254	83		
13	56	1981	56	947	303	68		
14	57	1982	62	1087	334	99		
15	58	1983	59	1044	399	69		
16	59	1984	66	1151	427	96		
17	60	1985	65	1102	497	93	7	
18	61	1986	64	1061	462	85	8	
19	62	1987	63	1093	446	90	8	
20	63	1988	64	1161	465	84	14	
21	平成元年	1989	65	1217	476	82	25	
22	2	1990	61	1139	474	76	25	
23	3	1991	59	1126	429	77	23	
24	4	1992	63	1193	420	77	23	
25	5	1993	69	1262	476	74	25	
26	6	1994	68	1220	454	75	24	
27	7	1995	68	1178	509	70	23	
28	8	1996	69	1287	479	69	23	
29	9	1997	69	1284	498	68	28	
30	10	1998	65	1226	572	68	30	
31	11	1999	62	1179	412	78	30	
32	12	2000	62	1254	425	78	29	
33	13	2001	59	1210	523	87	28	
34	14	2002	63	1263	571	87	28	
35	15	2003	58	1202	530	88	36	
36	16	2004	60	1223	536	87	36	
37	17	2005	60	1249	555	81	37	
38	18	2006	61	1263	583	83	38	
39	19	2007	63	1283	452	81	36	
40	20	2008	60	1207	416	80	36	
41	21	2009	61	1266	392	82	38	
42	22	2010	61	1223	424	93	34	
43	23	2011	62	1298	345	93	34	電気節約
44	24	2012	60	1225	356	81	31	
45	25	2013	61	1212	340	80	27	
46	26	2014	62	1197	301	82	31	
47	27	2015	67	1246	292	81	34	
48	28	2016	63	1398	298	80	31	
49	29	2017	63	1356	275	76	40	
50	30	2018	63	1376	240	74	43	記念式典10月21日

安城市ソフトボール協会被表彰者一覧表

昭和（1976年～1988年）

年度	功 労 者	優 秀 選 手	優 秀 チーム	特 別 表 彰
5 1	加島亀良志 大見裕之	岩本 恵 (キャタビラー三菱) 堀池ヤス子 (日本電装)	森永製菓	
5 2 (10年 記念)	加賀昭成 永田 勤 中根 武 浅井功夫 杉山洋一郎 野村真純	岡田 勇 (日本電装) 太田一次 (太田石材)	ワシノ機械 アイシン和泉	
5 3	沢井 実 太田 裕	後藤友良 (森永製菓) 間瀬幸司 (愛三工業) 加藤吉枝 (日本電装)	日本電装男子	
5 4	竹前富雄 那須靖清	酒井隆司 (ソフターズ) 杉山正美 (マキタ電機)	太田石材	
5 5)	田代常幸 磯村行宏	八木一夫 (豊臣機工) 石黒賢一 (森永製菓)	別所団地	
5 6	伊藤鋼治	原田雅司 (別所団地) 杉本正秋 (下菅池クラブ)	マキタ電機	
5 7	荒川耕治 稲垣 惇	渡辺義徳 (桜井チェリーズ) 森状四郎 (デンソー安城)	安城北部 豊臣機工 九工会	
5 8	田川勝彦 木村節夫	塩中敏秋 (アイシン和泉) 山下隆子 (安城フラワーズ)	井上エムテーピー ソフターズ	
5 9	廣江繁宜	大須賀尚平 (安城北部) 古賀雄志 (サンデー青空会)	ファミリーズ アイシンワナー	
6 0	石川 渉	小霜克己 (別所団地) 恵良洋義 (豊臣機工)	サンデー青空会 ミラクルクラブ	
6 1	榊原弥太郎	稲垣孝行 (安城北部) 日高則子 (チェリーズ) 加藤チエ子 (安城東部)	二本木連合 古井トータス	
6 2	石野三郎	原田 敬 (別所団地) 崎谷安男 (ファミリーズ)	碧海信用金庫 安城サルビア	
6 3 (20周年 記念)	笠原寿郎 田島行治 鈴木 正 舟木定明 田中昭治	久徳成人 (今吉クラブ) 鈴木富雄 (安城北部) 踊瀬昭和 (古井トータス)	エイコーンズ 刈通エンジェルズ 北部マイティーズ	安城女子クラブ

平成（1989年～2018年）

年度	功 労 者	優 秀 選 手	優 秀 チーム	特 別 表 彰
元年	田島明英 星野定和	森 貞夫 (サンデー青空会) 三井邦彦 (マキタ電機)	今吉クラブ サンシグマ	桜林スポーツ少年団
2	小霜克己 平野 正 沢井忠義	青江伸幸 (ファミリーズ) 下野明広 (エイコーンズ) 平沢孝江 (北部マイティーズ)	ハヤブサ 依佐美クラブ	安城北部 桜林スポーツ少年団
3	宇佐美重夫 栗田隆行 柴田 實 日紫喜靖彦	望月秋雄 (安城北部) 原田清三 (ハヤブサ) 稲熊恵子 (安城ドリーム)	祥南アロー リーガルズ チェリーズ	安城北部
4	山下隆子 山城正明	中野昭広 (イノアック) 小嶋利之 (碧信OB)	ミックス サントス	
5	杉浦和夫 大橋末男 大霜幸一 鈴木昌昭 鶴田純則 亀井修兵	山本 学 (祥南アロー) 荏隅辰也 (サンシグマ) 田代常幸 (森永OB) 神谷恵子 (チェリーズ)	新町ファイターズ 高棚クラブ・パイレーツ 安城北部壮年・マリン	

年度	功 労 者	優 秀 選 手	優 秀 チーム	特 別 表 彰
6	内藤和幸 長坂勝遂 岡野 進	稲垣英樹 (古井トータス) 幸田禎三 (ミックス) 柴田つづ子 (チェリーズ)	福釜ソフトクラブ オールシーズン 池友会・碧信OB	
7	稲垣道夫 川辺康平 安達正明 林 春勇	増田博行 (今吉クラブ) 平野和行 (ツェンティズ) 加藤智子 (安城ルビー)	ペガサス キンジョーズ	
8	熊谷勝信 鈴木 博 踊瀬昭和 杉山一乗	清水龍司 (エイコーンズ) 西村 修 (森永製菓) 井上博視 (モンスター)	ラッキーズ サンデー青空会OB 大山ホワイトイー 桜林スポーツ少年団	
9	川角将宣 神谷 昇 岡本英一 長谷部日出男	野原敏彦 (ハヤブサ) 加藤千恵子 (シスターズ)	クラボウ安城 森永製菓OB 安城クラブ	
10	柴田昭雄 稲垣正勝 山口邦一 近藤敦文 野村 烈	藤原 勇 (ペガサス) 田尻勝弘 (リーガルズ) 穴井臣八 (サンデー青空OB) 高橋充子 (スパーードリーム)	アンデン 安城クラブ 桜林スポーツ少年団	
11	田中義国 林 賢一 青江伸幸 平松千代六 遠藤辰志	杉浦久雄 (リーガルズ) 辻山国美 (ラビッツ)	安城ASD	安城クラブ 桜林スポーツ少年団 安城シニアクラブ
12	大橋立夫 野上忠一 石川春男	田之畑裕己 (今吉クラブ) 古川弘務 (ミラクルクラブ) 佐藤郁子 (大山ホワイトイー)	平成クラブ モンスター	今吉クラブ 安城クラブ 安城シニアクラブ 桜林スポーツ少年団
13	乗富智光 那須了一	本庄達也 (サンシングマ) 山田幸男 (桜井スターズOB)	古井クラブ アंकルズ	安城クラブ 安城シニアクラブ 桜林スポーツ少年団
14	近藤行夫 塚本洋二 坂崎幸男	長澤靖彦 (石井ウインズ) 岩本三男 (ツェンティズOB)	ドッコイショ	安城クラブ 桜林スポーツ少年団
15	安藤義章 鳥居芳生 佐藤郁子 岡田千加子	宇都宮幸二 (アंकルズ) 稲垣敏之 (パイレーツ)	エイコーンズ 石井ウインズ	安城クラブ N.C安城 桜林スポーツ少年団
16	原田紘一 細井英世 横山定幸	蟹江寿彦 (サンデー青空会) 神谷賢司 (横山ライナーズ)	サーティナイナーズ シーズンオフ	桜林スポーツ少年団
17	古賀雄志 杉浦久雄 神谷恵子	増岡智明 (石井ウインズ) 牛島輝彰 (平成クラブ) 稲熊秀明 (ルートワンOB)	サンデー青空会 中央精機 フェローズ さくらいOB	桜林スポーツ少年団
18	葛西夏夫 三宅 巧 谷口謙一 加島信之 西村幸子	近藤明広 (横山ライナーズOB) 積山憲二 (古井クラブ)	平成クラブ ジャポニカ	TK
19	鈴木吉且	野村 誠 (モンスター) 神谷建一 (マキタ)	モンスター マキタ	TK 安城クラブ
20	中嶋繁幸 鈴木義弘 勝田敏彦	桑山一成 (ドリーム) 久米 透 (高棚)	ドリーム 高棚	TK
21	大藪久憲 安藤耕造 荒川清明 本多里志	山崎 新 (ツェンティズ) 斎藤一也 (碧海信用金庫)	ツェンティズ 碧海信用金庫	安城スターズ 桜井スポーツ少年団 TK・リターンズ 桜林スポーツ少年団

年度	功 労 者	優 秀 選 手	優 秀 チ ー ム	特 別 表 彰
22	堀田好男 鈴木英彦 深見章二 酒井 勝	高橋正洋 (石井ウインズ) 高橋充子 (リターンズ)	ミックス 池友会	TK 桜林スポーツ少年団
23	前田幸男 小谷京哉 豊阿弥隆昭	喜多大紀 (ペガサス) 堂園 伸 (平成クラブ)	ペガサス 横山ライナース	リターンズ 安城スターズ 今池エンジェルズ
24	三村謙二 岩本三男 高橋充子 中間伯州	稲垣敏之 (パイレーツ)	桜林スポーツ少年団ガールズ	桜林スポーツ少年団
25	鶴田孝文 岡田 勇 原 繁伸 柴田則治	稲村健太郎 (石井ウインズ) 加島信之 (ASD) 菅原 進 (安城シニアクラブ)	ASD OB 安城シニアクラブ	石井ウインズ 桜林スポーツ少年団ガールズ 安城エンジェルズ トリプルA
26	大岩 誠 中川孝義	岡田裕二 (アンクルズ) 太田 宏 (碧海信用金庫)	豊臣機工 ハヤブサ 古井トータス	桜林スポーツ少年団 桜井スポーツ少年団 トリプルA リターンズ
27	山下昌芳 森山晋次	尾原信義 (タケヒロ)	タケヒロ モンスター	トリプルA 石井ウインズ リターンズ 桜林スポーツ少年団 桜林スポーツ少年団ガールズ
28	稲垣英樹 稲熊恵子	堤マルコス裕次 (石井ウインズ) 田中貴之 (サンデー青空会) 杉浦靖彦 (古井トータス)	石井ウインズ ファミリーズ	桜井スポーツ少年団 トリプルA 桜林スポーツ少年団ガールズ
29	松原 誠 天野広司	杉浦永一 (ミラクルクラブ) 奥田喜代美 (さくらいOB)	アングラーズ イノアック	石井ウインズ PAS I 6 桜林スポーツ少年団ガールズ 桜林スポーツ少年団 安城スターズ
30 (2018年)	笠牟田満男 田村達夫 仲村まさと 長澤三人	宮本崇文 (ミックス) 吉村祐介 (スクイズ) 渡辺 尚 (アンクルズ)	古井クラブ ミラクルクラブ	桜林スポーツ少年団 桜井スポーツ少年団 愛知SBC PAS I 6 楽笑 石井ウインズ

大臣・叙勲受章者

中根三二 昭和55年度 文部大臣表彰 平成元年度 勲五等双光旭日章叙勲
加賀昭成 平成24年度 文部科学大臣表彰 (スポーツ功労賞)

被表彰者

◆安城市功労者 (安城市発展祭一般功労者)

平成2年度 竹前富雄 平成11年度 永田 勤 平成18年度 木村節夫
平成23年度 田代常幸 日紫喜靖彦 平成25年度 田川勝彦 平成27年度 林 賢一
平成29年度 石川 渉

◆NPO法人安城市体育協会

体育栄誉 平成元年度 中根三二 平成27年度 加賀昭成
体育功労

昭和48年度 加賀昭成 永田 勤 昭和50年度 寺田 昇 昭和52年度 野村真純 加島亀良志
昭和53年度 杉山洋一郎 昭和56年度 那須靖清 昭和58年度 大見裕之
昭和59年度 田代常幸 昭和60年度 竹前富雄 昭和61年度 沢井 實
平成元年度 木村節夫 平成6年度 石川 渉 山下隆子 平成7年度 田川勝彦
平成8年度 榊原弥太郎 廣江繁宜 平成9年度 舟木定明 平成10年度 田中昭治 田島明英
平成11年度 日紫喜靖彦 澤井忠義 平成12年度 宇佐美重夫 栗田隆行 平成13年度 山城正明
平成14年度 大霜幸一 平成15年度 杉浦和夫 平成16年度 鈴木昌昭 安達正明
平成17年度 田中義国 鈴木 博 鶴田純則 平成18年度 岡本英一 長谷部日出男 大橋立夫
平成19年度 那須了一 平松千代六 林 賢一 平成20年度 遠藤辰志 平成24年度 横山定幸
平成25年度 葛西夏夫 細井英世 平成27年度 神谷恵子 本多里志
優良団体

昭和62年度 安城女子クラブ 平成元年度 桜林スポーツ少年団 平成3年度 安城北部
平成23年度 桜林スポーツ少年団 平成24年度 石井ウインズ 平成25年度 トリプルA
桜井スポーツ少年団 桜林スポーツ少年団ガールズ 平成27年度 桜林スポーツ少年団

◆公益財団法人愛知県体育協会功労賞

昭和49年度 加賀昭成 昭和50年度 寺田 昇 昭和51年度 永田 勤
昭和53年度 野村真純 加島亀良志 昭和54年度 杉山洋一郎 昭和57年度 那須靖清
昭和59年度 大見裕之 昭和60年度 竹前富雄 昭和62年度 田代常幸
平成2年度 木村節夫 平成6年度 沢井 實 平成9年度 田川勝彦 榊原弥太郎
平成12年度 石川 渉 山下隆子 平成13年度 舟木定明 廣江繁宜 平成14年度 田島明英
平成15年度 澤井忠義 平成16年度 日紫喜靖彦 平成17年度 大霜幸一 宇佐美重夫
平成18年度 杉浦和夫 安達正明 平成19年度 鶴田純則 鈴木昌昭 平成20年度 大橋立夫
平成21年度 那須了一 平成23年度 林 賢一 平松千代六 遠藤辰志 平成26年度 横山定幸
平成30年度 葛西夏夫

◆愛知県ソフトボール協会役員功労

昭和50年度 中根三二 岩月滋夫 稲垣九一郎 昭和60年度 永田 勤 平成12年度 加賀昭成
木村節夫 榊原弥太郎 平成23年度 杉浦和夫 平成27年度 日紫喜靖彦

◆公益財団法人日本ソフトボール協会被表彰者

平成55年度 中根三二 岩月滋夫 昭和60年度 永田 勤

協会創立50周年記念被表彰者

役員

経歴

加賀昭成 理事 常任理事 副理事長 理事長 会長 名誉会長
田川勝彦 審判員 記録部長 理事 常任理事 副理事長 理事長 副会長 会長
永田 勤 記録員 審判部長 理事 常任理事 副理事長 理事長 副会長
田代常幸 審判員 記録員 理事 常任理事 事務局長 副会長
石川 渉 審判員 監事 理事 常任理事 会計 事務局次長 副理事長 理事長
日紫喜靖彦 記録員 審判部長 理事 常任理事 事務局長 副理事長
杉浦和夫 審判部長 理事 副理事長 常任理事 事務局長
鈴木昌昭 審判員 監事 理事 常任理事 事務局長
山下隆子 審判員 記録員 理事 常任理事
門前堂スポーツ 監事 協会事務所

審判員

経歴

那須靖清 記録員 審判部長 理事 常任理事
安達正明 審判員 記録員
大橋立夫 審判員 理事 常任理事
長谷部日出男 審判員
野村 烈 審判員

記録員

経歴

田島明英 記録員 理事 常任理事

チーム

HEISEI
ドリーム
古井トータス
モンスター
サンデー青空会
高棚
ミックス
ファミリーズ
アングルズ
碧海信用金庫
ペガサス
ツェンティズ
ラッキーズ
ミラクルクラブ
池友会
サンシグマ
豊臣機工
オールシーズン
桜林スポーツ少年団

安城市ソフトボール協会創立以前の記録

年度	安城市のソフトボール関係	愛知県・東海地域・日ソ協	スポーツ界・一般
昭和 22年 (1947)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 稲沢市で中部地区ソフトボール講習会が開催された。 ・ 第2回石川国体(金沢市)で非公式オープンゲームが行われた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新学制による小学校及び中学校が発足 ・ 日本国憲法施行
昭和 23年 (1948)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安城町体育協会設立(現在、NPO 法人安城市体育協会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3回福岡国体(博多)でオープンゲームとして開催された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新制高等学校発足
昭和 24年 (1949)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回全日本高校女子選手権大会開催(西宮球場) ・ 第1回全日本一般女子選手権大会開催(西宮球場) ・ 日本ソフトボール協会設立(日本体育協会加盟) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本軟式野球連盟評議員会でソフトボール部を分離 ・ 中華人民共和国の成立
昭和 25年 (1950)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安城公園陸上競技場竣工(第3種公認競技場認可) ・ 第5回愛知国体からソフトボールが正式種目(安城公園陸上競技場)。(現在の市役所地) 種目は一般女子9、高校女子16、教職員9 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知県ソフトボール協会設立 会長 鈴木俊雄氏就任 ・ 第5回愛知国体を安城町で開催、一般女子トヨタ自工、高校女子椋山女学園、教職員名古屋教員が出場、名古屋教員が初優勝 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック参加の承認なる。 ・ 朝鮮戦争
昭和 26年 (1951)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 倉紡安城チーム結成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東海ソフトボール協会創立 ・ 日本ソフトボール協会、国際ソフトボール連盟(ISF)に加盟 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際ソフトボール連盟(ISF)設立 ・ 第1回アジア競技大会開催(インド・ニューデリー)
昭和 27年 (1952)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安城市制施行 ・ 西三河教職員大会 ・ 東海四県高校女子大会(椋山女子学院) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全日本高校女子、一般女子大会の開催地を分離 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第15回ヘルシンキ五輪開催
昭和 28年 (1953)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安城市体育協会改組準備委員会できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従来の革球のほかに新しくゴム球がスタートした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ NHKテレビ放送開始
昭和 29年 (1954)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安城市体育協会に改組 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全日本高校女子大会、各都道府県を予選区となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回アジア競技大会開催(フィリピン・マニラ) ・ 自衛隊発足
昭和 30年 (1955)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般女子の倉紡安城、国体(神奈川)で3位に入賞 ・ 高校女子・安城学園高校出場 ・ 安城市で東海協会創立5周年記念総合大会を開催 ・ 安城市内公民館ソフトボール大会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回全日本一般男子選手権大会が開催された(広島市) ・ 第1回全日本総合大会(大阪府) ・ 県内の第1種公認審判員11名(全国、361名) 	
昭和 31年 (1956)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安城学園高校、第8回全日本高校女子選手権大会(西宮)で3位入賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審判員規程が改定され2級制が3級制となり、第1種、第2種、第3種となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第16回メルボルン五輪開催 ・ 日本が国連に加盟
昭和 32年 (1957)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審判員規程改定後、第3種認定会を倉敷紡績(株)安城工場で開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国体の種目に一般男子が正式種目となる(第12回静岡県三島市) ・ 中日本連合の設立 	
昭和 33年 (1958)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第13回富山国体で一般女子の倉紡安城、高校女子の安城学園高校が共に優勝した。 ・ 第2回中日本社会人大会(現、中日本総合大会)を安城市で開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第13回富山国体で天皇杯、皇后両杯を獲得した。 ・ 県内都市対抗大会の新設 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3回アジア競技大会開催(東京)

年度	安城市のソフトボール関係	愛知県・東海・日ソ協	スポーツ界・一般
昭和 34年 (1959)	<ul style="list-style-type: none"> 倉紡安城、第11回全日本一般女子選手権大会(宇都宮市)で初優勝 伊勢湾台風被害のため、愛知県は国体不参加、(安城学園高校も出場権を得ていた) 住民組合対抗ソフトボール大会 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回審判中央研修会が開催された。(東京 千駄ヶ谷) 県大会参加チーム:倉紡安城 A、倉紡安城 B、近藤紡桜井、安城学園高、安城高(ソフトボール愛知第8号から) 	<ul style="list-style-type: none"> 倉紡安城:日本協会賞 伊勢湾台風
昭和 35年 (1960)	<ul style="list-style-type: none"> 倉紡安城、一般女子選手権大会(本荘市)で2年連続優勝 第1回市民ソフトボール大会 第1回職域対抗ソフトボール大会(安城公園・中部小) 	<ul style="list-style-type: none"> 第15回国体ソフトボール競技東海地区大会(安城市) 米国海軍軍人と県内男子実業団と対戦、初めてウインドミル投法が披露された。 	<ul style="list-style-type: none"> 第17回ローマ五輪開催
昭和 36年 (1961)	<ul style="list-style-type: none"> 第16回秋田国体で一般女子の倉紡安城が2度目の優勝、高校女子の安城学園高校も健闘し天皇杯2位、皇后杯1位を獲得 第1回全日本実業団(箕面市)で倉紡安城が優勝 市内勤労青少年ソフトボール大会 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回全日本実業団女子大会が開催された。(大阪) 	<ul style="list-style-type: none"> キューバ革命
昭和 37年 (1962)	<ul style="list-style-type: none"> 安城学園高校、第17回国体(岡山)で2位に入賞、第14回全日本高校女子選手権大会3位に入賞 市制10周年町内対抗ソフトボール大会(安城公園) 	<ul style="list-style-type: none"> 世界女子選手権大会(アメリカ)に大阪高島屋が参加し第5位 	<ul style="list-style-type: none"> 第4回アジア競技大会開催(インドネシア・ジャカルタ)
昭和 38年 (1963)	<ul style="list-style-type: none"> 第15回全日本一般女子選手権大会(開催:刈谷市)で、倉紡安城3位に入賞 市内少年ソフトボール大会(安城公園) 	<ul style="list-style-type: none"> 国際ルール採用(全面改訂)ボールの大きさ11“7/8→12” バットが指定用具になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 東京国際スポーツ大会(東京五輪リハーサル大会) ケネディ大統領暗殺事件
昭和 39年 (1964)	<ul style="list-style-type: none"> 第18回東京五輪の聖火リレー隊結成 	<ul style="list-style-type: none"> 背番号を付けることがルール化 監督は16、投手は1とし、以下ポジション順 第1回全日本実業団男子大会開催(静岡) 審判員登録制度始まる。 	<ul style="list-style-type: none"> 第18回東京五輪開催 新潟地震のため国体夏期大会中止
昭和 40年 (1965)	<ul style="list-style-type: none"> 第5回全日本実業団男女の大会で(開催:刈谷市、碧南市)、倉紡安城が2度目の優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 県協会チーム登録数は89チーム一般男子26、一般女子14、教員5、高校女子44(静岡111、三重71、岐阜47チーム) 審判員登録数は87名第1種49名、第2種34名、第3種4名(静岡274、三重107、岐阜104名) 	<ul style="list-style-type: none"> アジアソフトボール連盟(ASF)設立 第1回世界女子選手権大会(オーストラリア・メルボルン)
昭和 41年 (1966)	<ul style="list-style-type: none"> 勤労青年薄暮ソフトボール大会(運動公園・広場) 安城総合運動公園野球場完成 	<ul style="list-style-type: none"> ルール改定により投捕間は男子が14.63m、女子が12.19mとなったが間もなく男子は14.02mにもなった。 主将の背番号は10と定められた。 第1回全国高校男子選手権大会(大阪) 第1回全日本大学男女選手権大会開催(東京) 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回世界男子選手権大会開催(メキシコ・メキシコシティ) 第5回アジア競技大会開催(タイ・バンコク)
昭和 42年 (1967)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市ソフトボール協会設立準備 第7回全日本実業団女子大会(浜松市)倉紡安城3位に入賞 	<ul style="list-style-type: none"> 県協会チーム登録数は107チーム内訳(一般男子29、一般女子15、教員3、高校女子59、大学1) 審判員登録数は195名(第1種42名、第2種53名、第3種100名) 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回アジア女子選手権大会開催(フィリピン・マニラ)

協会創立以前のソフトボール関係

昭和25年第5回愛知国体の記念誌より



<p>閉会式次第 十一月二日午前十一時二十分</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開式 通告 2 役員、選手入場 3 成績発表 4 表彰 	<h3>教員</h3> <p>三位決定 B 31日 10:00</p> <p>A 31日 13:00</p> <p>B 30日 11:30 A 30日 10:00</p> <p>C 29日 12:00 A 29日 10:30 C 29日 9:00 A 28日 15:00</p> <p>山 王 草 千 藤 愛 川 津 山 堂 野 葉 橋 知 賀 津</p>	<p>三位決定 A 31日 10:00</p> <p>B 31日 13:00</p> <p>B 30日 14:30 A 30日 13:00</p> <p>C 29日 13:30 A 29日 12:00 B 29日 10:30 B 28日 15:00</p> <p>津 藤 宮 岡 藤 藤 三 草 津 知 殿 崎 山 本 岡 堂 津</p>	<ol style="list-style-type: none"> 5 同会宣言 6 優勝旗授与 7 国歌、大会旗、協会旗掲揚 8 選手入場
<ol style="list-style-type: none"> 5 講評 6 会長挨拶 7 国歌、大会旗、協会旗降下 8 閉会宣言 	<h3>高校</h3> <p>三位決定 B 11月1日 10:00</p> <p>A 11月1日 10:00</p> <p>A 31日 11:30 B 31日 11:30</p> <p>A 30日 14:30 B 30日 13:00 A 30日 11:30 B 30日 10:00</p> <p>B 29日 15:00 A 29日 15:00 B 29日 13:30 A 29日 13:30 B 29日 12:00 C 29日 10:30 B 29日 9:00 A 29日 9:00</p> <p>津 兵 藤 藤 北 香 愛 藤 青 京 地 藤 石 大 藤 藤 津 塚 水 葉 海 川 知 美 真 塚 玉 崎 崎 大 藤 藤 津 塚 水 葉 海 川 知 美 真 塚 玉 崎 崎 大 藤 藤</p>	<ol style="list-style-type: none"> 7 局長挨拶 8 選手宣誓 9 東京手配 10 閉会式 	




表彰式



優勝チーム



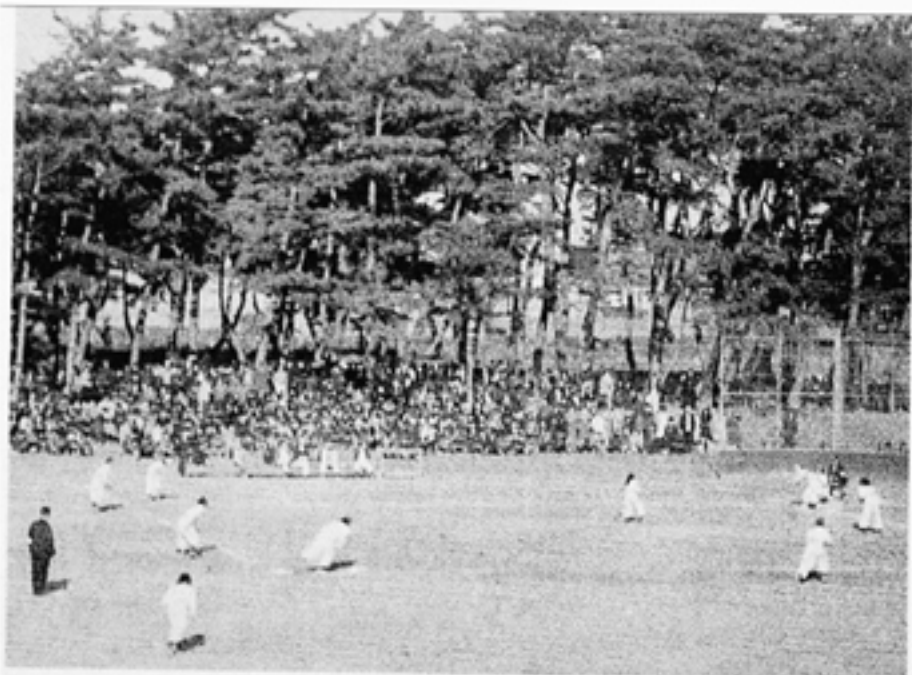
三笠宮両殿下

第五回国民体育大会		高校之部		教員之部	
昭和二十五年十月二十八日—十一月二日 愛知国体競技場	 國体ソフトボール大會案内	高橋組	伊東組	高橋組	高橋組
		伊東組	三島組	伊東組	伊東組
		三島組	三島組	伊東組	伊東組
		三島組	三島組	伊東組	伊東組
		三島組	三島組	伊東組	伊東組
		三島組	三島組	伊東組	伊東組
		三島組	三島組	伊東組	伊東組
		三島組	三島組	伊東組	伊東組
		三島組	三島組	伊東組	伊東組
		三島組	三島組	伊東組	伊東組

主催・日本体育協会
 後援・文部省 愛知県 名古屋市



第5回愛知国体の開会式。初めて正式種目として開催された



第5回愛知国体の試合風景

(国体の会場は現在、市役所・市民会館が建っている)



昭和33年(1958年)第13回富山国体で一般女子の倉紡安城、高校女子の安城学園高校が共に優勝した。「国鉄安城駅」前にて
歓迎式と市中パレードが行われた当時の写真です。(安城中央図書館保存)



安城学園高校提供

安城市ソフトボール協会創立50年の歩み

年度	安城市ソフトボール協会	愛知県・東海・日本協会	スポーツ界・一般
昭和43年 (1968)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市ソフトボール協会設立 初代会長、寺田昇氏が就任した 第1回協会創立記念大会と秋季選手権大会開催 第23回福井国体で一般女子倉紡安城(第2位) 倉紡安城、日本女子リーグ春季優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第8回全日本実業団女子選手権大会、刈谷市開催 第23回福井国体で愛知県は天皇杯、皇后杯を獲得 日本女子ソフトボールリーグ結成 日本女子ソフトボールリーグに倉紡安城が加盟 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回アジア男子選手権大会(フィリピン・マニラ) 第2回世界男子選手権大会(アメリカ) 第19回メキシコ五輪
昭和44年 (1969)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市体育協会に加入し、チーム登録の受付を開始した。(市軟式野球連盟加入者は除く) 第1回春季選手権大会開催 都市対抗地区予選開催 第1回勤労青少年大会開催 第22回市民体育大会 	<ul style="list-style-type: none"> 日本体育大学の下奥氏を招き ウインドミル投法の指導を受ける。 第2回アジア女子選手権大会で倉紡安城が優勝した。 【監督】山根重樹 【コーチ】小野佳子 【選手】は右の欄の通り 倉紡安城、日本女子リーグ春季優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第2回アジア女子選手権大会(台北市) 優勝 倉紡安城【選手】小野幸江、大村悦代、松本なつえ、石川澄枝、井上和代、河村恵美子、勝又誠子、関多江子、高橋真由美、長嶺千秋、岩本裕美子、佐藤公厚、佐原さち子、室伏春江、犬亦千代子
昭和45年 (1970)	<ul style="list-style-type: none"> 野球場ナイター開き(倉紡×安城学園) 第15回国体東海ブロック大会開催 全国私学高校女子大会開催 倉紡安城、第10回全日本実業団女子大会で3度目の優勝 安城学園高校、中日本総合大会で6年連続優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第2回世界女子選手権大会が大阪市で9カ国が参加して開催され、全日本が初優勝した。 優勝メンバー【監督】山根重樹 【選手】大村悦代、井上和代、勝又誠子、関多江子(倉紡安城) ゴムボールの表面が統一された。 東海協会創立20周年式典(岐阜市) 	<ul style="list-style-type: none"> 第6回アジア競技大会(タイ・バンコク) 大阪万国博覧会
昭和46年 (1971)	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子ソフトボールリーグ初開催 薄暮ナイター大会始まる。 納涼大会開催 日本女子ソフトボールリーグ倉紡安城 優勝 ママさんチームが別所団地にてできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 金属バットが検定された。 東海協会の事務局は各県持ち回り 	
昭和47年 (1972)	<ul style="list-style-type: none"> 第4回東海三県都市対抗大会開催 倉紡安城、第1回全日本総合女子選手権大会(伊那市)で優勝 服装の統一、審判部設立 倉紡安城、第28回千葉国体で3度目の優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第7回全日本大学男子女子選手権大会、豊橋市開催 日本ソフトボール協会、財団法人となる。 第1回東海中学生大会を岐阜市で開催 日本男子ソフトボールリーグ結成 	<ul style="list-style-type: none"> 第3回世界男子選手権大会(フィリピン) 第20回ミュンヘン五輪 札幌オリンピック冬季大会
昭和48年 (1973)	<ul style="list-style-type: none"> 第13回全日本実業団女子大会を安城市で開催、倉紡安城が4度目の優勝 安城学園高校、第25回全日本高校女子選手権大会準優勝 第1種公認審判員認定会開催 	<ul style="list-style-type: none"> 倉紡安城、日本ソフトボール協会賞 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉国体を天皇皇后両陛下ご観戦
昭和49年 (1974)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回ファミリースポーツ祭(オリエンテーリング、ソフトボール、ピンポンパン、テニス、バレーボール、卓球) 	<ul style="list-style-type: none"> 第20回全日本一般男子選手権大会、刈谷市開催 第3回世界女子選手権大会にトヨタ自工が参加し、準優勝した。 	<ul style="list-style-type: none"> 第3回世界女子選手権大会はアメリカストラトフォードで開催 第3回アジア女子選手権大会がフィリピンで開催され大和紡福井が出場し 優勝(8勝0敗) 第3回アジア男子選手権大会がフィリピンで開催されレッドスパローズが会場 第7回アジア競技大会(イラン・テヘラン)

年度	安城市ソフトボール協会	愛知県・東海・日本協会	スポーツ界・一般
昭和50年(1975)	<ul style="list-style-type: none"> 安城学園短大付高、第27回全日本高校女子選手権大会で初優勝 安城市内学校施設の開放始まる。(小学校、中学校、高等学校) 	<ul style="list-style-type: none"> 愛知県協会25周年式典を日碍会館(名古屋)で開催 役員、審判員、選手育成者、選手の25名を表彰 	<ul style="list-style-type: none"> 国体に少年男子が加わり4種別となる。 又、参加チームは県名とし選抜でも良いことになった。
昭和51年(1976)	<ul style="list-style-type: none"> 日本男子リーグ、日本女子実業団リーグ安城大会開催 倉紡安城 日本女子リーグ3度目優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第28回全日本総合女子選手権大会、岡崎市開催 第4回世界男子選手権大会がニュージーランド・ウェリントンで開催され全日本が出場、第4位(6勝7敗) 	<ul style="list-style-type: none"> 金属バットにSGマーク 第21回モントリオール五輪
昭和52年(1977)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回OB大会開催 第21回中日本総合大会開催(一般男女、高校女子) 安城市体育協会創立30周年記念式典 	<ul style="list-style-type: none"> 女子カナダチームが来日し、各地で全日本チームと対戦した。 	<ul style="list-style-type: none"> ソフトボールマガジン発刊(恒文社) 第4回世界女子選手権大会カナダが返上、岡崎市で開催することになったがその後中止となった。 王貞治 初の国民栄誉賞に輝く。
昭和53年(1978)	<ul style="list-style-type: none"> 寺田昇会長退任し、加賀昭成氏が会長に就任 安城東公園運動公園完成 安城市体育館完成 	<ul style="list-style-type: none"> 県内各市町村の団体加盟制を導入した。 倉紡安城、全日本総合女子選手権大会(吹田市)で2度目の優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第4回世界女子選手権大会は、エルサルバドルで開催されたが開催国の国情不安のため日本は不参加 第8回アジア競技大会(イラン・テヘラン)
昭和54年(1979)	<ul style="list-style-type: none"> 中国女子対全日本選抜と対戦し [監督] 山根重樹(倉紡安城) [コーチ] 高橋安男(トヨタ自工) [選手] 宿利芳子、薄井智世、山本和子(トヨタ自工)、田口千鶴、堺美恵子、峯本悦子、中岡洋子、伊藤昌代(以上倉紡安城)、 倉紡安城、日本女子リーグで4度目の優勝 倉紡安城 第7回全日本女子総合選手権大会 優勝 	<ul style="list-style-type: none"> (財)日本ソフトボール協会創立30周年記念、女子ワールドカップジャパンシリーズをアメリカ、カナダ、香港、ニュージーランド、日本代表、日本選抜の6チームで開催され日本選抜が優勝した。 第1回全国中学校女子大会が秩父市で開催された。 中国女子チームが来県、一宮市で日本代表と対戦した。 公式記録委員会発足 	<ul style="list-style-type: none"> IOC国際オリンピック委員会への中国復帰が決議された。
昭和55年(1980)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回安城選手権大会開催 倉紡安城、女子実業団大会(八日市)で5度目の優勝 中根三二氏、日ソ協会審判委員長に就任 倉紡安城、日本女子リーグで2年連続5度目の優勝 	<ul style="list-style-type: none"> ルールが改正され「指名打者」、「プレイヤーの再出場」が採用された。 第1回クラブ男女大会(下関市) 中日本総合大会の種目に高校男子が新設された。 中根三二氏 文部大臣表彰 	<ul style="list-style-type: none"> 第5回世界男子選手権大会がタコマ(アメリカ)で開催され全日本が出場第7位であった。 第22回モスクワ五輪(日本不参加)
昭和56年(1981)	<ul style="list-style-type: none"> 第2回ママさんスポーツのつどい 倉紡安城、日本女子リーグで3年連続6度目の優勝 第3種公認審判員認定会開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第33回全日本総合女子選手権大会、一宮市開催 第1回全国家庭婦人大会開催。 打者のヘルメット着用義務化 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回世界ユース男女選手権大会(カナダ・エドモントン) 全日本は男女とも優勝した。
昭和57年(1982)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市制施行30周年記念行事 第6回東海地域総合大会開催 倉紡安城、日本女子リーグで4年連続7度目の優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグと日本実業団女子リーグを統合して1部、2部になった。 	<ul style="list-style-type: none"> 第5回世界女子選手権大会(台北市)で開催された。 第9回アジア競技大会(インド・ニューデリー)
昭和58年(1983)	<ul style="list-style-type: none"> 中根三二氏に名誉審判員の称号が贈られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回全国高校選抜大会開催 第35回全国高校総体開催(男子:刈谷市、女子:一宮市) 	
昭和59年(1984)	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技場メインスタンド完成 日本実業団女子連盟の中日本選手権大会開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第6回世界男子選手権大会に愛知県から3名参加 公認審判員必携発行 	<ul style="list-style-type: none"> 第6回世界男子選手権大会がアメリカ開催、全日本出場第5位 第23回ロサンゼルス五輪 山下泰裕、国民栄誉賞

年度	安城市ソフトボール協会	愛知県・東海・日本協会	スポーツ界・一般
昭和 60年 (1985)	<ul style="list-style-type: none"> 和泉公園運動広場完成 	<ul style="list-style-type: none"> ルール改正で捕手マスクにスロー トガードの装着が義務化された。 タイブレーク制採用 インサイドプロテクターの採用 成年男子(愛知選抜 監督 山口 昌美)、第40回鳥取国体で優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第3回アジア男子選手権大会が静岡 岡市で開催され全日本が出場、優 勝した。
昭和 61年 (1986)	<ul style="list-style-type: none"> 倉紡安城女子チーム廃部 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回全国中学男子大会(開催) 第1回全日本壮年大会が開催された。 公認指導者制度が発足、14名(ローレ ル1名、1級4名、2級9名)が登録 	<ul style="list-style-type: none"> 第6回世界男子選手権大会がニュー ージーランド・オークランドで開催 され全日本が出場、8位であった。 第10回アジア競技大会(韓国・ソウル)
昭和 62年 (1987)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市で日本女子リーグを開催 安城市で第16回日本男子女子選 手権大会を開催 野球場改修工事終了(スタンド完成) 安城市制35周年記念 全日本ママさん大会(大阪市)安城 女子クラブ出場 	<ul style="list-style-type: none"> ルール改正で打者、走者、捕手に ヘルメットの着用が義務化された。 第1回全日本小学生男女大会が 開催された。 犬山市で第33回全日本一般男子 選手権大会を開催 タイブレーク(10回から)採用 	<ul style="list-style-type: none"> 第3回世界女子ジュニア選手権大会はアメリ カ・オクラホマで10か国が参加して開催さ れ、全日本が出場、第3位であった。 第4回アジア女子選手権大会が高知市 で6か国が参加して開催され、全日本 が出場、第2位であった。 衣笠祥雄、国民栄誉賞
昭和 63年 (1988)	<ul style="list-style-type: none"> 第17回日本男子女子選手権大会 を開催 協会創立20周年記念 新幹線三河安城駅開業 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回全国スポーツレクリエーショ ン祭の女子大会が開催された。 第1回健康福祉祭が開催された。 走者、捕手のヘルメット着用義務化 	<ul style="list-style-type: none"> 第7回世界男子選手権大会はカナ ダサッカツーンで14か国が参加し て開催され全日本が出場、第5位 第24回ソウル五輪
平成 元年 (1989)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回安城市小学生女子ソフトボ ール大会開催 中根三二元理事長勲五等双光旭 日章叙勲 	<ul style="list-style-type: none"> 一宮市で第18回日本男子女子選 手権大会を開催 名古屋市で第29回全日本実業団 女子大会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第3回世界男子ジュニア選手権大 会はカナダ、プリンスエドワード島 で7か国が参加して開催され全日 本が出場、第3位であった。 千代の富士、国民栄誉賞
平成 2年 (1990)	<ul style="list-style-type: none"> 第19回日本男子女子選手権大会 を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 高校生以下の金属製スパイク禁 止 	<ul style="list-style-type: none"> 第7回世界女子選手権大会はアメ リカ、ノーマル市で20か国が参加 して開催され全日本が出場、第5 位であった。 アジア競技大会に女子ソフトボー ルが正式種目となった。 第11回アジア競技大会は北京で 5か国が参加して開催され全日本 が出場、6勝2敗で第2位であった。
平成 3年 (1991)	<ul style="list-style-type: none"> 第20回日本男子女子選手権大会 を開催(国体啓発事業) 安城市体育館改修 	<ul style="list-style-type: none"> 県協会40周年記念式典(名古屋市) 豊田市で第26回全日本大学男女 選手権大会を開催 「審判・記録員必携」 「競技者必携」発行 	<ul style="list-style-type: none"> 96年アトランタ・オリンピックで女 子ソフトボールが正式種目に決定 94年広島アジア大会で女子ソフト ボールが正式種目に決定
平成 4年 (1992)	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグを開催 (安城市制40周年記念・国体啓発 事業) 登録番号の胸下は左右どちらでも 良い 	<ul style="list-style-type: none"> 半田市で第6回全日本ママさんス ローピッチ大会を開催 レディース岩田、東浦クラブがとも に3位入賞 第21回全日本男子女子選手権大 会、豊橋市開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第8回世界男子選手権大会がマニ ラ市で18か国が参加して開催され 全日本が出場、第4位であった。 第25回バルセロナ五輪
平成 5年 (1993)	<ul style="list-style-type: none"> 第45回全日本総合女子選手権大 会を開催 (国体リハーサル大会) 	<ul style="list-style-type: none"> 大口町、扶桑町で第14回全日本 クラブ男子選手権大会を開催 江南市で第14回全日本クラブ女 子選手権大会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグ1部は8チームか ら12チームになった。

年度	安城市ソフトボール協会	愛知県・東海・日本協会	スポーツ界・一般
平成 6年 (1994)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国体の審判員養成講習会(レベルアップ) (豊田自動織機対日本電装) ・ 第49回「わかしやち国体」開催 種目:少年女子(安城市) 豊田沙織選手(安城学園高校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第49回愛知国体開催(10月30日～11月2日) 天皇杯、皇后杯獲得 成年男子1部(犬山市)優勝 成年男子2部(大口町、扶桑町)5位 成年女子(江南市) 3位 少年男子(半田市) 3位 少年女子(安城市) 2位 ・ 国体デモンストレーション・スローピッチ大会を半田市、七宝町で開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5回アジア男子選手権大会はマニラ市で7か国が参加して開催され全日本が出場、8戦全勝で優勝 ・ 第8回世界女子選手権大会兼'96オリンピック第1次予選はカナダ・セントジョンズ市で28か国が参加して開催され全日本が出場、第7位でオリンピック出場権を逸した。 ・ 第12回アジア競技大会は広島市で4か国が参加して開催され全日本が出場、第2位であった。
平成 7年 (1995)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本女子リーグを開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一宮市、安城市、刈谷市で日本女子リーグを開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5回世界ジュニア女子選手権大会はアメリカ・ノーマル市で14か国が参加して開催され全日本が出場、準優勝であった。 ・ 新革ボール(いわゆる飛ぶボール)が採用された。
平成 8年 (1996)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本女子リーグを開催 ケーブルテレビ局・全国へ送信された。 ・ 第6回東海地域小中学生大会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回全日本エルダー大会が宮城県で開催された。 ・ 男子、女子リーグでダブルベースが採用された。 ・ 犬山市で第11回全国中学校男女大会を開催 ・ 蒲郡市で日本女子リーグを開催 ・ 協会創立以来46年間会長を務めた、鈴木俊雄氏に替わって郡司直昭氏が第2代目の会長に就任 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第26回アトランタ五輪で日本4位(優勝アメリカ、2位中国、3位オーストラリア) ・ 第9回世界男子選手権大会はアメリカミッドランド市で22か国が参加して開催され全日本が出場し、初の第3位であった。
平成 9年 (1997)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第18回全日本クラブ男子選手権大会を開催(32チーム) 地元代表:今吉クラブ出場 ・ 日本女子リーグを開催 ・ 安城市総合運動公園に多目的グラウンド完成 ・ 一塁にダブルベース採用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダブルベース全面的に採用 ・ 豊田市、安城市、津島市、刈谷市で日本女子リーグを開催 ・ 幸田町で日本男子リーグを開催 ・ 第6回全国ゆうあいびつく愛知・名古屋大会を名古屋市で開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5回世界男子ジュニア選手権大会はカナダ・セントジョンズで11か国が参加して開催され全日本が出場、5位
平成 10年 (1998)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第9回世界女子選手権大会に出場するアメリカ・ナショナルチームを迎えて安城市で国際交流大会を開催 アメカ1対0愛知選抜(安城市総合運動公園野球場) ・ 安城市で第11回全国健康福祉祭ねんりんピック大会を開催 安城シニアクラブ結成し3位 ・ 日本女子リーグを開催 ・ 準指導員養成講習会(40時間)を安城市で開催 ・ 安城市体育協会創立50周年式典 ・ 協会創立30周年記念式典 ・ 第3回全日本エルダー大会 安城クラブ出場 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第9回世界女子選手権大会に出場するアメリカ・ナショナルチームを迎えて豊橋市、刈谷市、安城市で国際交流大会を開催 アメカ 5対0 愛知選抜(豊橋市営球場) アメカ 1対0 豊田自動織機(刈谷市営球場) アメカ 1対0 愛知選抜(安城市総合運動公園野球場) ・ 豊田市、安城市、刈谷市、岡崎市で日本女子リーグを開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第9回世界女子選手権大会が富士宮市で17か国が参加して開催され全日本が出場、第3位入賞しシドニー・オリンピックへの出場権を獲得した。 ・ 第13回アジア競技大会がタイ・バンコク市で7か国が参加して開催され全日本が出場、中国に敗れ第2位であった。 ・ 第6回アジア男子選手権大会がマニラ市で5か国が参加して開催され日新製鋼呉が出場、優勝した。 ・ 長野冬季五輪

年度	安城市ソフトボール協会	愛知県・東海・日本協会	スポーツ界・一般
平成 11年 (1999)	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグを開催 第13回全日本シニア大会(広島県福山市)に安城シニアクラブ出場 	<ul style="list-style-type: none"> (財)日本ソフトボール協会50周年記念表彰式、祝賀会が举行された。 豊田市、安城市、豊橋市、刈谷市で日本女子リーグを開催 第1回ミニソフトボール大会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第6回世界女子ジュニア選手権大会は台北市で15か国が参加して開催され全日本が出場、全勝で3度目の優勝を飾った。 第10回世界男子選手権大会アジア地区予選はシンガポールで7か国が参加して開催され全日本が出場、全勝で優勝した。 第7回アジア女子選手権大会は上海市で10か国が参加して開催され、東京女子体育大学が出場、第2位であった。
平成 12年 (2000)	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグを開催 第44回中日本総合小学生大会(稲沢市)桜林スポーツ少年団準優勝 第5回全日本エルダー大会(福井県敦賀市)安城クラブ3位 	<ul style="list-style-type: none"> 県協会創立50周年記念式典、祝賀会を刈谷市産業振興センターで举行(被表彰者191名) 第44回中日本総合大会を一宮市・稲沢市で開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第28回シドニー五輪 日本、銀メダル獲得 第10回世界男子選手権大会南アフリカで開催され日本、準優勝 高橋尚子、国民栄誉賞
平成 13年 (2001)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市ソフトボール場完成 第6回全日本エルダー大会を安城市で開催し県より4チーム参加、台風15号の影響により決勝戦が行えず、安城クラブ・TOSHIMA(福岡県)の両チーム優勝 日本女子リーグを開催 	<ul style="list-style-type: none"> 東海ソフトボール協会創立50周年記念式典・祝賀会をシャインズ(刈谷市)で12月に举行 ソフトボール愛知復刊1号を8月10日発行 第1回スポーツマスターズ2001(宮崎県)開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第10回世界女子選手権大会アジア地区予選(大阪市) 日本優勝 第6回世界男子ジュニア選手権大会(オーストラリア) 日本準優勝
平成 14年 (2002)	<ul style="list-style-type: none"> 日本男子リーグを開催 日本女子リーグを開催 第1回トヨタグループ杯全日本大学東海オープン開催 	<ul style="list-style-type: none"> 国際ルール改訂、主な内容はシニア女子投捕間距離 13.11m 革ボール黄色、DP採用 8回からタイプレーカー採用 第1回全日本エルデスト大会(東京都) 	<ul style="list-style-type: none"> 第10回世界女子選手権大会で準優勝シアテネ・オリンピックへの出場権を獲得。上野投手、対中国戦で完全試合を達成 第14回アジア競技大会(韓国・釜山)で初優勝
平成 15年 (2003)	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグを開催 	<ul style="list-style-type: none"> 県協会ホームページ開設(7月) 「DP指名選手」制を採用 	<ul style="list-style-type: none"> 第7回ジュニア女子世界選手権大会優勝(第6回に続き全勝で通算4度目の優勝) 第11回世界男子選手権大会アジア予選1位 第11回世界男子選手権大会5位
平成 16年 (2004)	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグを開催 第18回全日本小学生男子大会(滋賀県守山市) 桜井スポーツ少年団出場 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回全日本一般男子大会開催(東京都大田区) 金属製スパイク禁止(小学生・中学生・一般男子ゴム・壮年・実年・シニア・レディース・エルダー・エルデストの種目) ヘルメットは、両耳当てとなる。 日本男子リーグ2地区制とし決勝トーナメント順位決定方式を採用 	<ul style="list-style-type: none"> 第11回世界男子選手権大会(ニュージーランド・クライストチャーチ/15か国) 日本第3位 第3回アジア女子ジュニア選手権大会(韓国・仁川/5か国) ジュニア女子日本優勝 第29回アテネ五輪(アテネ・ギリシャ/8か国) 女子日本銅メダル 第1回世界女子大学選手権大会(アメリカ・プラントシティ/8か国) 大学女子日本第3位 第8回アジア女子選手権大会(フィリピン・マニラ/12か国) 日本女子優勝

年度	安城市ソフトボール協会	愛知県・東海・日本協会	スポーツ界・一般
平成 17年 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市体育館耐震工事完了 第5回日本スポーツマスターズ(富山市)、TK、参加し準優勝した。 東海地区大学男子リーグ開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回都道府県対抗全日本中学生男子・女子大会開催(静岡県掛川市) 第4回全日本エルデスト大会を七宝町で開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第7回世界男子ジュニア選手権大会(カナダ・プリンスエドワード島/9カ国)ジュニア男子日本準優勝 IOC(国際オリンピック委員会)総会で野球・ソフトボールのロンドン五輪での競技除外決定 第3回アジア男子ジュニア選手権大会(マレーシア・クアラルンプール/5カ国)新島学園高校優勝
平成 18年 (2006)	<ul style="list-style-type: none"> 第21回全日本壮年大会を岡崎協会・安城市協会で共同開催 日本女子リーグを開催 第38回西日本大学選手権大会を開催 第11回全日本エルダー大会(宮崎市)、TK、参加し準優勝した。 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回全日本ハイシニア大会開催(徳島市) 投球距離12.19m 第41回全日本男子女子大学選手権大会を豊橋市で開催 第50回中日本総合男子大会(半田市、武豊町、常滑市)共同開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第11回世界女子選手権大会(中国・北京/16カ国)日本女子準優勝し、2008北京五輪出場権獲得 第8回アジア男子選手権大会(福岡県・北九州市/8カ国)日本男子優勝4連覇 第15回アジア競技大会(カタール・ドーハ/6カ国)日本女子優勝 第2回世界大学女子選手権大会(台湾・台南/3カ国)日本女子第3位 第3種公認審判員認定会を認定講習会に改正 日本女子リーグ機構設立
平成 19年 (2007)	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグを開催 第1回安城市中学校チャレンジカップ開催 第7回日本スポーツマスターズ(滋賀県守山市)、TK、参加し準優勝した。 	<ul style="list-style-type: none"> シニア大会の投球距離が13.11mに決定 日本男子決勝トーナメント大会開催(豊田市) 	<ul style="list-style-type: none"> 第9回アジア女子選手権大会(インドネシア・ジャカルタ/10カ国)日本女子優勝 第24回ユニバーシアード競技大会(タイ・バンコク/10カ国)日本女子第3位 ISF 第1回男子ワールドカップ(チェコ・プラハ/5カ国9チーム)日本男子優勝
平成 20年 (2008)	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグを開催 安城市体育協会、特定非営利活動法人化設立総会開催 安城市体育協会60周年記念事業 安城市ソフトボール協会40周年記念事業 	<ul style="list-style-type: none"> 第1回春季全日本小学生男女大会開催(男子:熊本県八代市、女子:静岡県伊豆市) 公認指導者規定改正 平成20年度全国審判委員・記録員中央研修会を愛知県東浦町「あいち健康プラザ」で開催された。 第48回全日本実業団女子大会(一宮市) 日本男子決勝トーナメント大会開催(豊田市) 	<ul style="list-style-type: none"> 第30回北京五輪(中国・北京市/8カ国)女子日本、金メダル獲得 第8回世界男子ジュニア選手権大会(カナダ・ホワイトホース/12カ国)日本 第3位
平成 21年 (2009)	<ul style="list-style-type: none"> 第64回国体成年女子選抜大会開催 安城選手権大会が第30回開催を迎えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度全国審判委員・記録員中央研修会を愛知県東浦町「あいち健康プラザ」で2回目開催された。 第14回全日本レディース大会(名古屋市) 日本男子決勝トーナメント大会開催(刈谷市) 	<ul style="list-style-type: none"> 第12回世界男子選手権大会(カナダ・サスカトゥーン/16カ国)日本 第5位 第4回アジア女子ジュニア選手権大会(マレーシア・クアラルンプール/9カ国)日本 優勝
平成 22年 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> 第9回全日本大学東海オープン 第15回全日本エルダー大会開催リターンズ、TK、参加 	<ul style="list-style-type: none"> 革球は、全種目ともイエローボールに決定 日本男子決勝トーナメント大会開催(刈谷市) 	<ul style="list-style-type: none"> 第16回アジア競技大会(中国・広州)日本女子優勝(3連覇)
平成 23年 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> 第68回東海地区大学男子リーグ 	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグ開幕戦ナゴヤドーム開催 日本男子決勝トーナメント大会開催(刈谷市) 	<ul style="list-style-type: none"> なでしこジャパン、国民栄誉賞

年度	安城市ソフトボール協会	愛知県・東海・日本協会	スポーツ界・一般
平成 24年 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市スポーツ事業観戦推進事業(指導トヨタ自動車・デンソー) 石井ウインズが第9回全日本一般男子大会(高知県)で第3位を獲得 第26回全日本小学生女子大会(宮崎県宮崎市) 安城エンジェルス出場 国体東海ブロック大会開催 加賀昭成会長文部科学大臣表彰(スポーツ功労賞) 	<ul style="list-style-type: none"> 財団法人日本ソフトボール協会、公益財団法人となる。 県ノ協名誉会長の徳田寛氏、公益財団法人日本ソフトボール協会会長に就任 第11回全日本エルデスト大会(蒲郡市、幸田町)共同開催 日本男子決勝トーナメント大会開催(豊田市) 第13回世界女子選手権大会 日本代表 優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第31回ロンドン五輪(ソフトボール除外) 吉田沙保理、国民栄誉賞 世界野球ソフトボール連盟が五輪種目復帰のために設立 東京スカイツリー開業
平成 25年 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市ソフトボール協会45周年記念事業(記念品・懇親会) 桜井スポーツ少年団・桜林スポーツ少年団共に第27回全日本小学生男子大会に出場(福島県福島市) リターンズ、第13回日本マスターズ(女子)出場(北九州市) 	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグ開幕戦 ナゴヤドーム開催 日本男子決勝トーナメント大会開催(豊田市) 	<ul style="list-style-type: none"> 大鵬、国民栄誉賞 長嶋茂雄、松井秀喜、国民栄誉賞 2020年東京五輪開催決定
平成 26年 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理業務発足会(屋外体育施設管理業務委託)ソフトボール場を担当 東海高校総体開催 全日本一般男子(兵庫県豊岡市) 石井ウインズ出場 第28回全日本小学生女子大会(北海道帯広市)桜林スポーツ少年団ガールズ出場 日本マスターズ女子大会(埼玉県春日部市)リターンズ出場 加賀昭成会長退任し、名誉会長に田川勝彦氏会長に就任 	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグ開幕戦 ナゴヤドーム開催 第14回世界女子選手権大会 日本代表 優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第17回アジア競技大会(韓国・仁川)
平成 27年 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> 中日本総合男子選手権大会開催 ソフトボール場の改修計画始まる 第8回春季全日本小学生大会 女子の部(三重県紀北町・尾鷲市) 桜林スポーツ少年団ガールズ出場 男子の部(神奈川県相模原市) 桜林スポーツ少年団 出場 デンソーブライトペガサスの本拠地を刈谷市から安城市に来年移転 	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグ開幕戦と決勝トーナメントをナゴヤドーム開催 ルール新設 <ul style="list-style-type: none"> ①テンポラリーランナーを採用、 ②次打者席の待機は、どちらでも良い 第70回国民体育大会ソフトボール競技、愛知県総合優勝 	
平成 28年 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> 公式ホームページ開局 第9回春季全日本小学生女子大会(熊本県菊池市) 桜林スポーツ少年団ガールズ 準優勝 第25回東海地域小学生新人大会(三重県松阪市) 桜林スポーツ少年団 優勝 第30回全日本小学生男子大会(栃木県大田原市) 桜林スポーツ少年団 出場 第30回全日本小学生女子大会(岡山県岡山市) 桜林スポーツ少年団ガールズ 出場 	<ul style="list-style-type: none"> 第15回世界女子選手権大会 日本代表 準優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第32回リオデジャネイロ五輪(ソフトボール除外) 第33回東京五輪の追加種目決定(野球ソフトボール・空手・スケートボード・スポーツクライミング・サーフィンの5競技 18種目) 野球ソフトボールは、3大会ぶり 伊調馨 国民栄誉賞

年度	安城市ソフトボール協会	愛知県・東海・日本協会	スポーツ界・一般
平成 28年 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> 第13回一般男子大会(山梨県笛吹市)石井ウインズ 出場 第21回全日本レディース大会(高知県高知市)パシオン 出場 第29回ねんりんピック(長崎県諫早市)安城スターズ 出場 第60回中日本総合女子選手権大会(福井県福井市)トリプルA 出場 第60回中日本総合男子選手権大会(静岡県掛川市)桜井スポーツ少年団 出場 第38回東海中学校総合体育大会(豊田市)安城北中学校 優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 第71回国民体育大会(希望郷いわて国体)成年女子 愛知選抜 優勝 	<ul style="list-style-type: none"> 広島東洋カープ 25年ぶりのリーグ優勝 イチロー メジャー史上30人目の3000本安打達成 リオ五輪 陸上男子400mリレーで銀メダル
平成 29年 (2017)	<ul style="list-style-type: none"> 安城市ソフトボール場A球場改修(平成28年10月～平成30年6月) 第10回春季全日本小学生男子大会(静岡県掛川市)桜井スポーツ少年団 出場 第31回全日本小学生男子大会(三重県熊野市)桜井スポーツ少年団・桜井スポーツ少年団 出場 第17回全日本中学生男子大会(大阪府大阪市)愛知SBC 出場 第22回全日本レディース大会(埼玉県鴻巣市・北本市)Pasi6 出場 第16回全日本エルデスト大会(香川県丸亀市)楽笑 出場 	<ul style="list-style-type: none"> 安城市の「ホームチームサポーター事業」の一環として応援バスツアー実施(日本女子リーグ開幕戦ナゴヤドーム)デンソーブライトペガサスを市民応援 	<ul style="list-style-type: none"> 陸上男子100mで桐生日本人初の9秒台(9.98) 19年ぶり日本出身横綱誕生 稀勢の里
平成 30年 (2018)	<ul style="list-style-type: none"> 来年度から5年間、全日本大学ソフトボール女子選手権大会を開催決定 安城市ソフトボール場A球場の改修工事竣工式 世界女子選手権大会出場チームのカナダ代表が安城市ソフトボール場で事前合宿と強化試合 10年ぶりに日本女子リーグ安城大会開催 安城市ソフトボール協会創立50周年記念式典・祝賀会開催、記念誌発刊 第32回全日本小学生男子大会(愛媛県松山市)桜井スポーツ少年団 出場 第18回全日本中学生男子大会(大阪府大阪市)愛知SBC 出場 第23回全日本レディース大会(愛知県田原市)Pasi6 優勝 第17回全日本エルデスト大会(奈良県天理市)RAKUSHO(楽笑) 出場 	<ul style="list-style-type: none"> 日本女子リーグ開幕戦ナゴヤドーム開催 ストライクゾーン変更 第16回世界女子選手権大会開催(千葉県)日本代表 準優勝 カナダ代表 第3位 	<ul style="list-style-type: none"> 「日本体育協会」から「日本スポーツ協会」に名称を変更 羽生結弦 国民栄誉賞 「国民体育大会」の名称を2023年から「国民スポーツ大会」に変更される 大谷翔平選手 二刀流でメジャーリーグに鮮烈デビューし、新人王 日本選手では野茂英雄投手、佐々木主浩投手、イチロー外野手以来、17年ぶり四人目の快挙 年号「平成」最後の年となる

特記事項

1. 安城市の紹介

昭和27年5月5日に市制を施行し、愛知県下13番目の市として誕生した。明治用水（明治13年完成）の豊かな水に育まれ「日本デンマーク」と呼ばれるほど農業先進都市として発展してきましたが、中部経済圏の中心である名古屋市から30キロメートルという近い距離や、豊田市などの内陸工業都市や碧南市などの衣裾臨海工業都市に隣接するという地理的条件にも恵まれ自動車関連企業をはじめとする大企業の進出、住宅団地の建設が盛んになり、急速に都市化が進んできました。

また、工場や住宅がたくさんできることによって商業も盛んになり、市政施行当時37,704人であった人口は、今では18万人を上回るほどに成長し、農業・工業・商業のバランスのとれた町となっています。

近年は、平成10年に「地球にやさしい環境都市宣言」を行い、さらには平成12年には環境の国際規格ISO14001の認証を取得しました。平成28年度からは、目指す都市像を「幸せつながる健康都市 安城」とする、第8次安城市総合計画をスタートさせています。

また、ゆかりの童謡作家・新美南吉が平成25年に生誕百年を迎えたことを契機とし、新美南吉を活用したまちづくりにも取り組んでいます。（安城市ホームページより抜粋）

2. 白鵬関（第69代横綱）の少年時代

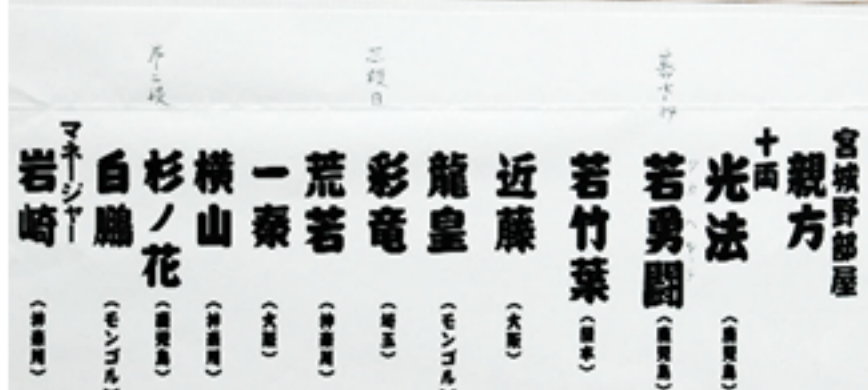
白鵬関の少年時代（2001年）に宮城野部屋とシニアチームがソフトボール交流会（安城東公園）をしたときの集合写真に納まる白鵬少年を紹介します。昭和60年（1985）3月11日生まれ、出身地は、モンゴル国ウランバートル市 初土俵は、2000年（平成12年）



白鵬関の少年時代（後列右から2番目）



少年時代



横綱 白鵬関
平成30年5月場所
（NHKテレビより）

その当時の宮城野部屋の皆さん（左から2番目：白鵬関）

編集後記

安城市ソフトボール協会は、創立50周年を迎えることができました。この半世紀の記録は5年前から資料を収集しながら、創立以前の記録も紐解きながら、出来るだけ写真で見る内容に心掛けました。

次の内容を中心にまとめましたので、過去の歴史を懐かしくあらたに確認していただきますと編集委員会としてはこの上ない喜びです。

- ① 思い出の写真 ② 全日本大会への参加の思い出 ③ 登録チームの経過記録 ④ 私の思い出
- ⑤ 協会主催大会記録 ⑥ 主管大会（全日本・日本リーグ等）の開催記録 ⑦ JSA機関誌
- ⑧ 競技用具等に関する内容 ⑨ 協会創立50周年記念式典模様の記載など

編集にあたり関係各位から貴重な資料や寄稿をいただき創立50周年記念誌を発刊することができました。本誌は、ソフトボールの楽しさを中心として編集しました。どうか、折りに触れ紐解いていただき、今後の協会発展のためにご活用いただきたいと思います。

最後に、協力をいただいた登録チームに対して改めてお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。また、印刷・編集にご協力いただいた、ヨサ美印刷様に、厚くお礼を申し上げます。

2018.12.23 安城市ソフトボール協会
創立50周年記念誌編集委員会
委員長 永田 勤

資料提供者（順不同敬称略）

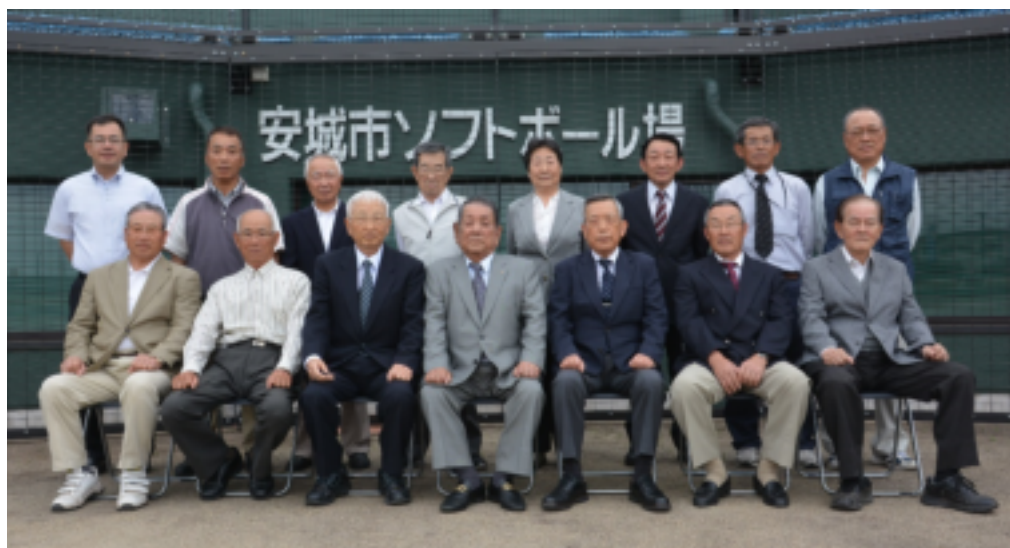
公益法人日本ソフトボール協会 JSA機関誌 NPO 法人安城市体育協会 安城市中央図書館
安城市生涯学習部スポーツ課 安城学園高等学校 倉敷紡績(株)安城工場 デンソーブライトペガサス
廣江繁宣 山下隆子 横山定幸 鈴木昌昭 永田勤 加賀昭成 寺田昇家族 田代常幸
日紫喜靖彦 本多里志 林 賢一 葛西夏夫 岡田 勇 大久保一代 岩本三男 小谷京哉
野々山尚武 三村謙二 加島信之 全国大会出場チーム 協会定時総会資料

協会創立50周年記念誌編集委員会

委員長 永田 勤

事務局 田代常幸 日紫喜靖彦 葛西夏夫 杉浦和夫 岩本三男 岡田 勇 鈴木昌昭

委員 加賀昭成 田川勝彦 林 賢一 石川 渉 本多里志 山下隆子 稲垣英樹



編集委員会メンバー